<u>製品区分:</u>	01.家庭用電気製品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故	(通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2021-0649	ACアダプター(楽器用)	電子楽器ラグ付近が	器用AC豆が溶融した	アダプタ	ヌ—のD	Сプ	には田されっ	ていた赤川	ンの耐温性	れる難燃剤に不具合が	輸入成形不	、事業者に 良による 3の一つと	は、DC る気泡か	プラク	ブの絶縁	樹脂に	輸入事	業者	
2021/05/18	PA-300C						た あった た 大 金 属 か ら む て 樹 脂 が 溶 れ だ れ に る れ に る れ る れ る れ る れ る れ る る る る る	間が、窓出し.	備子問で	短絡が生じ	18日 し、D 対象ロ	1付けでァ) C プラク 1ットにつ	トームペ ブの絶縁	ページ! 樹脂!	こ社告を こ気泡が	掲載生じた			
	ヤマハ(株)										行って	いる。							
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約9年																(受付:2	021/0	06/04)
				(製品破	(損)				(A3)									
2020-1694	イヤホン(コードレス式、リ チウムイオンバッテリー内 蔵)	ネットii から出火し	通販で購入 し、周辺を			付近	事故発生時の特定はできた。 に出火の痕跡に起因しない	きなかった 亦は認めら	が、事故品れないこと	のため原因 の電気部品 から、製品	製造	5事業者等	等は不明	見であっ	った。		消防機	関	
2021/ 02/ 01								- 予吸こ症	AC C 1100°										
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約5年																(受付:2	021/0	02/25)
				(拡大被	害)				(F2)								•	, ,
2020-1336	エアーコンプレッサー	して、倉庫	コンプレ [、] 車を全焼し	ッサード	打近から	出火	事故品からが、焼損がき	ら出火した 害しく、全	可能性が考ての電気部	えられる 品を確認で	製造 とれな	も事業者等 なかった。		目である	るため、	措置は	消防機	関	
2020/11/27		棟を類焼し	した。				きなかった。 かった。	ことから、	原因の特定	はできな									
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明																(受付:2	020/	12/24)
				(拡大被	(害)				(G1)									
2020-1948	エアコン	エアコン て焼損し、	ンを使用し 周辺を対			火し	施工業者が め、接続部プ	が内外接続 で接触不良	電線を途中 が生じて異	接続したた常発熱し、	輸入 あるた	、事業者に	は、製品 置はとら	品に起因	因しない った。	事故で	輸入事	業者	
2021/01/28							が、 接続を 発火した、 接ん なお、 接に は途中接続	のと推定さ す工事説明	れる。 書には、「	内外接続電									
							耐は返り接続 の原因となる	5。」旨、	記載されて	いる。									
Z=1/ =: · · · ·																			
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不 明																(受付:2	021/0	03/30)
				(拡大被	(害)				(D1)									

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>															
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故通	知	内容	事	故	原	因	再	発	防 .	止 措	置	情 受 付	通 失 年 月	和 者 引 日
2020-1527	エアコン	エアコンを使用 から火が出て、原	月中、電源 周辺を焼扱	原プラグ付 員した。	の特定はで	できなかった	とが、事故品	用のため原因 品の電気部品	製造 あるた	事業者に め、措置	は、製品に 量はとらな	こ起因しな いかった。	い事故で	製造事	薬業者	
2021/01/20					に出火の卵に起因した	良跡は認めに ない事故と打	うれないこと t定される。	から、製品								
(事故発生地) 京都府	 使用期間:約4年6か月													(平4.0	0001 /0	0 /01)
			(拡大被害				(F2)						(安1).2	2021/0:	2/01)
2020-1532	エアコン室外機	エアコン室外材辺を焼損した。	幾付近から	ら出火し、	周 事故品 <i>の</i>	の電気部品に	こ出火の痕跡	がは認められ - より悔捐し	製造るため	事業者は	は製品に起 はとらなか	≧因しない	事故であ	消防機		
2021/01/13		ZE EMILIA OTCO			たものと着	きえられ、事 る。	製品に起因し	より焼損しない事故と	0720		x = 3 & N	7720		או נש פו	X (7)	
(事故発生地) 三重県	 使用期間:不 明													/ ₩ ¼ .	001/0	0 (01)
			(拡大被害				(F2)						(安付:2	2021/0:	2/01)
2020-1585	エアコン室外機	エアコン室外様 内機と室外機を打	幾付近から	5出火し、	室 事故品の	の電気部品に	こ出火の痕跡	がは認められ い事故と推定	製造 ある <i>た</i>	事業者は - め 措置	は、製品に stはとらな	に起因しな いった。	い事故で	製造事	『 孝 孝	
2020/12/28		焼損した。	A-1,70 7 G E	Dig. T	される。		,2100	, ,,,,,,,,,						4X.E.7	- A D	
(事故発生地) 東京都	使用期間:約7年3か月													(巫什.(2021/0:	0 /10)
			(製品破損				(F2)						(安).2	2021/0.	2/12)
2021-0004	エアコン室外機	通信販売で購入付近から出火し、	入したエフ	アコン室外	機 事故品の	の電気部品に	こ出火の痕跡に起因しない	がは認められ い事故と推定				こ起因しな いった。	い事故で	製造事	業者	
2021/02/21			,,,,,		される。		,	,. = ,						σ.c.,	× 1	
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約3年3か月													(巫仏:(0001/0	4 (00)
			(拡大被害				(F2)						(安17:2	2021/04	+/UZ)
			(ルハ狄古	/			(12)	I							

製品区分:	01.家庭用電気製品														
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知 内 容	事	故	原	因	再	発 [坊 止	措	置	情 受 付	通年	知 者 月 日
2021-0062	エアコン室外機	エアコン室外機付辺を焼損した。	対近から出火し、原	事故品のないことか	電気部品には ら、製品に起	出火の痕跡 記因しない	は認められ 事故と推定	輸入 あるた	事業者は、 め、措置に	製品に起 はとらなか	因しない! った。	事故で	輸入	事業者	
2021/03/10				される。											
(事故発生地)															
千葉県	使用期間:不明												(受付	:2021,	/04/13)
			(拡大被害)			(F2)								
2020-1736	ノートパソコン	使用中のノート/ て、手に火傷を負っ	ペソコンから火がb った。	出 ヒンジ部 ンジにかみ	の内部配線が 込まれた状態 閉時に繰り返	が、製造不態であった	良によりヒ ため、ディ	はない	ことから、	他に同種 既販品に	事故発生(対する措施	の情報 置はと	輸入	事業者	
2021/01/21	81MDS01000			■ スプレイ開■ 縁被覆が傷■ と推定され	つき短絡を気	返し応力が 主じて、焼	加わり、絶損したもの	検したし	、工場で仍 ほか、内部	R管してい 『配線に係	る注意を終	組立手			
	3 TWD 30 T 000			1,2,2	20			順書に	追加して、 作業員にタ	検査項目 する指示	を追加する	るとと			
/ 古 + 	レノボ・ジャパン(同) 							とした。	•						
(事故発生地) 福岡県	使用期間:約1か月												(受付	:2021,	/03/09)
			(軽傷)			(A2)								
2021-1070	パソコン	パソコンの内部が	が焼損した。	来の仕様と	配線のコネクは異なる難り	然剤 (保 謹	被瞳の施さ	6月2	9日付けて	2015	一ジに社会	告を掲	製造	事業者	
0000/00/00	PT100E			Ⅰ湿度の影響	赤リン酸が生 でリン酸が生 端子間で短網	±じて端子	金属から銅	載する。 入者に る。	とともに、 連絡し、無	連絡先が 乗償で修理	判明して(を実施し	いる購 てい			
	111000			のと推定さ	れる。		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- 0							
	エプソンダイレクト(株)														
(事故発生地) 大阪府	 使用期間:不 明												(= /1	0001	(00 /10)
7 (1)2(1)			/ # U D T##P	\			(40)						(安何)	:2021/	/08/10)
		0	(製品破損	<u> </u>	T7.45 - 1.4		(A3)	#11.54		0015	(T + 0 :	7 \ _			
2021-1071	パソコン	パソコンの内部だ	が焼損した。	来の仕様と	配線のコネク は異なる難り 赤リン)が何	然剤(保護	被膜の施さ	6月2	9日付けて	2015 ボームペ 連絡先が	ージに社会	告を掲	製造	事業者	
2020/12/23	PT100E			湿度の影響 が溶出し、 のと推定さ	赤リン酸がたい がりとして がら がら がら がら がら がら がら がら がら がら とこれ とこれ とこれ とこれ とこれ とこれ とこれ とこれ とこれ とこれ	主じて端子 各が生じて	金属から銅 焼損したも	入者に	連絡し、無	#償で修理	を実施し	てい゚゚゚゚			
	エプソンダイレクト(株)				. 🕶										
┃ (事故発生地)															
愛知県	使用期間:約7年9か月												(受付:	:2021,	/08/10)
			(製品破損)			(A3)								

製品区分:	01.家庭用電気製品	10																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2021-1072	パソコン		パソコン	の内部が	焼損した	1110		来の仕様と	は異なる難	燃剤(保証	子樹脂に、本	6月2	事業者に	ナでホー	-ムペ-	-ジに社	告を掲し	製造事	業者	
2021/02/12	PT100E							れていない 湿度の影響 が溶出し、 のと推定さ	でリン酸が端子間で短	生じて端っ	Cいたため、 子金属から銅 て焼損したも		とともに連絡し、							
	エプソンダイレクト	(株)																		
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約7年11	1 か月																(受付:2	021/	08/10)
					(製	以品破	(損)				(A3)									
2021-1073	パソコン		パソコン	の内部が	焼損した	011		来の仕様と	は異なる難	燃剤(保証	子樹脂に、本	6月2	事業者に 9日付に	ナでホー	- ムペ-	- ジに社	告を掲し	製造事	業者	
2021/01/27	PU100S							れていない 湿度の影響 が溶出し、 のと推定さ	でリン酸が 端子間で短	生じて端っ	ていたため、 子金属から銅 て焼損したも	載する 入者に る。	とともに連絡し、	こ、連絡 無償で	A先が半で修理を	判明して と実施し	いる購てい			
	エプソンダイレクト	(株)																		
(事故発生地) 大分県	使用期間:約7年8点	か月																(受付:2	021/	08/10)
					(製	以品破	(損)				(A3)									
2021-1074	パソコン		パソコン	の内部が	焼損した	٥١١		来の仕様と	は異なる難	燃剤(保証	子樹脂に、本	6月2	事業者に	ナでホー	-ムペ-	- ジに計	告を掲	製造事	業者	
2021/02/15	PU100S								でリン酸が 端子間で短	生じて端っ	Cいたため、 子金属から銅 て焼損したも	戦する 入者に る。	とともに連絡し、	- 、連絡 無償で	を作がする。	製明して	てい			
	エプソンダイレクト	(株)																		
(事故発生地) 青森県	使用期間:約7年9ヵ	か月																(受付·2	021/	08/10)
					(制	以品破	:埍)				(A3)								•	
2021-1075	パソコン		パソコン	の内部が	()2-	\ HH !//\	.]只 /				子樹脂に、本 養被膜の施さ		事業者に 9日付に					製造事	***	
0001/00/00								れていない	赤リン)が	歴月 (休)	受税候の記さ ていたため、 子金属から銅	載する	とともに	こ、連終	各先 が半	削明して	いる購	表担手	未白	
2021/03/02	PU100S							湿度の影響 が溶出し、 のと推定さ	端子間で短	生じて端子 終が生じて	子金属から銅て焼損したも	入者に る。 	連絡し、	無償で	が修埋る	上実施し	-C (\)			
	エプソンダイレクト	(株)																		
(事故発生地) 京都府	使用期間:約7年8点	か月																(受付· <i>?</i>	021/	08/10)
					(以品破	'指)				(A3)								• /	, ,
	i .				\ 10	\neg	· /				(/ ()									

製品区分:	01.家庭用電気製品	IĖ																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2021-1076	パソコン		パソコン	の内部が	焼損し	た。		来の仕様と	は異なる難	[燃剤(保]	子樹脂に、本	6月2	事業者に	けでホー	-ムペ-	-ジに社	告を掲し	製造事	業者	
2021/04/26	PT100E							れていない 湿度の影響 が溶出し、 のと推定さ	でリン酸が端子間で短	生じて端-	ていたため、 子金属から銅 て焼損したも		ととも1 連絡し、							
	エプソンダイレクト	(株)																		
(事故発生地) 静岡県	使用期間:約8年3ヵ	か月																(受付:2	021/	08/10)
					(#	製品破	双損)				(A3)									
2021-1077	パソコン		パソコン	の内部が	焼損し	た。		来の仕様と	は異なる難	燃剤(保調	子樹脂に、本	6月2	事業者に	けでホー	- ムペ-	- ジに社	告を掲し	製造事	業者	
2021/07/10	PT100E							れていない 湿度の影響 が溶出し、 のと推定さ	でリン酸が端子間で短	生じて端ー	ていたため、 子金属から銅 て焼損したも	載する 入者に る。	とともに	に、連絡、無償で	各先が半 で修理で	削明して 主実施し	いる購 てい			
	エプソンダイレクト	(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:約7年6ヵ	か月																(受付:2	021/	08/10)
					(#	製品破	7損)				(A3)									
2021-1078	パソコン		パソコン	の内部が	焼損し	た。		来の仕様と	は異なる難	燃剤(保証	子樹脂に、本	6月2	事業者に	けでホー	-ムペ-	- ジに計	告を掲	製造事	業者	
2021/05/31	PU100S								でリン酸が 端子間で短	「生じて端−	てにため、 子金属から銅 て焼損したも	戦する 入者に る。	とともに連絡し、	- 、連系 無償で	を作る。	判明して を実施し	てい			
	エプソンダイレクト	(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:約7年5ヵ	か月																(受付·2	021/	08/10)
					(#	製品破	7指)				(A3)							()(1)	,	,,
2021-1079	パソコン		パソコン	の内部が		- C - F - 1/2					子樹脂に、本 養被膜の施さ		事業者に 9日付に					制化	***	
0004 /00 /05								木の仕様とれていない	赤リン)が	旅削(休 使用され	^隻 板膜の施る ていたため、 子金属から銅	載する	とともに	に、連絡	各先 が半	削明して	いる購	製造事	来有	
2021/06/05	PU100S							湿度の影響 が溶出し、 のと推定さ	端子間で短	「生じて端 - 「絡が生じ [*]	子金属から銅 て焼損したも	る。	連絡し、	、無償で	で修理を	生実施し	てい			
	エプソンダイレクト	(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:約7年11	1 か月																(受付:2	021/	08/10)
					(#	製品破	損)				(A3)									

_ 製品区分:	01.家庭用電気製品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2021-1080	パソコン	パソコンの	内部が焼損	した。		来の仕様と	は異なる難	燃剤(保護	子樹脂に、本 護被膜の施さ	6月2	9日付け	は、20 f	ムペー	ジに社	告を掲し	製造事	業者	
0000/00/00	PU100S					れていない 湿度の影し が溶出して のと推定さ	でリン酸が端子間で短	生じて端っ	といただめ、 子金属から銅 て焼損したも	戦する 入者に る。	連絡し、	ニ、連絡が 無償で値	を理を	実施し	てい			
	エプソンダイレクト(株)																	
(事故発生地) 山形県	使用期間:不明															(受付:2	021/0	08/10)
				(製品研	波損)				(A3)									
2021-0074	ヘアアイロン(充電式)	ネット通販 から異音がし た。	で購入したて出火し、			リチウも 損した 詳細できな なか	と考えられ 状況等が不	セルが異常 るが、焼扱 明であり、	常発熱して焼 員が著しく、 原因の特定		事業者等かった。	穿が不明で	である	ため、	措置は	消防機	関	
2021/ 04/ 03						14 C 2 4 11	J1_0											
(
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1年2か月9日															(受付:2	021/0	04/14)
				(拡大剤	皮害)				(G1)									
2020-1947	ポータブルDVDプレーヤー (液晶テレビ付)	┃V D プレーヤ レーヤー付近	から異音が	. DV[つプ		と推定され	るが、電池	常発熱して焼 也セルの焼損 いった。	輸入 れなか		ボ不明で む	あるた	め、措	置はと	消防機	関	
2021/03/25	DR.J DP1023	周辺を焼損し	た。															
	不明																	
(事故発生地) 大分県	使用期間:約22日															(受付:2	021/0	03/30)
				(拡大衫	皮害)				(G3)								•	, ,
2021-0081	ポータブル電源(リチウムイ オンバッテリー)	ネット通販 源を充電中、 異音がして出	で購入した	ポータ	ブル電	電池セル えられるが	が異常発熱 、焼損が著	して焼損し しく、詳約	たものと考 田な使用状況 できなかっ		事業者等かった。	≩が不明で	である	ため、	措置は	消防機	関	
2021/04/03		異音がして出	火し、周辺	を焼損し	した。	等が不明で た。	あり、原因	の特定はで	できなかっ									
(事故発生地)																		
大阪府	使用期間:約8か月								ļ							(受付:2	021/0	04/15)
				(拡大額	皮害)				(G1)									

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>						
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知 内 容	事故	原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2021-0345	メモリーカードリーダー(ワ イヤレス式、充電式)	メモリーカード うとしたところ、	リーダーを充電しよ メモリーカードリー て発煙し、溶融し	制御基板の部品が、のと考えられるが、	が異常発熱し、発煙したも 詳細な使用状況等が不明		だ 消費者センター
2021/02/09		ダーから火花が出 ^っ た。 	て発煙し、溶融し	であり、原因の特別	定はできなかった。	<i>t</i> =.	
(
(事故発生地) 東京都	使用期間:約3か月13日						(受付:2021/04/27)
			(製品破損)		(G1)		
2020-1652	モバイルバッテリー (リチウムイオン)	テリーを使用中、と	入したモバイルバッ 出火して周辺を焼損	電池セルが異常多えられるが、焼損な	発熱して焼損したものと考 が著しく、詳細な使用状況 原因の特定はできなかっ	輸入事業者が不明であるため、措置は れなかった。	当防機関
2021/01/11		した。		寺か不明であり、『 た。 	京囚の特定はじさなかつ		
(事状终失地)							
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約3年						(受付:2021/02/18)
			(拡大被害)		(G1)		
2021-0077	モバイルバッテリー (リチウムイオン)	ネット通販で購入テリーを自動車内に	入したモバイルバッ こ置いていたとこ テリー付近から発煙	電池セルが異常多えられるが、焼損な	発熱して焼損したものと考 が著しく、詳細な使用状況 原因の特定はできなかっ	製造事業者等が不明であるため、措置とれなかった。	おります。 消防機関
2021/04/05		し、周辺を焼損した	た。	すが いめであり、	ボ囚の付たはてさながり		
(事故発生地)							
愛知県	使用期間:約1年1か月						(受付:2021/04/14)
			(拡大被害)		(G1)		
2021-0343	モバイルバッテリー (リチウムイオン)	ネット通販で購入して関切を快場して	入したモバイルバッ ていたところ、出火 た。	電池セルが異常多点をあるが、焼損が	発熱して焼損したものと考 が著しく、詳細な使用状況 原因の特定はできなかっ	製造事業者等が不明であるため、措置とれなかった。	おります。 消防機関
2021/04/02		して同題を就頂し	-0	+ x x y y y c w y 、 // た。	** 図の14 をはてらながり		
(事故発生地)							
大阪府	使用期間:約2年						(受付:2021/04/26)
			(拡大被害)		(G1)		

製品区分:	01.家庭用電気製品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情幸受作	通 计年	知 者月 日
2021-0358	モバイルバッテリー(リチウ ムイオン)	自動車内に置 テリー付近から	置いていた ⁻ 5出火し、J	モバイルル 周辺を焼拮	負し え	こられるが、	焼損が著	しく、詳細	たものと考 田な使用状況	製造 とれな	事業者等かった。	が不明	目である	らため、	措置は	消防	機関	
2021/04/01		た。				≨が不明で∂ ニ。	めり、原囚	の特定はで	ごさなかつ									
(事故発生地)																		
岐阜県	使用期間:不明															(受付	:2021	/04/30)
			(拡大被	書)				(G1)									
2020-1426	レンジ台付収納庫(コンセント付)	レンジ台付収 続していた電子 溶融した。			こ接 ラー	事故品のま	刃受け金具間で接触不	と接続して良が生じて	いた電源プ 異常発熱 、詳細な使		事業者が かった。	「倒産し	ている	らため、	措置は	販売	事業者	Í
2020/12/11		冷酷した。			H	ノ、焼損し <i>7</i> 月状況等が ² いった。	たものと考 不明であり	、原因の特	たまさできな									
(事故発生地)																		
福岡県	使用期間:約12年7か月															(受付	:2021	/01/14)
			(拡大被	書)				(G1)									
2020-1802	換気扇	換気扇付近か 焼損した。	いら異臭が	して発煙し	車	長期使用 曲受け部が り、巻線が	目着して 過	自荷状態と	モーターの	輸入大被害	事業者は に至る可 なかった	、外郭 「能性は	『は金属 は低いこ	製であるとから	5り、拡 5、措置	輸入	事業者	Í
2021/03/04	HRB-350				炉	を 受ける もん	^{氏吊完熱し} のと推定さ	れる。	ノョートし、	は なお る。	はからた	。 製品は既	死に生産	€を終う	してい			
(事故発生地)	(株)デンソーエース(現 (株)デンソーソリューショ ン)																	
北海道	使用期間:約15年															(受付	:2021	/03/22)
			(製品破技	員)				(C1)									
2021-0027	携帯電話機	使用中の携帯 ン)から出火し た。	詩電話機 () ン、カーペ [・]	スマート: ットを焼‡	フォ 員し リァ	事故品に乳ーのリチュ	装着されて ウムイオン * のと考え	いた非純正電池セルが	E品のバッテ ド異常発熱し 品に起因しな	輸入 あるた	.事業者は .め、措置	、製品はとら	品に起因 なかっ	引しない った。	\事故で	消防	機関	
2021/03/04		/			l l	・事故と推り	定される。	- フィい、 衣叩	i-redioな									
(事故発生地)																		
群馬県	使用期間:約3年1か月								,							(受付	:2021	/04/05)
			(拡大被	書)				(F2)									

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>						
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知 内 容	事故	原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2020-1692	蛍光ランプ	使用中の蛍光ラン 出て、照明器具のカ	プ付近から火花が バーが溶融した。	Ⅰ取り付けていた照明:	焼損しており、事故品を 器具を確認したところ、	製造事業者は、製品に起因しない事故 あるため、措置はとらなかった。	で製造事業者
2021/01/17				展明器具の安全装置 正常に機能しなかっ 期に終霊し続けたこ	(安定器の制御回路)がたため、事故品の寿命末たでである。 (大きない たいまた こうしゅう こうしゅう かいき こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょ		
				部が異常発熱して焼き ことから、製品に起	たため、		
				る。			
(事故発生地) 石川県	 使用期間:不 明						(受付:2021/02/25)
			(拡大被害)		(F2)		(受例.2021/02/23)
2021-0001	充電器(電動工具用)	電動工具用の充電 差し込んだところ、		電源プラグ側のコー 芯線が断線し、短絡	ードプロテクター付近で ・スパークが発生したも	輸入事業者は、経年劣化による事故と ており、他に同種事故発生の情報はない	こ 輸入事業者
2021/03/05		た。	7 to 17 17020	のと考えられるが、 であり、原因の特定	・スパークが発生したも 詳細な使用状況等が不明 はできなかった。	▍生状況を注視することとした。	発
						なお、当該製品は既に販売を終了して る	
(事故発生地) 北海道	使用期間:約10年						(受付:2021/04/01)
			(製品破損)		(G1)		(支刊:2021/04/01)
2020-1784	照明器具	照明器具付近から 損した。	出火し、周辺を焼	は認められなかった。	た電気部品に出火の痕跡 が、焼損が著しく、全て	れなかった。	消防機関
2021/01/15				の電気部品を確認で 因の特定はできなか	きなかったことから、原		713173 122173
(事故発生地) 三重県	使用期間:約1年						(受付:2021/03/18)
			(拡大被害)		(G1)		(文内.2021/00/10)
2020-0841	照明器具(シーリングライト、LED)	使用中の照明器具臭がし、焼損した。	から異音がして異	登執 性指 たま	部に不具合が生じて異常 のと推定されるが、不具	輸入事業者は、火災などの拡大被害に 至っていないことから、既販品に対する	措 消費者センター
2020/08/23				合が生じた原因の特別	定はできなかった。	■ 置はとらないが、今後の事故発生状況を ■ 視し、必要に応じて対応することとした	
	モプリオス 					なお、今後の製品については、基板実 前後及びはんだ付け工程での品質管理を 化することとした。	数 強
	(株)ベガコーポレーション						
(事故発生地) 東京都	使用期間:約2か月						(受付:2020/09/25)
			(製品破損)		(G3)		(支刊.2020/09/20)
			(2011 100 1只 /		(00)		

製品区分:	01.家庭用電気製品		1				_												
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2020-1197	照明器具(シーリングト、LED)	ブライ	使用中の 煙した。	照明器具7	から異	音がし、	発熱し.	無損 したもの	ひと推定され	が生じて異常 いるが、不具	至って	事業者に	ことから	5、既則	豆品に対	する措	輸入	事業者	ź
2019/07/15	モプリオス						台が生じ	た原因の特別	定はできなか	いった。	視し、 なお	: らないz 必要にx 3、今後0	応じてタ の製品に	対応する こついて	ることと こは、基	した。			
											前後及化する	なばんが	だ付けコ した。	E程で⊄)品質管	理を強			
(事故発生地)	(株) ベガコーポレーシ 	/ヨン																	
神奈川県	使用期間:不明																(受付:	2020	/12/01)
					(‡	製品破損)			(G3)									
2020-1198	照明器具(シーリング ト、LED)	ブライ	照明器具	の内部が炯	焼損し	ていた。	基板上発熱し、	の点灯回路で	部に不具合か	が生じて異常 いるが、不具	輸入至って	事業者に	は、火災ことから	災など <i>0</i> 5、既則	が拡大被	害にする措	輸入	事業者	Í
2019/09/28	モプリオス						台が生し	に原囚の符)	定はできなか	いった。	直はとれている。	らないが 必要に ら、今後 なびは-	か、今は 応じて対 の製品に	gの事で 対応する こついて	X発生状 ることと こは、基	況を注 した。 板実装			
											前後及化する	なびはんだ	だ付けコ した。	E程で⊄)品質管	理を強			
(事故発生地)	(株)ベガコーポレーシ	/ョン																	
広島県	使用期間:不 明																(受付:	2020	/12/01)
					(‡	製品破損)			(G3)									
2020-1199	照明器具(シーリング ト、LED)	ブライ	使用中の!煙した。	照明器具7	から異	音がし、	発熱し、	尭損 したもの	のと推定され	が生じて異常 いるが、不具	至って	事業者に	ことから	5、既期	豆品 に対	する措	輸入	事業者	Í
2020/01/26	モプリオス						合か生じ	た原因の特別	定はできなか	いった。	視した	らないが 必要に ら、今後 なびはんが	広じて対	対応する	ることと	1.5-			
											前後及化する	なびはんだ	だ付けコ した。	E程での)品質管	理を強			
	(株)ベガコーポレーシ 	/ヨン																	
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明																(受付·	2020	/12/01)
					(<u>f</u>	製品破損)			(G3)								_•	. , /
2020-1200	照明器具(シーリング ト、LED)	ブライ	照明器具辺を焼損し	から異臭ぇ た。		発煙し、月	· 基板上	の点灯回路で 発損したもの	部に不具合か のと推定され	が生じて異常 いるが、不具	輸入 至って	事業者に	は、火災ことから	災などσ 5、既則)拡大被 反品に対	害に する措	輸入	事業を	± ∃
2020/02/15				-			合が生じ	た原因の特別	定はできなか	いった。	置はと	らないが必要に	が、今後	後の事故	女発生状	況を注		1> =	•
	モプリオス										┃ なお ┃ 前後及	る。 今後で ない ることと	の製品に だ付けコ	こついて	~は 其	板宝装			
	(株)ベガコーポレーシ	/ョン									וויא לטו	,	U 1~0						
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不明																(四代:	2020	/12/01)
					/ 1	.+. <u>-</u>				(00)							(文刊)	2020	/ 12/01)
					(}	広大被害)			(G3)									

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>														
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故通知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	日 日 日
2020-1201	照明器具(シーリングライト、LED)	照明器具から異臭がして発 器内部の一部が溶融した。	鸞煙し、機	発熱し、焼損	京灯回路部に 員したものと	:推定され	るが、不具	輸入 至って	事業者はいないこ	、火災などとから、既	の拡大被 服品に対	害にする措	輸入事	業者	
2020/06/09	モプリオス			合が生じた原	は因の特定は	はできなか	った。	置は 視し し 前後 前後及	らないが 必要に応 、 びはんだ	、今後の事 じて対応す 製品につい 付け工程で	1000 発生状	況を注			
	(株)ベガコーポレーション							化する	こととし	た。					
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不明														
丁 朱 朱 	使用期间・1、 明	/ # U	品破損)				(G3)						(受付:2	020/12	2/01)
2020-1202	昭田哭目(シーリングライ	照明器具から異臭がして発		基板上の占	灯回路部に	- 不具合が	` ,	輸λ	事業者は	、火災など	の拡大被	宝仁			
	照明器具(シーリングライト、LED)	器内部の一部が溶融した。	元任し、一成	発熱し、焼損 合が生じた原	員したものと 原因の特定は	- + (Color) - 推定され よできなか	るが、不具った。	至って置は	いないがらないが	、とから、 の とから、 の も との も も も も り り り り り り り り り り り り り り り	表表に対 な発生状	する措況を注	輸入事	業者	
2020/09/26	モプリオス							視し、 放る 前後 化する	必要に応 、今後の びはととし	、と、じ製付たな、の応つないのでは、の応じません。の応じません。の応じては、の応じては、の応じては、の応じては、の応じては、の応じないのでは、の応じないのでは、というには、このでは、このでは、このでは、	ることといては、基 での品質管	した。 板実装 理を強			
	(株)ベガコーポレーション							13,7		0					
(事故発生地) 山梨県	使用期間:不 明												(受付:2	020/12	2/01)
		(製	品破損)				(G3)								
2020-1693	照明器具(センサーライト、 LED、ソーラー充電式)	ネット通販で購入した照明 用中、付近から異音がし、頻	引器具を使 発損した。	リチウムイ 損したものと が著しく、原	イオン電池セ : 推定される ! 因の特定は	マルが異常るが、電池できなか。	発熱して焼 セルの焼損 った。	輸入 れなか		不明である	ため、措	置はと	消防機	関	
2021/02/01	不明						- 120								
	不明														
(事故発生地) 静岡県	使用期間:約4年3日												(受付:2	001/04	0 /0E)
		(\$ 1)	品破損)				(G3)						(文刊,2	021/02	2/20)
2020-1512	照明器具(投光器、リチウム	ネット通販で購入した照明	器具付近	電池セルカ	バ異常発熱し	て焼損し;	たものと考			不明である	ため、措	置はと			
	イオン、LED、充電式)	から出火し、周辺を焼損した	-0	えられるが、 な使用状況等	電池セルの 学が不明であ	D焼損が著 5り、原因の	しく、詳細 の特定はで	れなか	った。				消防機	関	
2020/12/31				きなかった。											
(事故発生地)															
岐阜県	使用期間:約2年6か月												(受付:2	021/0	1/27)
		(拡	大被害)				(G1)								

製品区分:	01.家庭用電気製品															
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知 内 ?	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2021-0829 2020/07/02	扇風機(USB電源式、リチウムイオン電池式、携帯型)	扇風機を使用中、 した。	機器の一部が焼	割する際に応力がた	こ基板上の1 加わったた&	ュラミックニ	後の基板を分 コンデンサー 7が生じて異 なれる。	けでホ	事業者は、一ムペークであっている。	-ジに社				販売	事業者	
	オリジナルハンディファン (KPBOY)															
	髙孝物産(株)															
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明		/ ***				(40)							(受付:	2021/	′06/24)
			(製品破損	.)			(A2)									
2020-1717	掃除機	掃除機から出火し	.、焼損した。	電源スク 用し続けた 入し、固定	イッチの保語 たため、電源 定接点と支持	隻力バーが研 原スイッチ内 寺金具との間	せれたまま使 内に粉塵が侵 間で絶縁不良 らのと推定さ	製造 による かった	≣事業者は 事故とみ こ。	は、使用 yている	者の誤 ため、	うた使 措置は	用方法 とらな	製造	事業者	
2021/02/04				Ⅰ れる。												
(本状态件业)				ンセントカ 源スイッラ	から抜く。st チの保護ゴム	いとき、電源 安全に使用す ムに破れがあ る、記載され	後等の原因に 見プラグを するため、 あるとき、 れている。									
(事故発生地) 静岡県	使用期間:約7年													(受付:	2021/	(03/04)
			(製品破損)			(E2)									
0000 1000	電気カーペット	ー ネット通販で購 <i>入</i>			ローラー内=	ボクリレーキ	・ <u>ここ</u> を 基板上に不具	輸え	事業者は	+ 車均	万円が	不明で	あるた			
2020-1608	电メガーベット	トを使用中、床が焦	にでしている。	合が生じて	1 て異常発熱し 却箔かター まできなかっ	し、焼損した -ンが焼失し	されており、原	め、措	置はとら	なかっ	た。		W & 1_	消防机	機関	
2020/12/20	DC-3V4R			囚切特定的	а С с	J 12.										
	パナソニック(株)															
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約3年													(受付:	2021/	(02/16)
			(拡大被害	:)			(G3)							1,5 1,5	•	, ,
2020-1803	電気かみそり(充電式)	充電中の電気かみ し、周辺を焼損した	くそり付近から出	火 事故品の			がは認められ い事故と推定		、事業者は				事故で	消防机	继用用	
2021/02/26		し、同辺を焼損した	-0	される。	いり、表面に	- 心囚 しなり	*事成と推足	W & 12		重はこり	יא איי	720		泪奶૧	改[美]	
														消費	皆セン	ター
7-10 To 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10																
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約3か月													(受付:	2021/	(03/22)
			(拡大被害	:)			(F2)									

製品区分:	01.家庭用電気製品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 月 日
2021-0537	電気スタンド(LED、充電式)	電気スタント	での一部が	溶融した	0	リチウム・ 損したもの。 因の特定は	と推定され	んが、異'	常発熱して焼 常発熱した原	でホー	-ムペー	ジに告	知を掲	載する。	1日付けともている購	輸入事	業者	
2021/03/07	BON JOUR UNPLUGGED OPTIC					囚の存在は	C = 4 11 2	120		入者に 品交換		て自主してい	回収を	行い、新	無償で製			
	日本フロス(株)									න ං								
(事故発生地) 東京都	使用期間:約2年5か月															(受付:2	2021/	/05/19)
			(製品破	損)				(G3)									
2020-1446	電気ストーブ(オイルヒー ター)	使用中のオイし、火が出た。	/ルヒータ	一から発	煙	内部配線(部で、製造 徐々に断線	のファスト 時に芯線の して異常発	ン端子と)一部を傷 !熱し、焼	のカシメ接続 つけたため、 損したものと	はない	も事業者 いことか いった。	は、他ら、既	に同種類	事故発生 対する打	生の情報 昔置はと	製造事	業者	
2020/12/16	EX9D2T					推定される。	,	7,110 CV 790		3 0.70	2,20							
	ユーレックス(株)																	
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約21年															(受付:2	2021/	/01/18)
			(製品破	損)				(A2)									
2020-1626	電気ストーブ(オイルヒー ター)	ネット通販で ターを使用中、 ら発煙した。				のカシメ接続	続部で. 嵬	浩時に不.	ストン端子と具合があった発熱し、絶縁	ニレカ	いら同	様の事	おがあ.	ストバー	ていない こ個別対 る措置は	消費者	をセン	ター
2020/12/28	QSD0915-BL	370 A 370 A				被覆が焼損	したものと	推定され	3.	とらな なま を見直	îかった ì、今後 īすとと	。 は、製 もに.			を 作業方法 検査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)									うこと	きとした	0						
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不 明															(受付:2	2021/	/02/16)
			(製品破	捐)				(A2)								·	
2021-0943	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒータ 臭がした。		2011	,,,	内部配線のカシメ接続	の電源コー	·ドとファ !浩時に不	ストン端子と 具合があった	輸入ことも	事業者	は、拡	大被害におがある	に至って るたび!	ていない	輸入事	2 学 去	
2013/03/04	3-)	×1012.				ため、カシ	メ部で断線	して異常:	発熱し、絶縁	応を行	うこと	とし、	既販品	に対する	こ個別対 る措置は	ギ刑ノくヨ	***	
2013/03/04	TDDS0915BL					被覆が焼損	しにものと	1年化され	ତ ୍ତ	なま を見直	îかった i、今とした iとした	は、製 もに、	造時の: カシメ:	カシメイ 具合の材	乍業方法 検査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)																	
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約1年															(受付:2	2021/	/07/19)
			(製品破	損)				(A2)									

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>					
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故	原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2021-0944	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーターから発煙して、火 出た。	┃のカシメ接続部で、	ードとファストン端子と 製造時に不足合があった。	輸入事業者は、拡大被害に至っていない ことから、同様の事故があるたびに個別に たちによって	付 輸入事業者
2013/03/11	TDDS0915BL		ため、カシメ部では 被覆が焼損したもの	「線して異常発熱し、絶縁)と推定される。	応を行うこととし、既販品に対する措置 とらなかった。 なお、今後は、製造時のカシメ作業方 を見直すとともに、カシメ具合の検査を うこととした。	
	デロンギ・ジャパン(株)					
(事故発生地) 滋賀県	使用期間:約1年					(受付:2021/07/19)
		(製品破損		(A2)		
2021-0945	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターから異音がして、 臭がした。	のカシメ接続部で	一ドとファストン端子と 製造時に不具合があった	輸入事業者は、拡大被害に至っていな ことから、同様の事故があるたびに個別 応を行うこととし、既販品に対する措置	ハ 対 輸入事業者
2013/11/03			ため、カシメ部で圏 被覆が焼損したもの	「線して異常発熱し、絶縁」 と推定される。		
	TDDS0915BL				なお、今後は、製造時のカシメ作業方 を見直すとともに、カシメ具合の検査を うこととした。	五
	デロンギ・ジャパン(株)					
(事故発生地) 東京都	使用期間:約1年					(受付:2021/07/19)
		┃		(A2)		(2)3.2021/07/10/
2021-0946	電気ストーブ(オイルヒー	オイルヒーターから火花が出た。		-	輸入事業者は、拡大被害に至っていなり	.\
	ター)		のカシメ接続部で、 ため、カシメ部で断	製造時に不具合があった f線して異常発熱し、絶縁	□ ことから、同様の事故があるたびに個別: □ 応を行うこととし、既販品に対する措置	村 輸入事業者
2013/11/29	TDDS0915BL		被覆が焼損したもの)と推定される。	とらなかった。 なお、今後は、製造時のカシメ作業方 を見直すとともに、カシメ具合の検査を	去
	デロンギ・ジャパン(株)				うこととした。	
(事故発生地)						
不明	使用期間:約1年					(受付:2021/07/19)
		人 (製品破損		(A2)		
2021-0947	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターから発煙し、火花出た。	がのお配線の電源コ	ードとファストン端子と 製造時に不具合があった	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、同様の事故があるたびに個別	, 対 輸入事業者
2013/12/10			ため、カシメ部で圏 被覆が焼損したもの	f線して異常発熱し、絶縁	■ とらなかった。	
	TDDS0915BL				なお、今後は、製造時のカシメ作業方 を見直すとともに、カシメ具合の検査を うこととした。	去
	デロンギ・ジャパン(株)				,	
(事故発生地) 北海道	使用期間:約1年					(受付:2021/07/19)
		(製品破損		(A2)		

_ 製品区分:	01.家庭用電気製品																
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 報 受 付	通 知 年 月	日 日 日
2021-0948	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーク	ターから火た	が出た。		のカシメ接続	売部で、集	- ドとファス製造時に不具	合があった	ことか	ら、同様	、拡大被領の事故があ	あるたび	に個別対	輸入事	業者	
2013/12/23	TDDS0915BL					ため、カシス 被覆が焼損し				とらな	かった。	し、既販品 、製造時の に、カシン					
	デロンギ・ジャパン(株)									328	とした。		7,4	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
(事故発生地)	(t) (T) (t) (1)																
神奈川県	使用期間:約1年 		(製品破	# 1				(A2)						(受付:2	021/07	7/19)
	+																
2021-0949	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒー? 煙した。	ターから異音	音がして	、発		売部で、集	-ドとファス 製造時に不具 鬼して異常発	合があった	輸入 ことか 応を行	.事業者は ら、同様 :うことと	、拡大被語 の事故がる し、既販品	髻に至っ あるたび stに対す	ていない に個別対 る措置は	輸入事	業者	
2014/12/24	TDDS0915BL							と推定される		とらななお	かった。 、今後は	. 製造時の	りカシメ	作業方法			
	TDD003T3BE									を見直	すととも とした。	に、カシ	具合の	検査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)																
(事故発生地)	(大田知明·丁 ng																
岐阜県	使用期間:不 明 														(受付:2	021/07	7/19)
			(製品破	(損)				(A2)								
2021-0950	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒークた。	ターのコート	ドが焼損	l	のカシメ接絲	売部で、賃	- ドとファス製造時に不具	合があった!	ことか	ら同様	、拡大被割の事故があ	えみ たび	に個別対	輸入事	業者	
2015/01/06						ため、カシス被覆が焼損し	が 部で断続したもの	界して異常発 と推定される	熟し、絶縁。	レらな	かった	りず既がし、既販品					
	TDDS0915BL									を見直と	、写像は すととも とした。	、製造時の に、カシス	リカシメ	作果力法 検査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)									, , ,	20/20						
(事故発生地) 東京都	使用期間:約3年																
未水仙	医加州的 · 小 0 平														(受付:2	021/07	7/19)
			(製品破	(損)				(A2)								
2021-0951	電気ストーブ (オイルヒーター)	オイルヒー? 臭がした。	ターから異音	音がして	、異	のカシメ接続	売部で、賃	-ドとファス 製造時に不具	合があった	輸入ことか	事業者は ら、同様	、拡大被領 の事故がる し、既販品	島に至っ あるたび	ていない に個別対	輸入事	業者	
2015/02/24	,					ため、カシス	メ部で断約	泉して異常発 と推定される	熱し、絶縁	応を行	うこととかった。	し、既販品	品に対す	る措置は			
2010/02/21	TDDS0915BL						J12 0 07 0	_ JEAC C 10 0	0	なお を見直	、今後は	、製造時の に、カシス					
	デロンギ・ジャパン(株)) _ C	_ 0 / _ 0						
(事故発生地) 島根県	 使用期間:不 明														(<u>\$₹</u> ↓ ↑	001/0	7 /10\
- 180715									,						(受付:2	UZ I / U .	//19)
			(製品破	'損)				(A2)								

製品区分:	01.家庭用電気製品														
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故通	知 内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0952	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターだ	いら火が出た。	のカシメ接	接続部で、顰	ードとファス製造時に不具	合があった	ことか	事業者は、 ら、同様の	り事故があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
2016/02/19	TDD0915W					泉して異常発 と推定される		レらな	うこととし かっ後とし なとと						
	デロンギ・ジャパン(株)							うこと	とした。	-、	,,	(日で1)			
(事故発生地)															
神奈川県	使用期間:不 明		/ #U = - L I=				(10)						(受付:2	021/07/	/19)
			(製品破損)			(A2)								
2021-0953	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーターの 付近から火花が出た		のカシメ接	接続部で、集	-ドとファス 製造時に不具 泉して異常発	合があった	輸入ことが	事業者は、 ら、同様の うこととし	拡大被害 り事故があ 既服品	に至って るたびに けせする	いないに個別対	輸入事	業者	
2016/02/19	TDD0915W					と推定される		とらな	フロここ かった。 、今後は、						
	1000912W							を見直	、すとともに とした。	こ、カシメ	具合の	査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)														
(事故発生地)	# E # 1 0 F														
大阪府	使用期間:約10年												(受付:2	021/07/	/19)
			(製品破損				(A2)								
2021-0954	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーターだ	いら発煙した。	┃のカシメ技	を続部で、賃	ードとファス 製造時に不具 泉して異常発	合があった!	ことか	事業者は、 ら、同様の うこととし) 車妝があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
2016/04/14	R731015EFS			被覆が焼損	員したもの	と推定される		レらな	うかった。 かっそとし なとし かっとと						
	デロンギ・ジャパン(株)							うこと	とした。	_(/3 / /	26 11 07 1	(ECI)			
(事故発生地)															
北海道	使用期間:不 明												(受付:2	021/07	/19)
			(製品破損				(A2)								
2021-0955	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーター <i>だ</i> 出た。	^ら発煙し、火花			-ドとファス 製造時に不具		輸入ことか	事業者は、 ら、同様σ	拡大被害	に至って るたびに	いない	輸入事	業 者	
2016/08/02				ため、カシ	/メ部で断約	泉して異常発 と推定される	熱し、絶縁	とらな	ら、同様の うこととし かった。				1037 (3	>K	
	DDQ0915-WH							なお. を見直	、今後は、 すとともに とした。	製造時の こ、カシメ	カシメ作 具合の権	F業方法 資査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)								-5						
(事故発生地) 岩手県	使用期間:約1年												(受付:2	021/07	/19)
			(製品破損				(A2)							. ,	•

製品区分:	01.家庭用電気製品														
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事故通	知 内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 報 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0956	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターか	ら火が出た。	のカシメ接続	続部で、製	ドとファス 造時に不具な	合があった	ことか	ら、同様の	拡大被害の事故があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
2016/11/07	DDQ0815-BK			ため、カシ被覆が焼損				とらな を見直	かった。 、今後は、 すとともI	ン、既販品 製造時の こ、カシメ					
	デロンギ・ジャパン(株)							7.2	とした。						
(事故発生地) 奈良県	使用期間:約1年												(受付:2	021/07,	/19)
			(製品破損))			(A2)								
2021-0957	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターか	ら火が出た。	のカシメ控	結邨で 制	ドとファス 造時に不具1	今があった	輸入 ことか	事業者は、 ら、同様(拡大被害 の事故があ っ、既販品	に至って るたびに	いない 個別対	輸入事	業者	
2016/11/26				ため、カシ 被覆が焼損	メ部で断線 したものと	して異常発療 推定される。	熱し、絶縁	とらな	かった。						
	R731015EF							を見直	、今後は、 すととも「 とした。	製造時の こ、カシメ	カシメ作 具合の検	業方法			
	デロンギ・ジャパン(株)														
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不明												(受付:2	021/07	/19)
			(製品破損))			(A2)								Í
2021-0958	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーターか		内部配線のカシメ接続	続部で、製	ドとファス 造時に不具?	トン端子と合があった	輸入 ことか	事業者は、 ら、同様の	拡大被害 の事故があ	に至って るたびに	いない個別対	輸入事	:業者	
2016/12/01				ため、カシ 被覆が焼損	メ部で断線	して異常発熱	熱し、絶縁	応を行	うこととし	ン、既販品	に対する	措置は	1037 1 3	× 1	
	TDDS0915BL							なお を見直 うこと	、今後は、 すととも! とした。	製造時の こ、カシメ	カシメ作 具合の検	業方法 査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)							,	C 0728						
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:不明												(四什:)	021/07	/10)
			(製品破損))			(A2)						(文刊.2	021/07/	, 13)
2021-0959	電気ストーブ(オイルヒー	使用中のオイルヒーた。				ドとファス	トン端子と	輸入したが	事業者は、	拡大被害	に至って スキバニ	いない	輸入事	·₩ ±	
2017/01/06	ター)	/= 0		→ のカラス接続 → ため、カシ → 被覆が焼損	メ部で断線	して異常発	熱し、絶縁	応を行	り、回像し うこととし かった。	の事故があ ン、既販品	に対する	措置は	鞩八 争	·耒伯	
23177 317 00	TDD0915W			汉友从方面只		JEVE C 10.00		なお を見直	かった。 、今後は、 すとした。	製造時の こ、カシメ	カシメ作 具合の検	業方法 査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)							,,,,	C 0/20						
(事故発生地) 不明	使用期間:約1年												(受付:2	021/07,	/19)
			(製品破損))			(A2)								

製品区分:	01.家庭用電気製品			•									1		
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通	知 内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	】 者] 日
2021-0960	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターか	ら火花が出た。	のカシメ接続	語で、製造	ドとファスト 5時に不具合	があった	ことか	ら、同様の	拡大被害の事故があ	るたびに	.個別対	輸入事	業者	
2017/01/06	TRS1115EFS			ため、カシメ被覆が焼損し			とし、絶稼	とらな を見直	かった。 、今後は、 すとともI	し、既販品 製造時の こ、カシメ					
	デロンギ・ジャパン(株)							7.2	とした。						
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約5年												(受付:2	021/07	7/19)
			(製品破損)				(A2)								
2021-0961	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーターか	ら火が出た。	のカシメ接続	いった 制造	ドとファスト 5時に不具合	があった	輸入ことか	事業者は、 ら、同様の	拡大被害 の事故があ し、既販品	に至って るたびに	いない 個別対	輸入事	業者	
2017/01/12				ため、カシメ被覆が焼損し	部で断線し たものと推	ノて異常発熱 住定される。	し、絶縁	とらな	かった。						
	TDDS0915BL							を見直	、今後は、 すととも1 とした。	製造時の こ、カシメ	カンメ作 具合の検	兼力法 査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)								•						
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不明												(四什·1	021/07	7 /10)
			(製品破損)				(A2)						(文刊.2	021/07	/13/
0001 0000	電気ストーブ(オイルヒー	オイルヒーターか		内 郊和始 <i>个</i>	である。	ドとファスト		輸え	車業老1+	拡大被害	に至って	11/211			
2021-0962	単気ストーク (オイルヒー ター)	71700 7 7	り入化が、田た。	┃ のカシメ接続 ┃ ため、カシメ	語で、製造 『部で断線し	造時に不具合 ノて異常発熱	があった	ことか 応を行	ら、同様(うことと	が事故があ し、既販品	に 全 たびに に対する	個別対措置は	輸入事	業者	
2017/01/16	DDQ0915-WH			被覆が焼損し	,たものと推	隹定される。		レらな	かった	製造時の こ、カシメ					
	デロンギ・ジャパン(株)							328	とした。	,					
(事故発生地)															
兵庫県	使用期間:約2年												(受付:2	021/07	7/19)
			(製品破損)				(A2)								
2021-0963	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーターか	ら火花が出た。	内部配線の のカシメ接続 ため、カシメ)電源コート 部で、製造	ドとファスト 5時に不具合	ン端子と があった	輸入ことか	事業者は、 ら、同様の	拡大被害 の事故があ し、既販品	に至って るたびに	いない 個別対	輸入事	業者	
2017/01/25	,			ため、カシメ 被覆が焼損し	いいで断線した いたものと推	ノて異常発熱 性定される。	し、絶縁	レらな	かった						
	RHJ75V0915-PK							なお を見直 うこと	、今後は、 すととも「 とした。	製造時の こ、カシメ	カシメ作 具合の検	業万法 査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)							,							
(事故発生地) 東京都	使用期間:約1か月												(受付:2	021/07	7/19)
			(製品破損)				(A2)								

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>												
管 理 番 号 事故発生年月日	品名名	事 故 通	知 内 容	事	故	東 因	再	発	方 止	措	置	情 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0964	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターの 付近から火花が出た	電源コード接続部。	のカシメ接続	部で、製造時	ファストン端子とに不具合があった	ことか	ら、同様の	事故があ	に至ってい るたびに個	別対	輸入事	業者
2017/01/30	KHD410812-LG			被覆が焼損し		異常発熱し、絶縁 される。	とらな なお を見直	かった。 、今後は、 すとともに		に対する措 カシメ作業 具合の検査			
	デロンギ・ジャパン(株)						7.2	とした。					
(事故発生地) 東京都	使用期間:約2年											(受付:2	021/07/19)
			(製品破損)			(A2)							
2021-0965	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーターの 出た。	端子部分から火が	のカシメ接続	邨で 制浩時	ファストン端子とに不具合があった	輸入ことか	事業者は、 ら、同様の	拡大被害	に至ってい るたびに個 に対する措	ない別対	輸入事	業者
2017/02/13				ため、カシメー被覆が焼損し	部で断線して。 たものと推定	異常発熱し、絶縁 される。	とらな	かった。					
	TDD0915W						を見直	、うほは、 すとともに とした。	表担時の こ、カシメ	カシメ作業 具合の検査	を行		
	デロンギ・ジャパン(株)												
(事故発生地) 愛知県	 使用期間:不 明											(四十:0	021/07/19)
			(製品破損)			(A2)						(文刊.2	021/07/13/
2021-0966	電気ストーブ(オイルヒー	オイルヒーターか		内部配線の	電源コードと	ファストン端子と	輸入	事業者は、	拡大被害	に至ってい	ない	+4	NII de
2017/02/13	ター)			┃ のカンメ 接続 ┃ ため、カシメ ┃ 被覆が焼損し	部で断線して	に不具合があった 異常発熱し、絶縁 される	応を行	ら、回極の うこととし かった。	チ故かめ、、既販品	るたびに個 に対する措	別対置は	輸入事	業者
2017/02/10	TDD0915W				72 0 07 C 1E/C	C1000	なお. を見直	、今後は、 すとともに	製造時のこ、カシメ	カシメ作業 具合の検査	方法 を行		
	デロンギ・ジャパン(株)						7 - 2	とした。					
(事故発生地) 大阪府	 使用期間:不 明											<i>(</i> = <i>(</i>) 0	001 (07 (10)
) (NX)11	Existence 1 23		(製品破損)			(A2)						(受付:2	021/07/19)
2021-0967	電気ストーブ(オイルヒー		近から発煙し、異	内部配線の	電源コードと	ファストン端子と	輸入	事業者は、	拡大被害	に至ってい	ない		
	<u>ター</u>)	臭がした。		ため、カシメ	部で断線して	に不具合があった異常発熱し、絶縁	ことかんな	ら、同様の うこととし かっととし)事故があ ン、既販品	るたびに個 に対する措	別対 置は	輸入事	業者
2017/02/21	RHJ75V0915-PK			被覆が焼損し	にものと推定	される。	なお. を見直	かった。 、今後は、 すとともに とした。	製造時の	カシメ作業 具合の検査	方法 を行		
	デロンギ・ジャパン(株)							-					
(事故発生地) 茨城県	使用期間:約1年											(受付:2	021/07/19)
			(製品破損)			(A2)							

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>					
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知 内 容	事故	原 因	再 発 防 止 措	置 情報通知者 受付年月日
2021-0968	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーターから火が出た。	のカシメ接続部で、集	-ドとファストン端子と	輸入事業者は、拡大被害に至って ことから、同様の事故があるたびに たとなる。	個別対 輸入事業者
2017/04/06	TDDS0915BL		ため、カンメ市で研修 被覆が焼損したものと	引して異常発熱し、絶縁 推定される。	応を行うこととし、既販品に対する とらなかった。 なお、今後は、製造時のカシメ作 を見直すとともに、カシメ具合の検 うこととした。	
	デロンギ・ジャパン(株)				7 C C C ():	
(事故発生地) 茨城県	使用期間:不 明					(受付:2021/07/19)
		(製品破損)		(A2)		
2021-0969	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーターから発煙した。	のカシメ接続部で 魚	-ドとファストン端子と !造時に不具合があった	輸入事業者は、拡大被害に至って ことから、同様の事故があるたびに 応を行うこととし、既販品に対する	いない 働入事業者
2017/04/06			│ ため、カシメ部で断線 │ 被覆が焼損したものと	して異常発熱し、絶縁 推定される。	 とらなかった。	
	RHJ75V0915-PK				■ なお、今後は、製造時のカシメ作 を見直すとともに、カシメ具合の検 ■うこととした。	業方法 査を行
	デロンギ・ジャパン(株)				y = 0 0 0.10	
(事故発生地) 富山県	使用期間:約1年					(受付:2021/07/19)
		(製品破損)		(A2)		
2021-0970	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーターから異音がし、本体下部から火花が出た。	▍のカシメ接続部で、集	-ドとファストン端子と 造時に不具合があった	輸入事業者は、拡大被害に至って ことから、同様の事故があるたびに	個別対 輸入事業者
2017/11/12	DD0001E WILL		ため、カシメ部で断線 被覆が焼損したものと	して異常発熱し、絶縁 推定される。	┃応を行うこととし、既販品に対する ┃とらなかった	措置は
	DDQ0915-WH				しているが、今後は、製造時のカシメ作を見直すとともに、カシメ具合の検しっこととした。	査を行
	デロンギ・ジャパン(株)				y = 0 0 0.10	
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約1年					(受付:2021/07/19)
		(製品破損) (製品破損)		(A2)		(X13.2021/07/10)
2021-0971	電気ストーブ(オイルヒー	オイルヒーターから発煙した。	→ 内部配線の電源コー のカシメ接続部で、第	・ドとファストン端子と 造時に不具合があった	輸入事業者は、拡大被害に至って ことから、同様の事故があるたびに	いない 個別対 輸入事業者
2017/12/12	ター)		ため、カシメ部で断総 被覆が焼損したものと	『して異常発熱し、絶縁	ことがら、同様の事ががあるたびに 応を行うこととし、既販品に対する とらなかった。	措置は
	TDDS0915BL		IN IS NO IN U.S. O. C. O. O. C.	.) parce = 10 00	なお、今後は、製造時のカシメ作を見直すとともに、カシメ具合の検 うこととした。	業方法 査を行
	デロンギ・ジャパン(株)				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不 明					(受付:2021/07/19)
		(製品破損)		(A2)		

■ 書	製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>							-							
2021-0972	管 理 番 号 事故発生年月日	品名名	事故通知	内容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
日本	2021-0972	電気ストーブ(オイルヒー		原が入らなく	のカシメ接続	読部で、製造	告時に不具合	合があった	ことか	ら、同様の	り事故があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
(本放発生地) 大阪府 使用期間:不 明 (製品破損) (製品破損) (製品破損) (製品破損) (製品破損) (製品破損) (大水・シャパン(株) (事放発生地) (東放発生地) (東放発生地) (東京・ジャパン(株) (東京・ジャパン(東京	2018/11/15	RHJ75V0916-GY							とらな を見直	かった。 、今後は、 すとともに						
大阪府 使用期間: 不 明 (製品破損) (人2) (製品或機損) (人2) (製品或機用) (人2) (製品或用) (人2) (デロンギ・ジャパン(株)							7	C 0/20						
2021-0973 電気ストーブ(オイルヒー ター)		使用期間:不 明												(受付:2	021/07,	/19)
2019/03/12 ター				(製品破損)				(A2)								
RHJ75V0915-GY RHJ75V0915-GY アロンギ・ジャパン (株) (要付・2021/07/19) (要称・発生地) (事故・発生地) (事故・発生・ジャパン (株) (要は・ジャル・ファストン場子と のカン・大きのような、対象は、製造等のからな作者を行うこととした。	2021-0973	電気ストーブ (オイルヒー ター)			のカシメ接続	語部で 制き	告時に不目と	≙があった	輸入 ことも	事業者は、 ら、同様の	拡大被害	に至って るたびに	いない個別対	輸入事	業者	
(事故発生地) 特別 (製品破損) (A2) (要付:2021/07/19) (製品破損) (A2) (取用期間:不 明 (要付:2021/07/19) (製品破損) (A2) (取力が関係であからなびに関対 を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表	2019/03/12	DUIZEVOOTE OV			を	おで断線したものと打	して異常発業 推定される。	やし、 杷稼	とらな	かった。						
(学校全生地) 神奈川県 使用期間:不 明 (製品破損) (A2) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (の (表2) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (要放発生地) 野馬県 (中期間:不 明 (要は発生地) 野馬県 (乗期間:不 明 (要は発生地) から、同様の事故があるたびに個別対 (を見かった。 なお、今後は、製造時のカシタ作業方法を見かった。 なお、今後は、製造時のカシタ作業方法を見かった。 なお、今後は、製造時のカシタ作業方法を見かった。 なお、今後は、製造時のカシタ作業方法を見かった。 なお、今後は、製造時のカシタ作業方法を見かった。 なお、今後は、製造時のカシタ作業方法を見かった。 なお、今後は、製造時のカシタ作業方法を見から、カシメ部で断線して異常発熱し、総様 被優が焼損したものと推定される。 (を行:2021/07/19) (を行:2021/07/19) (要付:2021/07/19) (事故発生地) 場工県 使用期間:不 明 (要付:2021/07/19) (要付:2021/07/19)		RHJ/5VU915-GY							を見直	すとともに	こ、カシメ	具合の検	査を行			
検索川県 使用期間:不 明		デロンギ・ジャパン(株)														
2021-0974 電気ストーブ (オイルヒー ター)		使用期間:不明												(受付:2	021/07,	/19)
2020/01/06 RHJ75V0915-GY RHJ75V0915-GY RHJ75V0915-GY 使用期間:不 明				(製品破損)				(A2)								
2020/01/06 RHJ75V0915-GY	2021-0974		オイルヒーターから	火花が出た。	のカシメ接続	読部で、製造	告時に不具る	≙があった	ことか	ら、同様の	り事故があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
(事故発生地) 群馬県 使用期間:不 明 (製品破損) (A2) 2021-0975 2020/01/10 電気ストーブ (オイルヒー ター) オイルヒーターの電源コードが切れ て火花が出た。 内部配線の電源コードとファストン端子と のカシメ接続部で、製造時に不具合があった ため、カシメ部で断縁して異常発熱し、総縁 被覆が焼損したものと推定される。 輸入事業者は、拡大被害に至っていない ことから、同様の事故があるたびに個別対 ため、カシメ部で断縁したりまである。ととし、既配に対する措置は とらなかった。 なお、今後は、製造時のカシメ作業方法 を見直すとともに、カシメ具合の検査を行 うこととした。 輸入事業者 (事故発生地) 埼玉県 使用期間:不 明 (受付:2021/07/19)	2020/01/06	RHJ75V0915-GY			にめ、ガジメ 被覆が焼損し	いたものと打	して乗吊先制 推定される。	然し、杷稼	レらな	かった						
(事故発生地) 群馬県 使用期間:不 明 (製品破損) (A2) 2021-0975 2020/01/10 電気ストーブ (オイルヒーターの電源コードが切れて火花が出た。 内部配線の電源コードとファストン端子とのカシメ接続部で、製造時に不具合があったことから、同様の事故があるたびに個別対応を行うこととし、既販品に対する措置はとらなかった。なおかった。なおかった。なおかった。なお、今後は、製造時のカシメ作業方法を見直すとともに、カシメ具合の検査を行うこととした。 ならなかった。なお、今後は、製造時のカシメ作業方法を見直すとともに、カシメ具合の検査を行うこととした。 (受付:2021/07/19)		ニロンゼ・ジャパン(性)							うこと	とした。	-, <i>M</i>	,,	耳でリ			
# 展	(事状 於															
2021-0975 電気ストーブ(オイルヒー ター)		使用期間:不 明												(受付:2	021/07	/19)
2020/01/10 マグボが出た。				(製品破損)				(A2)								
A	2021-0975			原コードが切れ	のカシメ接続	読部で、製造	告時に不具合	合があった	輸入ことか	事業者は、 ら、同様の	拡大被害 D事故があ	に至って るたびに	いない 個別対	輸入事	業者	
(事故発生地) (専本発生地) 埼玉県 使用期間:不 明 (受付:2021/07/19)	2020/01/10				ため、カシメ被覆が焼損し	(部で断線し いたものと打	して異常発熱 推定される。	やし、絶縁	とらな	かった。						
(事故発生地) (時本) 埼玉県 使用期間:不 明 (受付:2021/07/19)		H770812EFS-B							なお。 を見直 うこと	、今後は、 すとともに とした。	製造時の こ、カシメ	カンメ作 具合の検	業万法 査を行			
埼玉県 使用期間:不 明 (受付:2021/07/19)		デロンギ・ジャパン(株)								_ ••						
(製品破損)		使用期間:不明												(受付:2	021/07	/19)
				(製品破損)				(A2)						·		

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>							-							
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知	内 容	事	故	原	因	再	発 [防 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0976	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターから火	花が出た。	のカシメ接続	売部で、製	ドとファス 造時に不具	合があった	ことか	ら、同様の	拡大被害	るたびに	個別対	輸入事	業者	
2020/01/14	DDQ0915-WH			ため、カシス被覆が焼損し				とらな を見直	かった。 、今後は、 すとともに	ン、既販品 製造時の こ、カシメ					
	デロンギ・ジャパン(株)							うこと	とした。						
(事故発生地) 静岡県	使用期間:不 明												(受付:2	021/07/	′19)
			(製品破損)				(A2)								
2021-0977	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターから発	煙した。	のカシメ接続	点部で 制	ドとファス 造時に不具	今があった	輸入ことか	事業者は、 ら、同様の	拡大被害)事故があ ン、既販品	に至って るたびに	いない 個別対	輸入事	業者	
2020/01/17				ため、カシス被覆が焼損し	メ部で断線 したものと	して異常発 推定される。	熱し、絶縁	とらな	かった。						
	RHJ75V0915-GY							を見直	、今後は、 すとともに とした。	製造時のこ、カシメ	カンメ作 具合の検	美力法 査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)														
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明												(受付·2	021/07/	/19)
			(製品破損)				(A2)						(2(1)-	,,	,
2021-0978	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターから火		のカシメ接続	売部で、 製	ドとファス 造時に不具	トン端子と合があった	ことか	ら、同様の	拡大被害 D事故があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
2020/01/27	RHJ75V0915-GY			ため、カシス被覆が焼損し	メ部で断線 したものと	して異常発達 推定される。	熱し、絶縁	応を行	うこととし かった	/、既販品	に対する	措置は			
	107370913 01							を見直 うこと	すとともに とした。	製造時の こ、カシメ	具合の検	査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)														
(事故発生地) 宮城県	使用期間:約3年												(受付:2	021/07/	/19)
			(製品破損)				(A2)						(21)1-		. • /
2021-0979	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーターの電源 から火花が出た。	コード接続部	のカシメ接続	売部で、製	ドとファス 造時に不具	合があった	輸入 ことか	事業者は、 ら、同様の	拡大被害)事故があ ン、既販品	に至って るたびに	いない 個別対	輸入事	業者	
2020/02/12				ため、カシス 被覆が焼損し	メ部で断線 したものと:	して異常発療 推定される。	熱し、絶縁	とらな	かった。						
	RHJ75V0915-GR							を見直	、今後は、 すとともに とした。	製造時のこ、カシメ	ガンメ作 具合の検	乗力法 査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)														
(事故発生地) 茨城県	使用期間:約3年												(受付:2	021/07/	′19)
			(製品破損)				(A2)								

製品区分:	01.家庭用電気製	Ž ΠΠ															
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0980	電気ストーブ (オター)	ナイルヒー	オイルヒー 花が出た。	-ターのパネ	ル部分からり	のカシメ接	続部で、集	-ドとファス 造時に不具	合があった	こどか	ら、同様の	拡大被害の事故があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
2020/03/17	QSD0712-MB					ため、カシ被覆が焼損		はて乗吊先:推定される		とらなお を見直	かった。	し、既販品 . 製造時の こ、カシメ					
	デロンギ・ジャパン	ン(株)								7 - 2	2012.						
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約4年														(受付:2	021/07,	/19)
				((製品破損)			(A2)								
2021-0981	電気ストーブ (オター)	ナイルヒー	オイルヒー が出た。	ターの本体	下部から火花	のカシメ控:	結部で 焦	-ドとファス 造時に不具	今があった	輸入 ことか	事業者は、 ら、同様	. 拡大被害 の事故があ し、既販品	に至って るたびに	いない	輸入事	業者	
2020/03/31						ため、カシ被覆が焼損	メ部で断殺したものと	∛して異常発 :推定される	熟し、絶縁。	とらな	かつた。						
	RHJ75V0915-GY									を見直	、今後は、 すととも とした。	. 製造時の に、カシメ	カシメ作具合の権	F業万法 査を行			
	デロンギ・ジャパン	ン(株)															
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不明														(受付:2	021/07,	/19)
				((製品破損)			(A2)								
2021-0982	電気ストーブ (オ ター)	ナイルヒー	オイルヒー	-ターから火		内部配線のカシメ接続	続部で、集	-ドとファス 造時に不具	トン端子と合があった	ことか	ら、同様の	拡大被害の事故があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
2020/05/07	H770812EFS-OR					ため、カシ被覆が焼損	メ部で断続したものと	限して異常発 :推定される	熟し、純稼。	レらな	かった	し、既販品 ₋ 製造時の こ、カシメ					
										を見追うこと	すととも! とした。	こ、カシメ	具合の税	(金を行			
	デロンギ・ジャパン	ン(株)															
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明														(受付:2	021/07	/19)
				(急 製品破損)			(A2)						(21):-		
2021-0983	電気ストーブ(オ	ナイルヒー	オイルヒー	-ターから火		内部配線	の電源コー	- ドとファス	トン端子と	輸入	事業者は、	拡大被害	に至って	いない	±A 1 =	₩ +	
2020/05/11	ター)					のカシメ接ため、カシャ	メ部で断続	して異常発	熱し、絶縁	ことがた	り、回様! うことと かった。	の事故があし、既販品	に対する	-個別対 計置は	輸入事	美 在	
2020/03/11	DDQ0915-WH					以復れが抗損	U/2 & W/C	:推定される	0	なお を見直	かった。 、今後は、 すとした。	製造時の こ、カシメ	カシメ作 具合の権	■業方法 査を行			
	デロンギ・ジャパン	ン(株)								, , , ,	_ 0/_0						
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1か月	∃													(受付:2	021/07,	/19)
				((製品破損)			(A2)								

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>														
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故追	鱼 知 内 蓉	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0984	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒータ ろ、本体下部か	ーの電源を入れたと ら火花が出た。	のカシメ接	続部で、製	ドとファス造時に不具	合があった	ことか	ら、同様の	拡大被害の事故があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
2020/11/13	RHJ75V0915-GY					として異常発熱推定される。		とらな を見 を見直	かった。 、今後は、 すとともI	し、既販品 製造時の こ、カシメ					
	デロンギ・ジャパン(株)							7.2	とした。						
(事故発生地) 新潟県	使用期間:約3年												(受付:2	021/07/	/19)
			(製品破損)			(A2)								
2021-0985	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒータ	一から火花が出た。	のカシメ控	結郭で 制	ドとファス 造時に不具7	今があった	輸入ことか	事業者は、 ら、同様の	拡大被害 の事故があ し、既販品	に至って るたびに	いない 個別対	輸入事	業者	
2020/11/17	DD00045 WILL			ため、カシ 被覆が焼損	メ部で断線 したものと	して異常発 推定される。	熱し、絶縁	とらな	かつた。	し、既販品 製造時の					
	DDQ0915-WH							を見直	、っぱは、 すとともI とした。	こ、カシメ	具合の検	査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)														
(事故発生地) 秋田県	使用期間:約1か月												(凶仕·2	021/07/	/10)
			(製品破損)			(A2)						(又 19.2	021/07/	13)
2021-0986	電気ストーブ(オイルヒーター)	オイルヒータ 煙した。	一から異音がして、	発 内部配線	の電源コー 続部で、製	ドとファス 造時に不具1	トン端子と	輸入ことか	事業者は、	拡大被害 の事故があ	に至って るたびに	いない	輸入事	:	
2020/11/24		72 0 1 2 0		ため、カシ	メ部で断線	して異常発 推定される。	熱し、絶縁	応を行	うことと	し、既販品	に対する	措置は	1007	ж в	
	TDDS0915BL							なお を見直 うこと	、今後は、 すととも1 とした。	製造時の こ、カシメ	カシメ作 具合の検	業万法 査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)							,	2 0 720						
(事故発生地) 大阪府	 使用期間:約1年												/= /I o	004 (07)	(4.0)
2 (1927)	35.77		(製品破損)			(A2)						(受付:2	021/07/	19)
2021-0987	電気ストーブ(オイルヒー		一の操作パネル付近	かのお配線	の電源コー	ドとファス	トン端子と	輸入	事業者は、	拡大被害	に至って	いない			
2020/11/26	ター)	ら火が出た。		ため、カシ	メ部で断線	造時に不具作 して異常発射 推定される。	熱し、絶縁	ことか 応を行 と	ら、同様(うことと かった。	の事故があし、既販品	るたびにに対する	:個別対 :措置は	輸入事	業者	
2020/11/20	QSD0915-BL			次 支 7 7 7 7 7 7 7		1年7年で10000	•	なお を見直	、今後は、 すとともI	. 製造時のこ、カシメ	カシメ作 具合の検	業方法 査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)							フこと	とした。						
(事故発生地) 福岡県	 使用期間:約2年												/ /	004 /0=	/4.6
田門木	CANAMED - 417 E T		/ # 41 C * 4-1C				(40)						(受付:2	021/07/	19)
			(製品破損)			(A2)								

_ 製品区分:	01.家庭用電気製品														
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故通	知 内 ?	事	故	原	因	再	発 [防 止	措	置	情 報 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0988	電気ストーブ (オイルヒー ター)	使用中のオイル し、火花が出た。	ヒーターから発煙	のカシメ技	接続部で、	ードとファス 製造時に不具	合があった	ことか	ら、同様の	拡大被害の事故があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
2020/12/24	DDQ0915-WH					泉して異常発 と推定される		とらなお を見直	かった。 、今後は、 すとともに	ン、既販品 製造時の こ、カシメ					
	デロンギ・ジャパン(株)							フこと	とした。						
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約1か月												(受付:2	021/07/	′19)
			(製品破損				(A2)								
2021-0989	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーター が入らなくなった	から異臭がして電 。	のカシメ技	接続部で、	ードとファス 製造時に不具	合があった	輸入ことを	事業者は、	拡大被害 か事故があ ン、既販品	に至って るたびに	いない	輸入事	業者	
2021/01/11	RHJ75V0915-GY			被覆が焼損	ノメ部で断げ 員したもの。	泉して異常発 と推定される	熟し、杷稼。	とらな なお	かった。 . 今後は.	製造時の	カシメ作	業方法			
								を見直うこと	すとともに とした。	こ、カシメ	具合の税	(査を行			
(本北水牛川)	デロンギ・ジャパン(株) 														
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約5年												(受付:2	021/07/	′19)
			(製品破損	.)			(A2)								
2021-0990	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒーター	から火花が出た。	一のカシメ技	を続部で、賃	ードとファス 製造時に不具 泉して異常発	合があった!	ことか	ら 同様の	拡大被害 か事故があ ン、既販品	スナバに	個別好	輸入事	業者	
2021/01/13	RHJ75V0915-GY			被覆が焼損	シス	は推定される	然し、神色核。	レらな	かった	ン、 ^成					
	デロンギ・ジャパン(株)							うこと	とした。	c, <i>n</i> , ,	,, a 0/15	(正で刊			
(事故発生地)															
大阪府	使用期間:約1年												(受付:2	021/07/	′19)
			(製品破損)			(A2)								
2021-0991	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒーター が入らなくなった	から異臭がして電 。	のカシメ技	接続部で、 算	ードとファス 製造時に不具 泉して異常発	合があった	輸入 ことか 広を行	事業者は、 ら、同様の	拡大被害 の事故があ ン、既販品	に至って るたびに に対する	いないに個別対	輸入事	業者	
2021/01/27	RHJ75V0915-GY			被覆が焼損	員したもの。	と推定される		とらな なお	かった。 、今後は、	製造時の	カシメ作	業方法			
	デロンギ・ジャパン(株)								すとともにとした。	こ、カシメ	具合の商	食金で行			
(事故発生地)															
埼玉県	使用期間:約5年												(受付:2	021/07/	′19)
			(製品破損)			(A2)								

製品区分:	<u>01.家庭用電気製品</u>															
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	日 日 日
2021-0992	電気ストーブ(オイルヒー ター)	オイルヒー・した。	ターの電源コ	コードが焼損	のカシメ接網	続部で、集	-ドとファス 造時に不具	合があった	ことか	ら、同様の	拡大被害の事故があ	るたびに	個別対	輸入事	業者	
2021/02/24	RHJ65L0915				ため、カシカ被覆が焼損し				とらな を見 を見直	かった。	し、既販品 製造時の こ、カシメ					
	デロンギ・ジャパン(株)								7 - 2	20120						
(事故発生地) 東京都	使用期間:約3年													(受付:2	.021/07	7/19)
			(製品破損)				(A2)								
2021-0993	電気ストーブ (オイルヒー ター)	使用中のオー 出た。	イルヒーター	-から火花が	のカシメ接続	ニュッグ 魚	-ドとファス 造時に不具	今があった	輸入 ことか	事業者は、 ら、同様	拡大被害 の事故があ し、既販品	に至って るたびに	いない	輸入事	業者	
2021/02/25					ため、カシス被覆が焼損	メ部で断殺したものと	まして異常発 :推定される	熟し、絶縁。	とらな	かった。						
	RHJ75V0915-GY								を見直	、今後は、 すととも! とした。	製造時のこ、カシメ	カシメ作具合の権	F業方法 査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)															
(事故発生地) 東京都	使用期間:約3年													(受付:2	.021/07	7/19)
			(製品破損)				(A2)								
2021-0994	電気ストーブ (オイルヒー ター)	オイルヒー・			内部配線のカシメ接線	の電源コー	-ドとファス - 浩時に不見	トン端子と	輸入ことか	事業者は、	拡大被害 の事故があ	に至って るたびに	いない	輸入事	(坐去	
2021/03/01	(3,-)				ため、カシス	メ部で断線	して異常発	熱し、絶縁	応を行	うこととかった。	し、既販品	に対する	措置は		木石	
	RHJ75V0915-GY				IX IX 70 TO IX		. <u>1</u>	0	なお を見直	, 今後は、 すととも とした。	. 製造時のこ、カシメ	カシメ作 具合の権	F業方法 査を行			
	デロンギ・ジャパン(株))	C U/L.						
(事故発生地) 千葉県	 使用期間:約4年													/1.0	1001 /07	7 /10)
			(#』□ <i>┰</i> ╈.┼₽ \				(40)						(安何:2	021/07	//19)
0001 0005	電気ストーブ(オイルヒー	体田巾のオ		製品破損) -から異臭が	内如和幼	の電流コー	-ドとファス	(A2) トンピスト	輸入	車業老什	拡大被害	に至って	-11+211			
2021-0995	^{電 双}	して、電源が	切れた。	がら英夫が	│ のカシメ接約 │ ため、カシ	続部で、集 メ部で断線	造時に不具 して異常発	合があった 熱し、絶縁	ことか 応を行	ら、同様のうことと	加入版音の事故があ し、既販品	るたびに対する	個別対 措置は	輸入事	業者	
2021/03/08	RHJ75V0915-GY				被覆が焼損り	したものと	: 推定される	0	なお を見直	かった。 、今後は、 すととも! とした。	製造時の こ、カシメ	カシメ作 具合の村	■業方法 全査を行			
	デロンギ・ジャパン(株)															
(事故発生地) 山梨県	使用期間:約2年													(受付:2	.021/07	7/19)
			(製品破損)				(A2)								

製品区分:	UI.家庭用電影	X(2X)III																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 幸受 作	通 计 年	知 者 月 日
2021-0643	電気ストーブ ター)	(オイルヒー	使用中の 火し、周辺	オイルヒ を焼損し	ーター た。	-付近か	ら出	事故品のないことから	電気部品に う、製品に	こ出火の痕に起因しな	跡は認められ い事故と推定	輸 <i>力</i> ある <i>t</i>	\事業者 とめ、措	は、製品置はとい	品に起因 らなかっ	引しない った。	事故で	輸入	事業者	ž
2021/02/04								される。												
(+1/ m/ 1 lil)																				
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不	明																(受付	:2021	/06/02)
					(拡大被:	害)				(F2)									
2020-1462	電気ストーブ 機能付)	(スチーム加湿	電気スト を全焼した	ーブ付近 。	から出	出火し、	住宅	事故品のないことから	電気部品に 5、製品に	こ出火の痕に起因しな	跡は認められ い事故と推定	製造 ある <i>f</i>	造事業者 こめ、措	は、製品置はとい	品に起因 らなかっ	引しない った。	事故で	消防	機関	
2021/01/12								される。												
(事故発生地)																				
石川県	使用期間:不	明																(受付	:2021	/01/21)
					(拡大被	害)				(F2)									
2020-1703	電気ストーブ	(遠赤外線式)	使用中の した。	電気スト	ーブの	つ一部が	溶融	当該機のに、はんだ遺体田時の繰り	トライアッ 量の少なり 1.返し執っ	ック内部の い部品が混	はんだ付け部 入したため、 よりはんだ剥	ブラ 19)	ランド事 年3月 ジロササ	業者は、 28日(た埋載:	200 付けで新) 7 (平) f聞及び: tもに、i	成ホーム 新聞の	製造	事業者	Ĭ
2021/01/21	12F(ブランド	: (株) デン						離が生じ、網 の放熱性が何	継続使用す 氐下し、タ	することで	ようはんた利 トライアック に至ったもの	折り込	込みチラ		意喚起る	掲載し、				
	ソー)							と推定される	5.											
(事故発生地)	IGAG(株)(リーエアクール	〔現 (株)デン ,)																		
神奈川県	使用期間:不	明																(受付	:2021	/03/02)
					(製品破	損)				(A3)									
2020-1444	電気ストーブ	(遠赤外線式)	使用中のがし、電源	コードか	ーブか ら火か	ナ 近から が出て、	異臭 壁コ	め事故原因の	の特定には	は至らなか	等が不明のたったが、栓刃	動え	事業者ないる	は、使 ため、	用者の7 昔置はと	「注意に こらなか	よる事 った。	輸入	事業者	<u> </u>
2020/12/23			ンセントが	焦げた。				と刃受金具の 熱し、焼損 しない事故の	したものと	と考えられ	生じて異常発 、製品に起因									
										- 0										
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不	明																(受付	:2021	/01/18)
					(拡大被:	害)				(F2)									

 現 を	製品区分:	01.家庭用電気製品															
カーペットが集付た。	管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 付	通 年	知 者月 日
2021/03/25 大阪8-1050F 日本	2021-0048	電気ストーブ(遠赤外線式)	電気ストーブ付近から カーペットが焦げた。	火が出て、	グ付コードを	を手よりで打	接続したた	め、接続部	5月1	9日付け	ナで電気	河品多	そ全法の	遵守事	輸入	事業者	Í
(受付2021/04/08) 2020-1463 電気ストーブ(遠赤外線式)	2021/03/25	KDS-1050F			のと推定され	いる。		焼損したも			D 12 12 0.)、製面	か日土	凹収を			
公司		コーナン商事(株)															
2020-1463 電気ストープ (遠赤外線式) 電気ストープを使用中、電源コード から火花が出た。		使用期間:不 明													(受付:	:2021	/04/08)
2021/01/13 から火花が出た。				(拡大被害)				(F2)									
(事故発生地) 兵庫県 使用期間: 約11年3か月 (製品破損) (G1) (受付-2021/01/21) (受付-2021/01/21) (受付-2021/01/21) (受付-2021/01/21) (で受付-2021/01/21) (のようによって、スイッチ部からお湯が漏れ、手に火傷を負った。 (で受付-2021/01/21) (本) ドリテック (本) ドリテック (本) ドリテック (大)	2020-1463	電気ストーブ(遠赤外線式)		、電源コード	引っ張りや風	屈曲などの.	ストレスが	加わったた	輸入 みてい	事業者は	ま、製品 措置は	に起因 ことらな	引しない いかった。	事故と	輸入	事業者	ί
長曜県 使用期間:約11年3か月 (製品破損) (G1) (G1) (日1) (日1) (日1) (日1) (日1) (日1) (日1) (日	2021/01/13				たものと考え	えられるが、	詳細な使	用状況等が									
長曜県 使用期間:約11年3か月 (製品破損) (G1) (G1) (受付:2021/01/21) (1/21) (2021-1959 電気やかん																	
(製品破損) (G1) 2020-1959 電気やかん 2021/03/00 PO-341 (株) ドリテック (事放発生地) 福島県 使用期間:不 明 2020-1810 2021/02/04 BI805F71 (株) グループセブジャパン (事放発生地) 東京都 使用期間:約3年 使用期間:約3年 (受付:2021/03/23)	(事故発生地)																
2020-1959 電気やかん 電気やかんでお湯を注ごうとしたところ、スイッチ部からお湯が漏れ、手に火傷を負った。	兵庫県	使用期間:約11年3か月													(受付:	:2021	/01/21)
ころ、スイッチ部からお湯が漏れ、手に火傷を負った。				(製品破損)				(G1)									
PO-341	2020-1959	電気やかん	ころ、スイッチ部からお	ごうとしたと 湯が漏れ、手	いるシリコー	ーンパッキ	ンに不旦合	品が混入し	月14	日付けて	でホーム	ページ	に社告	を掲載	輸入	事業者	Í
(事故発生地) 福島県 使用期間:不 明 (軽傷) (A3) 2020-1810 電気やかん 2021/02/04 BI805F71 (株) グループセブジャパン (事故発生地) 東京都 使用期間:約3年 使用期間:約3年 (受付:2021/03/23)	2021/03/00	PO-341	に火物を見りた。		れて、スイッ	ッチ部から	熱湯が出た	ものと推定			r IC 26	, C 2 5 11	□凹収で:	天加し			
(事故発生地) 福島県 使用期間:不 明 (軽傷) (A3) 2020-1810 電気やかん 2021/02/04 BI805F71 (株) グループセブジャパン (事故発生地) 東京都 使用期間:約3年 使用期間:約3年 (受付:2021/03/23)		(株) ドリテック															
使用期間:不 明	(事故発生地)																
2020-1810 電気やかん 電気やかん付近から発煙し、底部が溶融した。 ヒータープレートからヒーター部がはがれたのと推定されるが、空炊き防止装置が機能せずヒーター部がはがれた原因の特定はできなかった。 輸入事業者は、事故原因が不明であるたたの、空炊き防止装置が機能せずヒーター部がはがれた原因の特定はできなかった。 動入事業者は、事故原因が不明であるたたの、既販品に対する措置はとらないが、2018(平成30)年7月から温度にユーズを追加している。また、製造時に不りではがあり、同年11月から製造時の修理を禁止している。 (株) グループセブジャパン (株) グループセブジャパン 使用期間:約3年 使用期間:約3年 (受付:2021/03/23)	福島県	使用期間:不 明													(受付:	:2021	/03/31)
2021/02/04				(軽傷)				(A3)									
Biso5F71	2020-1810	電気やかん		煙し、底部が	たため、空火	欠き防止装置	置が機能せ	ずヒーター	め既	肥品にす	けする坩	害けと	らない	が	輸入	事業者	Í
(株) グループセブジャパン (事故発生地) 東京都 使用期間:約3年	2021/02/04				┃ が、ヒータ-	熱し、焼損 −部がはが;	したものと れた原因の	推定される 特定はでき	ヒュー	・ズを追カ	旧してい	ヽる。ま	: た、製:	造時に			
(事故発生地) 東京都 使用期間:約3年 (受付:2021/03/23)		BI805F71			なかつた。				↑ 尺 間 荷 し た の 修	所を修り 可能性が 理を禁止	_{里し、} ほ があり、 上してい	R登上程 同年1 Vる。	1月か	9に出ら製造			
東京都 使用期間:約3年 (受付:2021/03/23)		(株)グループセブジャパン															
		使用期間:約3年													(受付:	:2021	/03/23)
\ 4XHH/XJX / \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				(製品破損)				(G3)									

<u>製品区分:</u>	<u>01.家庭用電気製品</u>																
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2020-1695	電気圧力鍋	通信販売で購 調理中、異臭が	入した電気 して火が出	に に に、棚を焼	業不良があっ	ったため、	接触不良か)接続部に作 「生じて異常	輸入はない	事業者に	は、他に	こ同種事	■故発生 する措	の情報 置はと	輸入事	業者	
2021/02/03	CY8511JP	損した。			発熱し、焼技	頂したも <i>の</i>)と推定され	いる。	なお 者に端	^った。 3、202 端子接続 <i>の</i> £強化する	2 1 年 3 の訓練を ることと	3 月生産 を行うと こした。	≣分より :ともに	、作業 、検査			
	(株)グループセブジャパン																
(事故発生地) 岡山県	使用期間:約2年														(受付:2	.021/	02/26)
			(:	拡大被害)				(A2)									
2021-0041	電気洗濯機(乾燥機付、ドラム式)	電気洗濯機付: 焼損した。	近から出火	くし、周辺を	事故発生時原因の特定は	時の詳細な には至らな	、状況が不明なかればいたが、	月のため事故 事故品の電 いことか	製造 あるた	き事業者に こめ、措置	は、製品 置はとら	品に起因 らなかっ	引しない った。	事故で	消防機	関	
2021/03/15					ら、製品に	起因しない	い事故と推定	こされる。 こされる。									
(事故発生地)	(大田田田・4) (大 7 A) (日																
大阪府	使用期間:約5年7か月		()	拡大被害)				(F2)							(受付:2	021/	04/07)
	× ×	モフレン バの			<i>-</i> . –	<i>→</i> /\$=	- 1	, ,	+^ 7	= ** * .			1 + /+	m \-			
2021-0360	電子レンジ 	電子レンジのた。	軍内の一部	が焼損し	ダーンテー ず、ターン・ き運転した。	ーノルか止 テーブルカ ため、マイ	こしくセット 「回転しなり 「クロ波がち	、されておら い状態で空焚 ィーンテーブ	輸入 による かった	、事業者に る事故とみ で。	な、桜書みている	音者の影	きつた使 措置は	用万法 とらな	輸入事	業者	
2021/04/03					┃ ルの回転口- ┃ 推定される。	ーラーに集	€中して発火	くしたものと	なお	ì、NI⅂ ヾブック	(身・寸	アりハン	/ドブッ	ク) や			
					ま作動させ ⁷ お障・やける。 ている。	阪説明書に ない。庫内 どの原因に	は、 庫 が異常に高 なる。 」	Nがカラのま 高温になり、 ほ、記載され	注意喚	ュページで A起を行っ	で回様の っている) 事 政争 5。	4例を紹	11 L.			
(事故発生地)					CVO.												
静岡県	使用期間:不 明 														(受付:2	021/	04/30)
			(製品破損)				(E2)									
2021-0078	電子レンジ	電子レンジ付き 焼損した。	近から出火	くし、周辺を	事故品本係られず、電流が、通常の係	体の電気部源コードに	『品に出火の 溶融痕が認	の痕跡は認め	製造	事業者等	等は不明	月であっ	た。		消防機	関	
2021/03/10					│ が、通常の(│ はないこと; │ 定される。	使用におい から、製品	いて心力が加 品に起因した	□わる位置で い事故と推									
(事故発生地)																	
愛知県	使用期間:不明														(受付:2	021/	04/14)
			(拡大被害)				(F2)									

<u>製品区分:</u>	<u>01.家庭用電気製品</u>															
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知	内 容	事	故	原	因	再	発	防止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	日 日 日
2019-1967	電磁調理器(ビルトイン型、 ラジエントヒーター付、ロー スター付)	電磁調理器で調め出火し、レンジ			していたにも 販の汚れ防 調節機能が	関わらず、 〕止シートを ぶ正常に働か	その場を 敷いていた ず かず	由から煙が出 離れ、更に市 たため、温度 過熱し、発火	製造 による かった	事故であ	、使用者のることから	の誤った係ら、措置に	使用方法 はとらな	製造事	業者	
					したものと しなお、取 そばを離れ 使用できな	:推定される マ扱説明書に レない。揚げ	。 は、「揚! 物調理に 汚れ防止?	ず物調理中は フライパンは シートを使わ								
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不明		(拡大被害				(E1)						(受付:2	020/0 ⁻	1/15)
2020-1783	配線器具(コードリール)	使用中のコート 付近から出火し、	,	# · · · · · · · · · · · ·	ず 電海プニ	・グに過度な ≧刃が変形し st熱が生じて	外力が繰り て折損し、 焼損したる	り返し加わっ 接触不良に ものと推定さ	製造	事業者等	€は不明でる	あった		消防機	関	
2021/03/08					れる。											
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不 明															
個剛宗			(拡大被害)			(E2)						(受付:2	021/03	3/18)
2020-1369	配線器具(コンセント)	コンセント付込を全焼し、1人だ	íから出り が死亡した	くして、住 [⊆] こ。	事故品はが焼失して	、焼損が著し 「確認できず 、原因の特	く、刃受l 、詳細なl 定はできた	ナ金具の一部 吏用状況等が なかった。		事業者等 かった。	≦が不明で∂	あるため、	措置は	消防機	関	
2020/12/16																
(事故発生地)																
福井県	使用期間:不 明			(死亡)			(G1)						(受付:2	021/0	1/07)
2020-1587	配線器具(マルチタップ)	マルチタップ <i>0</i> た。)一部が変	を色してい	の刃受け金	具と接続し 触不良が生	ていた製品	部及び事故品 品の電源プラ 発熱し、溶融			、事故原[なかった。		ぎあるた	輸入事	業者	
0000/00/00					したものと	:考えられる	が、詳細な	な使用状況等 きなかった。								
(事故発生地)																
埼玉県	使用期間:不 明		(製品破損)			(G1)						(受付:2	021/02	2/12)

製品区分:	01.家庭用電気製品													
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知 内 容	事	故原	因	再	発 防	上	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日日
2021-0083 2021/03/23	配線器具(延長コード)	延長コードを使用 ターボディ付近から て、畳を焼損した。	用中、コードコネク ら異音がして火が出	□ の柔軟性が低□ 形状、肉厚の□ 端部に集中的	一部の樹脂材料 いこと、及びプロ 影響等により、 に曲げ応力が加え	ロテクター部の プロテクター先 わり、断線・ス	9月2 社告を	事業者は、 4日付けで 掲載すると 品の回収及	新聞及び ともに、	ホームペー 店頭告知る	-ジに - 行	輸入事	業者	
	4947879701446(1.5m 黒) (株)セリア			パークが生じ	たものと推定され	ns.								
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不明		,									(受付:2	021/04	4/16)
			(拡大被害))		(A1)								
2021-0661 2021/05/28	配線器具(延長コード)	延長コードを使月 ターボディ付近から んのシーツが汚損し	用中、コードコネク ら火花が出て、ふと した。	の柔軟性が低 形状、肉厚の	一部の樹脂材料 いこと、及びプロ 影響等により、 に曲げ応力が加え	ロテクター部のプロテクター先	9月2 社告を	、事業者は、 4日付けで ・掲載すると !品の回収及	新聞及び ともに、	ホームペー 店頭告知を	-ジに - 行	輸入事	業者	
2021/03/20	4947879369790 (0.2m 白)				たものと推定され		い、表	を の の 四 収 及	び返並を	1177 (616	0 0			
	(株)セリア													
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不明											(受付:2	021/06	6/08)
			(拡大被害))		(A1)								
2020-1534	無線LANルーター	無線LANルークして火花が出て、原	ター付近から異音が 周辺が焦げた。	↓ 原因の特定に↓ 気部品に出火	の詳細な状況がないできます。	が、事故品の電 れず、正常に動	輸入 あるた	、事業者は、 :め、措置は	製品に起 とらなか	因しない事 った。	事故で	輸入事	業者	
2020/12/21				作したことか定される。	ら、製品に起因	しない事故と推								
(事故発生地)														
東京都	使用期間:約3か月											(受付:2	021/02	2/02)
			(拡大被害))		(F2)								
2021-0788	無線LANルーター(充電式)	ルーターを充電中、ター付近から出火し	入した無線LAN 無線LANルー し、周辺を焼損し	損したものと	オン電池セルが! 考えられるが、! 況等が不明であ	焼損が著しく.		事業者等が かった。	不明であ	るため、拮	昔置は	警察機	関	
2021/06/07		<i>t</i> .		はできなかっ	た。									
(事故発生地) 香川県	使用期間:約2年											(受付:2	021/06	6/14)
			(拡大被害)			(G1)								

製品区分: 02.台所・食卓用品

製品区分:	<u>02.台所・食卓用品</u>																
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故	通 知	内容	事	故	原	因	再	発	防	止	措置	<u> </u>	情 報受 付	通 年	知 者月 日
2020-0884	フライパン	フライパン	/の取っ手が	破損した。	良があり、	取っ手の強	食が十分で	料等に管理不 でなかったた	でホー	-ムペーシ	ジに社告	を掲載	9月9日付し、無償で	け製	輸入事	事業者	-
2020/07/20	HC-SFP1405F				め、倣頂に	三至ったもの)と推定され	んる。	品父撰	(等を実施	也してい	් ර ං					
	イオンリテール(株)																
(事故発生地) 不明	 使用期間:不 明														(平4.	2020	/00 /20)
			(製品破損)			(A2)							('\z'1\)	2020,	/09/30)
2020-0885	フライパン	フライパン	/の取っ手が	破損した。	良があり、	取っ手の強	食が十分で	料等に管理不 でなかったた	でホー	-ムペーシ	氵に社告	·を掲載	9月9日付 し、無償で	ナけ ぎ製	輸入事	事業者	-
2020/08/16	HC-SFP1405F				め、破損に	三至ったもの)と推定され	れる。	品父撰	(等を実施	也してい	් ර ං					
	イオンリテール(株)																
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不明														(受付::	2020,	/09/30)
			(製品破損)			(A2)									
2020-1644	包丁	包丁を使用した。	引中、峰の部分	分で指を負	事故品の 磨が不十分)製造工程に	おいて、台	型丁の峰の研 中に包丁の峰 負傷したもの	の峰の) エ ぃょジ に	+ 3 O N	以 F の	5月から包 力で研磨し	<i>t-</i>	輸入事	事業者	<u>:</u>
2019/01/29	NEWギャラクシー出刃包丁				と推定され	して食材を切る。	Jつた際に¶	見傷したもの	上で出	何する 同年6月]丁の峰に	「つ製造 目から商 こ直接指	上程を 品パッ や掌を	改善するとと	表示			
	((株)大創産業ブランド)	_							えない てて使	N。」、 E用する。 むしている	「峰に手 」旨、	を当て 日本語	る際は布を及び英語表	記			
(事故発生地)	(株)アオヤギコーポレーシ ン 	=															
福岡県	使用期間:約3日														(受付::	2021,	/02/17)
				(軽傷				(A2)									
2020-1645	包丁	包丁を使用 した。	中、峰の部分	分で指を負	事故品の 磨が不十分	製造工程に であったた て食材を切	おいて、き :め、調理中	型丁の峰の研 中に包丁の峰 負傷したもの	の峰の)エッジに	‡ 3 O N	以上の	5月から包力で研磨し	, t-	輸入事	事業者	
2020/05/04	NEWギャラクシー穴あき包丁 ((株)大創産業ブランド)				と推定され	- C R 77 と 9. l る。	, ン /〜 示 〜 5		に「包]丁の峰に	こ直接指「修仁王	や掌を	、 さき さき でも では では では では では では では できる では できる。と	加			
	(株)アオヤギコーポレーシ ン	∃							で記載	えている	, , , ,	H (T) 00	及び英語表	עה			
(事故発生地) 奈良県	使用期間:約1日1回														(受付:	2021,	/02/17)
				(軽傷)			(A2)									

製品区分: 02.台所・食卓用品

製品区分:	02.台所・食卓用品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事	汝 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	· 通	知 者月 日
2020-1646	包丁	包丁を した。	使用中、	峰の部分	かで指を	E負傷	磨が不十分で	であったた	め、調理の	包丁の峰の研中に包丁の峰の	の峰の	(事業者)	は301	N以上の	の力で研	腰した	輸入	事業者	uk T
2020/05/26	NEWギャラクシー穴あき包丁						と推定される		つに除に	負傷したもの	±. 1-	は荷する。 同年6月 フェール フェース	日からる	充旦パ,	いケージ	のまま			
	((株)大創産業ブランド) 										して世	ヽ。」、 セ用する。 セしてい。	」日、	手を当っ 、日本記	てる際は 語及び英	布を当 語表記			
(事故発生地)	(株)アオヤギコーポレーショ ン 										4 40 47		•						
三重県	使用期間:不明																(受付:	:2021	/02/17)
					(車	経傷)				(A2)									
2020-1647	包丁	包丁を した。	使用中、	峰の部分	分で指を	E負傷	事故品の事態を表現の事態を表現します。	製造工程に であったた	おいて、彼め、調理で	包丁の峰の研 中に包丁の峰 負傷したもの	の峰の	事業者に	±301	N以上の	カカで研	極した	輸入	事業者	¥
2020/06/02							と推定される	る。	つた除に]	貝傷したもの	もに、	荷する。 同年6]]丁の峰1	月から	商品バ゛	ッケージ	の表示			
	NEWギャラクシー万能包丁 ((株)大創産業ブランド)										えない てて使	\。」、 使用する。	「峰に ! ,」旨、	手を当っ	てる際は	布を当			
	(株)アオヤギコーポレーショ ン										で記載	 してい	6 .						
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不 明																(受付	.2021	/02/17)
					(車	経傷)				(A2)							(2013)		, -=,,
2020-1648	包丁	包丁を した。	使用中、	峰の部分			事故品の事	製造工程に ごあったた	おいて、行め、調理「	包工の峰の研	の峰の	、事業者()エッジ(±301	$N \cup I + c$	カカで研	豚した	輸入	事業を	¥
2020/08/03							に指を添えてと推定される	で食材を切 る。	った際に	中に包丁の峰負傷したもの	上で出	荷する。同年6	よう製造	造工程を商品パ	を改善す ッケージ	るととの表示	1032	7-2/(1	-
	NEWギャラクシー万能包丁 ((株)大創産業ブランド)										たっていた。	リアの峰が い。」、 使用する。	に 直接: 「峰に: - 上旨、	指や事で 手を当っ 、日本記	を当くし てる際は 語及び英	. 刀を加 : 布を当 :語表記			
	(株)アオヤギコーポレーショ ン										で記載	見してい	る。						
(事故発生地) 兵庫県	 使用期間:不 明																(巫什	. 2021	/02/17)
					(彰	経傷)				(A2)								.2021	/02/17)
2020-1649	包丁	包丁を した。	使用中、	峰の部分			事故品の事	製造工程に であったた	おいて、行め、調理に	包丁の峰の研	輸入の峰の	、事業者()エッジ(t, 2	0 2 0 4 N D F 0	年5月か	ら包丁	輸入	重業 =	¥
2020/09/04		0,20					に指を添えてと推定される	食材を切る。	った際に	中に包丁の峰負傷したもの	上で出	荷する。	よう製造	造工程を	を改善す	るとというの表示	+HII / C.	子木 1	=
2223, 33, 31	NEWギャラクシー穴あき包丁 ((株)大創産業ブランド)						- 1 JEAC C 101	~ 0			に「包]丁の峰 N	に直接! 「峰 <i>に</i> :	指や掌を エを当っ	を当てて てる際け	力を加ったを当			
	(株)アオヤギコーポレーショ ン										で記載	。 見用する。 はしている	る。	、山本市	in 从 U·失	ᅃᅑᇝ			
(事故発生地) 香川県	プ 使用期間:不 明																,		/00 /:=:
日川木	CANAMED 1 41					_ /_ `				,							(受付	:2021	/02/17)
					(軽	経傷)				(A2)									

製品区分: 02.台所・食卓用品

		HH.																				
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情受	報 付	通 知 年 月	者日
2020-1643	包丁		包負傷	丁を使用した。	中、	刃の穴の	つ部分で	で指を	の研磨処理	繋がされて	いなかった	包丁の刃の穴ため、調理中	はない	、事業者に	t、他I ら、措置	こ同種語	事故発生	の情報		入事訓	養者	
2018/10/29									に負傷した	とものと推り	定されるが	材を切った際 、事故品が入 なかった。										
(事+4.8% 牛																						
(事故発生地) 福島県	使用期間:不明																		(受 [,]	付:20	21/02	/17)
							(車	圣傷)				(G2)										

製品区分: 03.燃焼器具

製品区分:	03.燃焼器具	₹											_								
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	ī	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2021-0528	ガスこんろ	(LPガス用)	使用中の2辺を焼損し、	ガスこん? 火傷を負	ろから! 負った。	出火し [・] 。	て周	て発火し	. 焼損	したもの	と推定さ	別が過熱され される。	製造 故であ	き事業者 あるため、	は、被害 、措置に	害者の? まとらな	F注意に なかった	よる事 。	製造事	業者	
2021/05/02								なお、 の移動、 る。	取扱説 外出、	明書には 就寝禁止	、「火を 」旨、記	つけたまま 記載されてい									
								· o													
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不	明																	(受付:	2021/	05/18)
						(軽·	傷)					(E2)							(又13.4	10217	00/10/
2020-1733	ガスこんろ	(LPガス用)	ガスこんだし、周辺を欠	ろを点火し 尭損した。	したと	ころ、	出火	事故品 がないこ	には、だ	ガス漏れ ス栓が2	に繋がる 口とも開) ような異常 状態であっ 側のガス栓	製造 ムホ-	豊事業者 −スが屈	は、事は曲しては	女品に担 おり、初	接続して 皮害者の	いたゴ 維持管	製造事	業者	
2020/12/14								を誤開放	けしてこん	んろに点	火したた	-ぬ. こんろ	理がれ	- - スが屈 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	あったこ 置はとら	ことが うなかっ	■故原因 った。	とみて			
								拡大し周]辺を焼打	損したも	のと推定	焼損し、さ が が されるが、									
								詳細な状できなか		明である	ため、原	因の特定は									
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不	明																	(受付∵	2021/	03/08)
					(払	広大被:	害)					(G1)							(21)		00,00,
2021-0051	ガスこんろ	(LPガス用)	ガスこん ² 全焼した。	ろ付近から	ら出火	し、住	宅を	事故品 外部下方	は、下で	面の焼損 の熱で焼	が著しい 損したも	いことから、 のと考えら 器具栓をは	製造 ある <i>た</i>	き事業者 とめ、措	は、製品置はとら	品に起因うなかっ	団しない った。	事故で	消防機	機関	
2021/03/20								れるが、 じめ多数 湿も不明	全体的1 【の確認】 『である』	に焼損が できない ことから	著しく、部品があ	器具栓をは 5り、使用状 2因か否かも									
								含め、事	故原因	の特定に	は至らな	かった。									
(事故発生地) 香川県	使用期間:不	明																	(受付:	2021/	04/09)
					(払	広大被:	害)					(G1)							(2)		., .,
2020-1583	ガスこんろ	(都市ガス用)	ガスこん? いた。	ろの内部の	の一部に	が焼損	して	事故品バーナー	にガス》	漏れ等の管内に虫	異常はなの繭が付	く、グリル け着していた 目した際に、	製造 みてし	豊事業者 いるため、	は、製品 、措置に	品に起因	図しない なかった	事故と 。	公益哥	≨業者	
0000/00/00								混合管内 空気口が]のガス <i>፣</i> \ら逆流	が虫の繭 し、対流	に妨げら した未燃	れて一次側 *ガスにバー									
								ナーの火 る。	が寛災	して焼損	したもの	と推定され									
(事故発生地) 東京都	使用期間:約	4年11か月																	(受付:	2021/	02/10)
					(参	製品破	損)					(F1)								ŕ	

製品区分: 03.燃焼器具

	03.燃焼器具	₹																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 幸受 作	服 道 士 年	知 月	者日
2021-0798	ガスこんろ	(都市ガス用)	ガスこん した。	ろから出	出火し、	周辺を焼損	な状況が不	明のため、		発生時の詳細 の特定には至	製品 し、特	に起因し	した事故 はしない	τではな \。	かった。	と判断	製造	事業者		
2021/06/03							らなかった													
(事故発生地) 新潟県	 使用期間:不	5 88																		
利颅尔	区/川州间・1	. 91			(拡大被害)				(G1)							(受付	:2021	/06/	(6)
2020-1944	ガスこんろ	(都市ガス用、				<u> 孤人阪音)</u> ブス接続部か				部に組み込ま		事業者に								
0000/00/00	クッキング	テーブル)	焼損してい	た。			められず、	異物の付着	が認められ	等の異常は認 れたことか が付着し、迅	品のガし、販	ス漏れの 売事業者 、再発队	の有無及 者へその ち止活動	くび損傷)情報を うたそう	状態を使報告する	確認 ること *	国の	行政村	幾関	
0000/00/00							速継手式力異物が噛み	ス接続部と 込んだこと	ゴム管用で、ガス	プラグの間に 屚れが発生し	た、販いコン	売事業者 セント組	者は、ホ 採手(iff	∖ームペ l谏継手	トラシューション (一ジ上)	で、古しり替え	公益	事業者	香	
							ス漏れの有	無は不明で	あり、焼抹	事故品のガ	を推奨 ト継手	するとと が内蔵さ	ともに、 されてい	機器本 る機種	体にコ) はコン	ンセン セント				
(事故発生地)							■ 保女点快号 ■ 期が約20 ■ 使用状況等	年前とのこ 年前とのこ	たもので、 とで異物(るため、「	事故発生時 曼入経路及び 原因の特定は	しての	交換がで 使用は指 所有者に	空えるよ	う注意	喚起する	るとと				
奈良県	使用期間:不	明					できなかっ										(受付	:2021	/03/2	29)
					(製品破損)				(G1)										
2021-0527	ガストーチ		使用後、火	.販で購 <i>7</i> .が消えす	入したけ ず、周辺	ゴストーチを 辺を焼損し	Ⅰれを防いで	いるOリン	グに、揮き	内部でガス漏 発しやすい可	輸入 れなか	事業者 <i>た</i> った。	が不明で	あるた	:め、措記	置はと	消防	機関		
2021/05/11	WS-502C		た。				Ⅰめ、使用に	に含まれる 伴い可塑剤 の休積が減	が大幅に排	であったた 軍発したこと 去が小さくな										
	W3-502C						り、ガスを たガスに火	シールできての炎が引	なくなった	たことで漏れ のと推定され										
	不明						る。													
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約] 3 年 4 か月															(/05/ ⁻	10)
					(製品破損)				(A1)							('\z'1\	.2021	/03/	.0)
2021-0608	ガスふろが	ま(LPガス用、	ガスふろ	がまの点	点火操作	乍を繰り返し	事故品に	ガス漏れ等		ないことか		事業者に						/- 	k 88	
2021/05/17	BF式、給	· 凌機能付)	たところ、 形した。	共百かし	ン、ケー	-シングが変	↓ ら、	機器内に滞	留し、その	したことで、 の後の点火操 至り、ケーシ	た。	事故で 、201			_		国の	行政村		
							ングが変形 なお、本	したものと 体には、「	推定される 数回点火持	る。 操作をしても	止対策 縮させ	として、 、ガス0	ガス電 ひ放出を	磁弁の 防止す	閉止時間 る機能	間を短 及び冠				
							─ 火がつかな 消えたとき 操作をする	いときは3 は、10分 ₁ 旨 記載	分ぐらい、 ぐらい待っ されてい	途中で火がってから点火 る。	水採知る。	装置を装	支備 した	製品が	販売され	れてい				
(事故発生地)							1×1F 2 9 %		, C 10 C 0 · 1	v °										
神奈川県	使用期間:約] 1 8 年 3 か月															(受付	:2021	/05/2	27)
					(製品破損)				(E1)										

<u>製品区分:</u>	03.燃焼器具																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品品	名	事故	通 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	通 年	知 者 月 日
2021-0359	ガスふろがま RF式、給湯	ミ(LPガス用、 島機能付、暖房機	出火して	ろがまの[住宅を全別	電源コ- 焼し、1	-ド付近 人が軽	から 傷を	事故品にら、製品に	出火の痕跡 起因しない	すは認められ ↑事故と推定	ιないことか ≧される。	製造 みてい	事業者は	は、製品 措置は	に起因 はとらな]しない こかった	事故と	消防机	幾関	
2021/04/21	能付)		負った。																	
(事故発生地) 静岡県	使用期間:不	RB																		
野 侧朱	使用规则,作	97				/ 毒叉	傷)				(F2)							(受付:	2021/	04/30)
0001 0000	+i フ こ フ よi +	= (න 士 ボ フ 田	#7:	ろがまの』	占小榀が			車+4-口/+		で よい はんしょ	繰り返した	制业	事業者に	+ 4/2	の車サ	· 赵 什 小	った ナ			
2021-0003	BF式、給湯	ミ(都市ガス用、 景機能付)	たところ、 形した。	スカスの) 異音が		トを採り	が変	際に異常着 作動したが	火防止装置	【・乾雷池タ	(イマー) が	相1	事業有に 必要に成 3、201	トドア対	け広する	ニトト	1. +-	公益事	業者	
2021/03/18	GUQ-5D		//2 0 1 2 0					│ その直後に │ 機能がリセ	電池交換し	ノたことで男 こため、 時間	≹常着火防止 ∄をおかずに	■ 取扱説 ■ 具栓つ	説明書及て まみを	√本体へ 「0 →	、 電池 → 「 1	2交換後 →「()	:は、器 に同			
								燃ガスに引	を行ったこ 火して異常	ことで点火ス 常着火に至っ	パークが未 いたものと推	▮合はそ	池確認 つのまま 5) 分以上	ニ待ち、	電池確	認ラン			
	(株)ノーリ、	ツ						定される。 なお、取 も着火しな	扱説明書に	は、「点火	く操作をして の。すぐに再	をする	がしたこ 。」旨、	ここを確認し	にないる	. から点)。	火採作			
(事故発生地) 東京都	使用期間:約5	9年11か月						点火すると る。」旨の	機器内に残記載はある	iったガスに が、「電池	- 異常着火す セ交換時に異							(巫什:	2021/	04/02)
								│ 常着火防止 │ 載はなかっ		マットされる	。」旨の記							(文刊.	2021/	04/02)
					(製品破	損)		-		(B4)									
2021-0861	ガスふろがま BF式、給湯	ミ(都市ガス用、 最機能付)	ガスふん常着火し、	ろがまを, ケーシ:	点火した	こところ 変形した	、異	事故品に く、冠水跡	ガス漏れ、が確認され	着火不良等	の異常がなる、機器の冠	製造 による	事業者は	は、被害	子の誤 の、措置	うた使 はとら	用方法なかっ	製造事	事業者	
2021/05/30		ל ניו אם געויע					Ü	繰り返しに	より、未燃	【ガスが滞留	、機器の冠 点火操作の に、異常着	<i>t</i>	3、201 ほとして、					٠	, , , L	
								定される。			たものと推	縮させ	:、ガス⊄	り放出を	:防止す	「る機能	及び冠			
								→ なお、取 - いときは、 - る」旨、記	5分以上た	つてから再	くが点火しな 耳点火操作す	水採知る。	装置を装	を備 した	要品が	、販売さ	れてい			
(事故発生地)								る] 日、正	,単, C 1 0 C 0	' ৩ ৽										
長野県	使用期間:約	11年1か月																(受付:	2021/	07/01)
					(製品破	損)				(E1)									
2020-1956	ガスふろがま BF式、給湯	ミ(都市ガス用、 黒機能付)	ガスふ? ていた。	ろがまの^	ケーシン	ノグが変	形し	たものであ	り、事故剤	8.生時期、	Fに確認され 使用状況等が	▮あるた	事業者に	骨はとら	なかっ) <i>†</i>		販売哥	事業者	
0000/00/00	D 1 200 11479	0 100 13 7						不明であり 事故品にガ	ス漏れ、点	i 火不良等 σ)異常がない	止対策	3、201 ほとして、	ガス電	『磁弁の)閉止時	間を短			
								火操作を繰	り返したこ	と等により	、機器内に は、機器内に	水検知	:、ガス <i>0</i> □装置を装	D放出を 装備した	防止する製品が	る機能 「販売さ	及び冠 れてい			
								木燃刀人か 考えられ、 る。	が留し、美製品に起因	E市届火に主 引しない事故	さったものと なと推定され	る。								
(事故発生地)								9 0												
神奈川県	使用期間:約	13年10か月																(受付:	2021/	03/31)
					(製品破	損)				(F2)									

	03.燃焼器具																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	】 者 日
2021-0375	ガスふろがま(都i FE式、給湯機能	市ガス用、 付)	使用中のし、フロン	ガスふろ トカバー			t	いことから	機器の排	気口が閉塞	等の異常がな とれた状態	による	事業者は 事故であ					公益事	業者	
2021/04/27								で点火操作を燃ガスが滞留	習し、点り	〈操作のスノ	ペークにより	た。 なお	、製造事	業者は、	20	09年	10月			
								考えられる。		ハーが多川	9025WZ	- から、 - に対し - 用しな	ホームペ「建物外い」等の	、一クで, ト壁塗装.)注意喚;	_{円負句} 工事の 起を行	際は機ってい	∌乗有 器を使 る。			
												,,,,								
(事故発生地) 東京都	 使用期間:約1年1 <i>1</i>	6 √日																		
水水和	区/13991日 · 小丁 十 / /	·)]			(1	製品破技	温 /				(F2)							(受付:2	021/05	_' /0/)
2021-0658	ガスふろがま(都ī	市ガス用、		がまに付	属の循	環ロフィ	イル				月のため事故	製造	事業者は	、使用	者の不	注意と	みられ			
2021/05/10	FF式、給湯機能化	付)	ターを取り 軽傷を負っ	外したと た。	ころ、	金具でき		原因の特定は ターに鋭利な から、循環ロ	よ角等の異	常は認めら	られないこと	る事故た。	であるこ	ことから、	、措置	はとら	なかっ	販売事	業者	
2021/00/10								滑って循環にかり、怪我を	コフィルタ	ノー開口部に 」能性が考え	-爪が引っか									
								に起因しない	↑事故と推	Ê定される。										
(事故発生地)																				
東京都	使用期間:約7年5点	か月																(受付:2	021/06	5/07)
						(軽條	傷)				(F2)									
2020-1701	ガスふろがま(都ī RF式)	市ガス用、	使用中の がし、機器)ガスふろ 内部の一	がま付 -部が焼	近から昇 損した。	具臭	事故品は、 製)に亀裂だ フタの大気子	ガバナσ が発生して)ダイヤフラ	ラム(ゴム 時にガバナ	けで新	事業者は間及びホ	マームペー	ージに	:社告を	掲載	製造事	業者	
2021/01/16	TA-R137B							フタの大気が	しを囲じ、 火し、機 る。事故品	・漏洩したフ 機器内部を炒 は、リコー	コスにハー 特損したもの -ル対象品だ	ムペー 行うと	らに、2 においともに、	へて再社会 製品の!	告し、 点検	製品の 修理及	改良を び無僧			
	TA-KI37B							劣化と使用を	大況による) 貝何でタイ	「ヤノフムか	で部品 る設計	交換を実 上の瑕疵	を を是正	ダイヤ してい	フラム る。	に対す			
	(株)世田谷製作所							破損したと挑 なかった。	甚定される	か、原因0)特定はでき	後にそ	、製造事 れ相応の による事)使用期[間があ	り、経	年的劣			
(事故発生地) 鹿児島県	使用期間:約15年4	4 か月										かった		· [7] C +1]	20100	11 12 16	C 1916	(受付:2	121/02	2 /01)
					(‡	製品破技	員)				(G1)							(文刊.2	321700	701)
2021-0522	ガスふろがま(都i RF式、給湯機能		使用中の がし、フロ)ガスふろ				長期使用 電磁弁から微			る食した注湯 . 長期にわ	製造 置型ガ	事業者はス給湯器	は、ホー.	ムペー 诗の注	·ジで「 音事項	屋外設	公益事	坐	
2021/05/04	八八五、和河域形	ל ניו	N 0, 1		· ~ &	112 0 120		たって水滴なス金具とガス	バガス継手 ス継手の隙	≒に滴下した 覚間に発生し	ため、入ガンた腐食生成	し、経例や、	不給湯器年劣化がたれ	が進んでいる機器	いるととと	想定さる	れる事 して、	五皿子	***	
	T-208SAR							物の体積増加漏洩したガスバーが変形し	口によりた くが異常燃	ĭス継手に負 ば焼したため	望裂が発生、 ウフロントカ	長期使 かけて	用製品に	ついて	有償点	検実施	を呼び			
	(株)ノーリツ							ハーが多形し	ノにものと	. 1世/上で16名	<i>)</i>									
(事故発生地)	/+ m+naa . //- 0 . /	1 4 0																		
東京都	使用期間:約24年 ⁻ 	Iか月																(受付:2	021/05	/17)
					(‡	製品破技	員)				(C1)									

	03.燃焼器具	•													1			
管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	事 故 通	知「	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 幸受 作	服 通 寸 年	知 . 月	者日
2021-0657	ガスふろがま用バーナー(都市ガス用)	ガスふろがま用 いた。	バーナーが	が焼損して	ラム(ガスの	り供給圧力	の変動に応	のダイヤフ じて動く	製造 ている	事業者	は、経 ^分 措置はる	年劣化に とらなか	こよる事 ^った。	故とみ	製造	事業	者	
0000/00/00	1,1,2,2,4,13,7				生 漏れ.t	~ガスにバ	ニーナーの公	ゴス漏れが発きが引火し、										
					出火に至った	かったこと	たられるがから、事故	、事故品を 対原因の特定										
					18 (2 .8 %	<i>> 1</i> =0												
(事故発生地)	# III																	
兵庫県	使用期間:約12年4か月		/ 4-11					(2 ()							(受付	1:202	1/06/	′07)
			(製	品破損)				(G1)										
2021-0607	ガスふろバーナー(都市ガス用)	ガスふろバーナ いた。	一の一部が	が焼損して	事故品のお設計不良によ	ガス通路部	に設置され	れたガバナの かに応じて動 目が許容値を	けで新	間及71	ホーム	ページだ	₹4月1 社告を	掲載 .	製造	事業	者	
0000/00/00					Ⅰ 超えたことか	いら 機器	:の使用を網	⊌り返す間にⅠ	レ、さ	らに、	ノロー、いて再れ	3年3月生告し、	7日に 製品の	もホー改良を				
	TA-0K270				じ、燃焼時に	こガバナ蓋	の大気孔を	に亀裂が生 通じ、漏洩 一火し、機器	行うと で部品	ともに、 交換を!	、製品の	刀点検、 てダイキ	修埋及 プフラム	び無償				
	(株)世田谷製作所				内部を焼損し				る試計	工切取:	加 と 足1	T C C C	` ঌ৽					
┃ (事故発生地)																		
福岡県	使用期間:約20年9か月														(受付	1:202	1/05/	/27)
			(製	品破損)				(A1)										
2021-0031	ガスホース(LPガス用)	使用中のガスフ させたところ、ガ	ァンヒータ スホースが	· 一を移動 「外れて漏	ンセント形	(迅速継手	.田)であっ	たロが器具コ ったにもかか	製造 れなか		が不明っ	であるた	-め、措	置はと	国の	行政	機関	
2021/03/29		れたガスに引火し	た。		わらず、ホ-	-スエンド	用ガスホー	-スを接続し /ヒーターを		-						13-20	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
					移動した際に し、ファン b	こ接続部が	抜けてガス	く漏れが生 いたものと推										
					定される。 なお、ガス	スファンヒ	ーターの取	双扱説明書に										
					は、「クチ: い。」、「明	ゴム付きガ	゚スホースに	t使用しな										
【(事故発生地) 【 埼玉県	┃ ┃使用期間:不 明				旨、記載され	でいる。		y 0										
和玉朱	(C/11/9)1a) · 1 · 9)														(受付	1:202	1/04/	05)
			(被	捜害なし)				(E2)										
2020-1674	ガスホース(都市ガス用)	ガスこんろを使 近から火が出て、	用中、ガス 周辺を焼損	スホース付 員した。	事故品は、 な長さで使用	ガスこん 月されてい	る下部に入たため、ク	り込むよう ブリルの熱を ヾ生じてガス	製造	事業者	等は不明	明であっ	た。		国の	行政	機関	
2021/02/13					受けて炭化し が漏れ、グリ	し、地震の リル炎が引	際に亀裂か 火して燃え	バ生じてガス L上がったも										
					│のと推定され │詳細な状況が	ιるが、事	故品が設置	された際の)特定はでき										
					なかった。													
(事故発生地)																		
宮城県	使用期間:不明														(⊦·2∩2 ⁻	1/02/	/24)
			/ -	大被害)				(G1)							\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\		., 52/	- 17
		•	しわん	ハ *I▽ ニ)				((31)							1			

<u>製品区分:</u>	03.燃焼器具	₹																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知	内容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 5 年 月	和 者 引 日
2021-0346	ガスレンジ	(都市ガス用)	使用中の:				合ガスが漏	晶れ、バーナ	└一炎が引り	 寒食孔から混 火したことで		事業者等かった。		見である	ため、	措置は	公益事	業者	
2021/04/12			た。				■事物品の無	『浩重学考年	こが不明では	えられるが、 あり、また、 なかったこと									
							から原因の	手神な情報ル)特定はでき	が入事できる	よかりたこと									
(事故発生地) 東京都	 使用期間:不	明															(<u>= 110</u>	001/0	4 (07)
スパロア	2/13/2014	71			(±	製品破損)			(G1)							(受付:2	021/0	4/2/)
2020-1812		(LPガス用、開	ガス給湯		操作を	繰り返し	た 事故発生	きゅう詳細な	は状況が不明なが、東本の	月のため原因	製造	事業者に	ま、製品	品に起因	しない	事故で	日の行	TL +0% BE	
2021/02/22	放式)		ところ、火	<i>м</i>	火傷を	貝つに。	一 ら 事故に	はの近くでへ	、アスプレー	品にガス漏 れないことか -を使用した	නවා	:め、措置	旦はこり	っなかつ	15.		国の行	以懱医	
							際に可燃性	±ガスが滞留 ĭ出た可能性	習し、点火間 生が考えられ	寺の火花が引 れ、製品に起									
							囚しない事	■故と推定さ	さ 1いる。										
(事故発生地)	 	no																	
神奈川県	使用期間:不	99				/ ±▽ <i>l</i> /=				([0)							(受付:2	021/0	3/23)
2001 1102	ガフ終涅架	(LPガス用、開	ガス給湯	哭のガス	埃 編邨,	(軽傷		= 時の詳細が	· 佑 田 壮 湿 <i>t</i>	(F2) が不明のため	制件	事業者に	十 制品	いお田	<i>†</i> c	事物で			
2021-1123	放式)	(こ) カス州、州	火し、周辺			13 22 70 10	事故原因の 事故原因の 管の接続部	つ特定には至 『に緩みが生	Eらなかった Eじ、ガスた	たが、ガス配 が漏洩したた 製品に起因し	あるた	め、措置	置はとら	なかっ	た。	予以て	製造事	業者	
2021/05/02							め、焼損しない事故と	ンたものと考 と推定される	きえられ、集 る。	製品に起因し									
(事故発生地)																			
埼玉県	使用期間:約	4年															(受付:2	021/0	8/19)
					(豊	製品破損)			(F2)									
2021-0828	ガス給湯器	(都市ガス用)	ガス給湯	器の電池	収納部	が焦げた。	事故品に品のガス技	ニガス漏れ等 接続工事で取	等の異常はな 双扱説明書等	よく、当該製 等で禁止され 用し、ゴム管	とみら	事業者は	は、被害 なである	子の設 なため、	置・施 措置は	江不良	製造事	業者	
2021/05/10							口(ホース	スエンド)を	ヒパッキンな	用し、ゴム管なしで取り付こガス漏れが	かった	-0							
							発生して炸	先損に至った ∇扱説明書等	とものと推足	定される。 この機器はね									
							Ⅰじ接続であ	5り、ゴム管 売は配管技能	『口を使用し	た接続をし」旨、記載									
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約	1日					240000	<i>)</i> o									(受付:2	N21 /N	6/22)
					(#	製品破損				(E3)							(文1).2	021/0	0/23)
					し岩	区吅収浿	/			(LO)	I								

製品区分:	03.燃焼器具	큰																		
管 理 番 号 事故発生年月日		名	事 故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2021-0082	ガス給湯器	(都市ガス用)	ガス給湯 し、機器の	器を点り 一部を煩	火したと 尭損した	ころ、	出火	詳細な使 特定には至	用状況等が らなかった	不明のため が、事故品	事故原因の にガス漏れ o、排気フー	製造 あるた	事業者に め、措置	ま、製品 置はとら	品に起因	引しない った。	事故で	製造	事業者	<u> </u>
2021/03/20								ド等に堆積	した油脂が	加熱されて	〔発火し、焼									
								損したもの 故と推定さ		、製品に起	己因しない事									
(事故発生地)	体田地朗: 不																			
静岡県	使用期間:不	91			,	## D T	r10 /				(50)							(受付	2021	/04/15)
					(製品碗	(預)				(F2)									
2021-0901	ガス給湯器 F式)	(都市ガス用、F	ガス給湯 シングが変			バーと	ケー	磁弁が何ら	かの要因で	一時的な閉	の、ガス電射弁遅れが生		事業者に 置はとら			こ至らな	いた	販売	事業者	Í
2021/07/01								塞状態にな	り異常燃焼	に至った可	計 排気口が閉 引能性が考え の詳細が不明									
								であり、原	因の特定は	できなかっ	た。									
(事故発生地) 埼玉県	 使用期間:約	18年7か月																(= /1	0001	(07 (00)
1 2/1					(製品碗	14日)				(G1)							(安何)	2021	/07/09)
2020-1547		(都市ガス用、R	ガス給湯					事故発生	時の詳細な	使用状況が	不明のため	製造	事業者に	ま、製品	品に起因	目しない	事故と	#11.7# ·	- 444 +	,
2021/01/24	F式)		が悪くなっ) /= 。				事 政原囚の にはガス漏 燃焼状態 も	特定には至 れ及び着火! 正常であり	りなかつに 動作等の異 異臭の発	が、事故品 常がな認め、 き生者の制 な害者の制	みてい	るため、	措直は	よとりん	ぶかった	0	製造:	事業者	Ī
2021/01/21								小見(1) 原因	ではなかっ	たと推定さ	を害者の体調 れ、製品に									
								起因しない	事故と推定	される。										
(事故発生地)																				
大阪府	使用期間:約	19年																(受付	2021	/02/05)
						(軽	[傷]				(F2)									
2021-0576	ガス給湯器 F式)	(都市ガス用、R	ガス給湯 していた。	器のフロ	ロントカ	ıバ−ヵ	で変形	いことから	機器の給	排気口が関	の異常がな 引塞された状	による				□事の際 量はとら		製造	事業者	ř
0000/00/00								態で点火操 未燃ガスが	作を繰り返 滞留し 占	したことで	で、機器内に	た。 なお	制件国	真業老1-	± 20	0 9 年	10日			
1000, 00, 00								り異常着火と考えられ	しフロント	カバーが変	形したもの	から、 に対し	ホーム^ 「建物タ	ページで 小壁塗装	で消費者 麦工事∂	予及び 予及び機 でな機	事業者 器を使			
														,_,	1		. •			
(事故発生地) 東京都	估田邯閂· 約	18年10か月																		
果牙郁		10410か月																(受付	2021	/05/24)
					(製品碗	妓損)				(F2)									

製品区分: 03	J3.燃焼器具	:																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名		事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
	ガス給湯器 F式)	(都市ガス用、	R		のガス給 グが変形		ら異音が	バし、	性能の異常が 前に一時的に よが滞留し、 着火し、	がないこと こ荷物等か 気口が閉塞 「点火操作 コントカバ	たから、パパン が立てかけら とされ、機器 のスパーク が変形し	られたことに 器内に未燃ガ たより異常 たものと考	製造みてい	事業者(いるため、	は、製品 推置(品に起因	因しない なかった	ゝ事故と ≿。	製造事	業者	
(事故発生地) 奈良県 使	使用期間:約	16年2か月							えられ、製品	おに起因し	ンない事故 d	と推定され							(受付:2	2021/	(07/26)
						((製品破	皮損)				(F2)									
2021-0050 F 0000/00/00	ガス給湯器F式)	(都市ガス用、	R	ガス給 していた	湯器のフ 。	'ロント	カバーカ	が変形	事こで燃異考確がっなと点が常え認不たい態未りとに等かった。	を開いると、 機器繰し口、りいました。 を留け、と変、 は、と変、	合排気口が問え 対し大きな が が で で で で で で が が が が が が が が が が が	関保安点検時 明、使用状況		事業者1 情置はと			が不明で	ごあるた	製造事	業者	
(事故発生地)																					
大阪府 使	使用期間:約	3年10か月																	(受付:2	2021/	(04/08)
						1	(製品破	皮損)	ĺ			(G1)									
Z	ガス給湯器 放式)	(都市ガス用、	開	ガス給出て周辺	湯器を点 を焼損し	i火した ノ、火傷	ところ、 を負っ <i>た</i>	火が E。	特定には至ら	うなかった ないことか	ニが、事故品 ヽら、取扱記	说明書等で禁	製造 あるた	き事業者に こめ、措施	は、製品 置はと i	品に起因うなかっ	因しない った。	\事故で	国の行	f政機	関
2021/02/09									止されている め付けが不す じて火が出た しない事故と	├分であっ こものと≉	たため、 きえられ、	ロンド)の締 ガス漏れが生 製品には起因									
(事故発生地)																					
	使用期間:不	明																	(受付:2	2021/	(03/25)
							(彰	圣傷)				(F2)							,,,,,,	,	, ,
2021-0098 7	ガス栓(L「	^つ ガス用)			んろを使		ガス栓付	寸近か	被害者がす	ブス栓のブ	使用側を記	呉って開にし					が不明で	であると			
				ら火が出	て焼損し	、火傷	を負った	٥.	たため、不見	ご全に装着 う過流出す	iされていた 全機構が作	に保護キャッ 作動しない程	して、	措置は、	とらなれ	かった			国の行	政機	関
2021/04/10				İ					度のカスが漏 ガスに引火し	₹没し、た したものと	スこんろ(i : 推定される	が漏れた る。									
				İ																	
(事故発生地) 神奈川県 使	使用期間:約	33年5か月																	(受付:2	2021/	(04/19)

	U3.燃烧奋具 I	I					1							
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知	内 容	事	故 原	因	再	発	防 止	措	置	情 報 受 付	通 年 月	知 者 月 日
2021-0641	ガス栓(LPガス用)	ガス栓付近から火が出 損した。	ぱて、周辺を焼	事故品に接続 レキシブルホー	続されたガスト ース)が清掃等	可とう管(金属フ 等で日常的に繰り	製造 り、措	事業者は、	業者の設なかった。	置不良とみ	てお	製造事	工業者	
2021/05/07				返し荷重を受し 隙間が生じ	けたことで事む そこから浸入し	攻品との接続部に 、た油の潤滑作用	へなお いる。	3、当該製	品はすでに	生産を終了	して	双起子	· * •	
				によって外れ [・] 重が繰り返さ	やすい状態とな れたことでガス	より、その後も荷 ス可とう管が接続								
				部から徐々に	抜けて最終的! 発生時の詳細な	こ外れたものと考 な状況が不明であ 女と推定される。								
(事故発生地)				るか、製品に	匹囚しない事点	以と推定される。								
千葉県	使用期間:不 明											(受付:2	021/0	6/02)
			(拡大被害)			(F2)								
2021-0523	ガス栓(都市ガス用)	ガスこんろを使用中、 ら出火し、周辺を焼損し	ガス栓付近か	被害者が過ぎ	流出安全機構の誤って開にした	のない2ロガス栓 たため、不完全に	製造なお	事業者等	は不明であ 業者は、誤	った。 開放防止の	ため	国の行	政機関	a
2021/03/26			v	生悪されてい	た保種生ゎぃ゚	プの隙間からガス が漏れたガスに引 ひと推定される。	当転り	ロガス栓	を1ロガス	、栓に取り替	え		120120	
				火して、周辺 [:] 	を焼損したもの	のと推定される。								
(事故発生地)														
新潟県	使用期間:不明											(受付:2	021/0	5/17)
			(拡大被害)			(E2)								
2020-1958	ガス栓(都市ガス用)	ガスこんろを使用中、 ら火が出て、ガスホース	ガス栓付近かくの一部を焼損	事故品に異なることを使	常は認められた 用した際に、記	ないことから、ガ 呉って2ロガス栓 こめ保護キャップ	製造 故であ	事業者は、 5るため、	使用者の 措置はとら)不注意によ なかった。	る事	国の行	政機関	1
2021/02/15		した。		(の)傾間から力)	スか漏洩し、フ	リスこんろの火が								
				事故と推定され	と考えられ、¶ れる。	製品に起因しない								
(事故発生地)														
大阪府	使用期間:不 明											(受付:2	021/0	3/31)
			(拡大被害)			(F2)								
2021-0629	ガス漏れ警報器	ガス漏れ警報器付近か 機器の一部が焼損した。	ゝら異臭がし、	│ ていたため、i	高湿度環境とな	こ野菜が保管されなって結露水等が	製造 あるた	事業者は、 とめ、措置	. 製品に起 すとらなか	因しない事 つた。	故で	製造事	業者	
2021/05/10				■ 基板に付着し ■ ものと推定さ	て絶縁性能が! れる。	低下し、焼損した								
(事故発生地)														
岩手県	使用期間:約6か月											(受付:2	021/0	5/31)
			(製品破損)			(F2)								

製品区分:	03.燃焼器具				
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者 受付年月日
2020-1357	ガス漏れ警報器	ガス漏れ警報器が焼損した。	事故品が確認できないため、調査できな かった。	製造事業者は、製品に起因しない事故と みているため、措置はとらなかった。	製造事業者
2020/11/22					
(事故発生地) 東京都	使用期間:約1か月10日				(受付:2021/01/04)
		(製品破損) (製品破損)	(G2)		(受例:2021/01/04)
2021-1116	迅速継手(LPガス用)	迅速継手付近から漏れたガスに引火 し、1人が軽傷を負った。	被害者がガス自動停止機能不良となってい た迅速継手の付いたガスホースからガスこん	製造事業者等は不明であった。	国の行政機関
2021/04/04			るを取り外した際、ガスの元栓を閉めたれたことによりLPガスが漏えいし、被害者がたばこに火をつけたため引火、爆発し、軽度の		
			┃ 火傷を負ったものと推定されるか、事政品の ┃ 製造事業者が不明で、自動停止機能不良の詳		
			細及び原因が不明であるため原因の特定はできなかった。		
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:不 明				(受付:2021/08/16)
		(軽傷)	(G1)		(安刊.2021/00/10)
2021-0030	迅速継手(都市ガス用)	ガスこんろを使用中、ガス栓付近か ら火が出て、迅速継手の一部が焦げ	事故品は、シールパッキンが脱落した状態で使用されたため、ガスをシールできずにガ	製造事業者が不明であるため、措置はと れなかった。	国の行政機関
2021/03/30		た。	┃ スが漏れ、滞留した未燃カスにこんろの火が ┃ 引火して燃えたものと推定されるが、パッキ		
			ンが脱落した原因は不明であり、事故原因の 特定はできなかった。		
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明				(受付:2021/04/05)
		(製品破損)	(G1)		(文刊:2021/04/00/
2020-1782	石油ストーブ(開放式)	石油ストーブを点火したところ、火 が出て焼損した。	詳細な使用状況が不明のため事故原因の特 定には至らなかったが、当該製品は、燃焼筒	製造事業者は、製品に起因しない事故と みているため、措置はとらなかった。	消防機関
2021/03/09			定には至らなかったが、当該製品は、燃焼筒 定には至らなかったが、当該製品は、燃焼筒 右側の点火プラグ部分に炭化した異物が認め られることから、点火の際に可燃物が燃えた ものと考えられ、製品に起因しない事故と推		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
			ものと考えられ、製品に起因しない事故と推 定される。		製造事業者
(事故発生地) 三重県	使用期間:約3年2か月				(受付:2021/03/17)
		(製品破損)	(F2)		(支刊.2021/03/17)
		(2011 70 月 /	(12)		

<u>製品区分:</u>	03.燃焼器具																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	汝 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 日
2021-0628	石油ストーブ	(開放式)	が死亡し	焼損する た。現場	火災が	発生し、 製品があ	2名 あつ	事故発生 特定には至	時の状況が らなかった	不明のためが、事故に	り事故原因の 品に出火の痕 品に起因しな	製造 みてし	事業者に いるため、	は、製品 措置は	に起因とらな	しないかった。	事故と	製造事	業者	
2021/05/05			た。					跡は認めらい事故と推	れないこと 定される。	から、製品	品に起因しな									
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約1	年																(受付:2	:021/C)5/31)
						(列	E亡)				(F2)							(又13.2	.021/0	0,01)
2021-0646	石油ストーブ	(開放式)		の石油ス 焼し、2				事故発生 特定には至	時の状況が らなかった	不明のため が、事故品	り事故原因の 品に出火の痕 品に起因しな	製造 みてし	事業者は	は、製品 措置は	に起因とらな	しない	事故と 。	消防機	機	
2021/05/24								跡は認めらい事故と推	れないこと 定される。	から、製品	品に起因しな									
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:不	明																(受付:2	.021/C	06/03)
						(軽	経傷)				(F2)							,,,,,	,	, ,
2020-1675	石油ファンヒ 式)	ーター(開放	使用中 ら出火し	の石油フ 、周辺を	ァンヒ- 焼損し7	- ター 付 た。	付近か	事故品にタンク等か	異常は認めらガソリン	られず、たが検出され	コートリッジ	製造 る事故	事業者は なであるた	は、消費 こめ、措	者の誤 置はと	使用と らなか	みられ った。	製造事	業者	
2021/01/23								火口用を入れる	啓えて 1中用	ししたか 冷	れた1 と に いた1 と に り と 間 り り り り り り り り り り り り り り り り り									
								ガソリンの えられ、消 れる。	ガスが点火 費者の誤使	時に引火し 用による事	た事故と考事故と推定さ									
(事故発生地)								なお、取 ジタンク表	扱説明書、 示には、「	本体表示、 ガソリン(カートリッ 使用禁止」									
滋賀県	使用期間:約1	日1回						と、記載さ	れている。									(受付:2	.021/C	12/24)
						(軽	怪傷)				(E1)									
2021-0644	石油ファンヒ 式)	ーター(開放	使用中 ら出火し	の石油フ、周辺を	ァンヒ- 焼損し7	- タ <i>ー</i> 付た。	が近か	事故品の原因の特定	使用状況が には至らな	不明なことかったが、	から、事故 事故品に出 ら、製品に起	製造 推定さ	事業者は	は、製品 b、措置	に起因はとら	しない なかっ	事故と た。	製造事	業者	
2021/04/18								因しない事	数と推定さ	れる。	7、数曲12.00									
(事故発生地)																				
福島県	使用期間:不	明																(受付:2	.021/C	6/03)
					(拡大被	凄害)				(F2)									

製品区分:	04.家具・住宅用品													
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知 内 容	事故	原	因	再	発 防	5 止	措置		情 報 受 付	通 知 年 月	者日
2020-1672	いす(ドレッサー用、キャス ター付)	いすの突起部分 負った。	に足が触れ、裂傷を	た設置業者が、キ	設置説明書の指すビネット側の	ガイドレー	突に対:	する注意喚	起 1 . 「4	書には「強い保護テープの	の劣し	製造事	業者	
2021/02/02				ルを規定より低い 事故品を出し入れ ネット側ガイドレ	する際に、事故	【品とキャビ 片当たりし	化に対 を掲載 「下端」	9る注息喚 し、設置説 」用語を明	起と消耗: 明書には: 示し、床:	交交文文を 交交文がして のび端イうこ で図まずして ななますして でのではました。	ろ」 こ でが			
				て、保護テープがことで事故に至っ	損傷し尖ったし たものと推定さ	わができた れる。	150m ルが同 イメー	mmであるこ じ高さで面 ジ図を掲載	とを強調合わせとなること	し、ガイドし なるようにテ を検討してい	シー 完成			
(事故発生地)							る。	> ⊠ C 161∓X	, , ,					
兵庫県	使用期間:約10年11か月											(受付:20	21/02/	22)
			(軽傷)			(D1)								
2021-0029	いす(木製、ダイニング用)	いすを使用中、 して転倒し、軽傷	背もたれ部分が破損 を負った。	事故品は、背も の接着剤の塗布量 もたれの取り付け	たれと後ろ脚タ	がの嵌合部 たため、背	201	事業者は、	に生産し	た制品を対象	象と	製造事	業者	
2021/03/27				┃ もたれの取り付け ┃ の荷重により破損	部の強度が不足 したものと推定	し、看座時でれる。	実施し	ている。		からリコール				
	マスターウォール TRチェア						らボン			16年生産分製造工程の引				
	AKASE (株)													
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約5年4か月											(受付:20	21/04/0	05)
			(軽傷)			(A2)							, ,	Í
2021-0373	いす(木製、ダイニング用)	いすを使用中	************************************	事故品は、背も	たれと後ろ脚々		製告:	事業者は、	2014	年1月から				
2021-0373	V) (///22() 1 — 2) //ii/	し、軽傷を負った。)	の接着剤の塗布量 もたれの取り付け	が不十分であっ	たため、背	201	5年12日	に生産し	た製品を対象 からリコー/	象としな	製造事	業者	
2021/03/29				の荷重により破損	したものと推定	される。	実施し	ている。		。				
	マスターウォール TRチェア						らボン	、及足す条 ドの塗布量 している。	を増やす	製造工程の記	次善 次善			
	AKASE (株)						と天旭	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C						
(事故発生地)														
東京都	使用期間:約5年7か月											(受付:20	21/05/0	J6)
			(軽傷)			(A2)								
2020-0478	いす(浴室用)	浴室用のいすを 分が破損して転倒	使用中、背もたれ部 し、肩に打撲を負っ	事故品の背もた 取り付けるための	れを支えるパイ ネジ止め部のワ	プをイスに ッシャーが		の事故発生	状況を注	視し、必要に	こ応	消費者	センター	
2020/05/00		た。		取り付けるための パイプと十分に接 用時の応力により	触していなかっ パイプに亀裂が	たため、使 生じ破断に							•	
				至ったものと推定 じた時期が不明の なかった。	されるが、ネジ	に緩みが生								
				3.70 2.70										
(事故発生地) 広島県	使用期間:約2年6か月													
四局宗												(受付:20	20/07/	17)
			(軽傷)			(G1)								

<u>製品区分:</u>	<u>04.家具・住宅用品</u>								_							
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2020-1461	システムキッチン(吊戸棚)	システムキ し、周辺を破 た。	ッチンの吊 _{見して、手}	戸棚が落下 に軽傷を負っ	事故品は、強材が設け	られていな	かったため)みで取付補)、取付強度	▮罱説明	書に則っ	、設置業者た補強の研	ff認を行う	うよう指し	製造事	業者	
2020/12/01		た。			が得られず	取付ビスが 施工業者の	抜け、落下 設置・施工	したものと 二不良と推定	の物件	について	当該設置第、点検調査講じること	を行いず	必要に応			
					G1160°				して走	正相固を	再 しる こく	2 0 120				
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約7か月													(巫什:ウ	021/01/	(20)
				(軽傷)				(D1)						(文1).2	021/01/	20)
2021-0356	シャワーヘッド	シャワーへ	ッドを使用	中、顔に擦過	事故品は、 表面の角質	、一般的な を削る作用	シャワーと	異なり皮膚	製造 な事故	事業者は	、製品に走るため、ほ	記因しない 死販品に対	は偶発的	消費者	センター	
2020/12/06		S C X 7 7 C 0			表 表 表 で あ あ あ あ た た た た た た た た た た た た た	、被害者が	にきひのぁ	うる部位へ使	置はと改善を	らなかっ 検討して	、るため、 たが、今後 いる。	後の取扱言	説明書の	ляп		
	FBSMP-TSC-CSC				用したこと がり擦過傷			Eで傷口が広 ぎれる。								
	(株)サイエンス															
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:約1か月													(₩40	001/04/	/00)
				(軽傷)				(A4)						(安1):2	021/04/	28)
2021-0606	はしご兼用脚立(アルミ製)	はしご兼用り中、支柱が曲に	却立を脚立	状態で使用	事故発生	は至らなか	ったが 耳)ため事故原 野故品の支柱	輸入 た転倒	事業者は	、使用者だ ており、指	ババランス 苦番はとん	くを崩し	輸入事	学 孝	
2021/05/01		う。 負った。	·		┃の変形は、!	転倒した際 カが加わっ	に身体がす たためとま	₹柱と接触	た。	14-100-1	200 / 1		5 0.70	井助ノく子	**	
					とから、製る。	品に起囚し	ない争政と	推定され								
(事故発生地) 三重県	使用期間:約4か月													(₩40	001/05/	(07)
				(軽傷)				(F2)						(安1):2	021/05/	21)
2021-1085	脚立(アルミ製)	脚立を使用にた。	中、転倒し	て軽傷を負っ	事故発生に	時の使用状は至らなか	況が不明 <i>0</i>	ため事故原			、使用者の め、措置に			輸入事	業者	
2021/08/02		,_0			┃な力が加わ	ったためと	考えられる		0712			x C 3 6 %	, , , , , ,	ポックチ	**	
					製品に起因	しない事故	と推定され	しる。								
(事故発生地) 長崎県	使用期間:約8か月													(五十つ	001/00/	/1 1 \
2509215				(軽傷)				(F2)						(安付:2	021/08/	11)
				(牲) (村) (村) (村) (村) (村) (村) (村) (村) (村) (村	1			(12)								

製品区分:	<u>04.豕具・圧毛用品</u>																			
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事	故	通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2020-1570 2021/01/08	除雪機(歩行型)	(人力	除雪機を使 が死亡した	使用中、 ≤。	下敷き	になり、	. 1	事故品は、 態をしいい。 を まながら、 を まながい。 で を る等で転倒	が後進・最 波害者が除 し、事故品	高速度の位 雪作業中に の下敷きに	置であった。足を滑らせ、なったもの	クラッ を離す	事業者を4年4月1日 1日 伝者がク こ 駆動	フラッチ カおへの	- レバー)動力供	から手 給が自	製造事	業者		
(事故発生地)								と考えられ、 れる。	製品に起	因しない事	故と推定さ	<i></i>	, , , ,		, 1 <u>2</u> 2 11					
岩手県	使用期間:約24年					(死1	亡)				(F2)							(受付:	2021/	(02/08)
2021-0330	除雪機(歩行型)	伎	吏用中の陽	余雪機が	ら火が	出た。		定には至られた。	なかったが. の痕跡は認.	、事故品に められなか	ったことか	製造 あるた	事業者にめ、措置	は、製品 置はとら	品に起因 らなかっ	引しない った。	事故で	製造事	業者	•
2021/01/13								ら、 ら、 が、 かが、 たもの たもされる。	等にマフラ [·] フラーの熱 えられ、製	一付近にこ により引火 品に起因し	だれたガソ (して出火し ない事故と									
(事故発生地) 福井県	使用期間:約2年2か月																	(四什:	0021/	04/23)
					(製品破	捐)				(F2)							(文刊.4	20217	04/20/
2021-0857	草刈機用替刃		ネット通則 替刃が飛		した草	『刈機を作	使用	やすい構造:	であり. 刃	を硬質物に	プローチし	調査定。	後、必要	要に応し	じて措置	置を検討	する予	販売哥	業者	
2019/11/04								たの故事はいるというである。 て刃事りおれて刃事りおれるされる たんちん たんちん たんしん かで 着	☆で負傷し を確認でき 汝原因は特! 切り機本体	たものと推 ず、詳細な 定できなか	定される :状況が不明									
(事故発生地)																				
長崎県	使用期間:約1年					(軽(傷)				(G1)							(受付:2	2021/	07/01)
2021-0858	草刈機用替刃		草刈機を原 軽傷を負っ		替刃が			事故品は、	石等へのであり、刃	硬質物にア を硬質物に	プローチし繰り返し打	調査定。	後、必要	要に応し	じて措置	置を検討	する予	販売事	業者	ı
2021/05/31				3				ち当てたこ。 した刃の破り が、事故品: であり、事	とで刃が金 十で負傷でも な原因は特別の機本体	属疲労で破 たものと推 ず、詳細な 定できなか	∛断し、飛散 ∶定される									
(事故発生地) 熊本県	使用期間:不 明																	(受付:'	0021/	07/01)
						(軽信	傷)				(G1)							(×11.4)	- 52 1/	57,01)

	04.家具:住七用品															
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事	故 通	知	内 容	事	故原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知年 月	日 日
2021-0859	草刈機用替刃	中、替刃	、通販で購入 可が破損し、			事故品は、ためずい構造では	石等への硬質物に あり、刃を硬質物 で刃が金属疲労で	アプローチしに繰り返し打	調査を定。	後、必要	に応じて措	置を検討す	する予	販売事	業者	
2021/06/01		/ -				│ した刃の破片 │ が、事故品を∂ │ であり、事故	で負傷したものと 確認できず、詳細 原因は特定できな り機本体に飛散防	推定される な状況が不明 かった。								
(事故発生地) 熊本県	使用期間:約16日															
原 个东					(軽傷)		(G1)						(受付:2	2021/0	7/01)
2020-0434	踏み台(アルミ製)		おを使用中、	転倒し		事故品の寸き	法、肉厚及び硬度	に異常は認め	輸入	事業者は、	使用者の	不注意とみ	yられ	+^ 7 =	= 4114 - 1 7	
2020/06/21		負った。				して 量60kg、 160cmか	品で実施した落下 底面直径30cm ら落下)の結果、	衝撃試験(真の砂袋を高さ 事故品と同じ	を多数にある。	じめるこ	とから、措	追はとりな	よかつ	輸入事	兼 者	
						破損状態になる。 の大変を崩して が大変をする。 が大変でする。 が大変である。	うった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	用者が事政品 いた際にバラ 触したものと 板に乗るとき								
(事故発生地) 岡山県	使用期間:約9か月8日					旨、記載され) · ->k & 3						(召仕:'	2020/0	7/08)
					(軽傷)		(E2)						(文刊.2	1020/0	77007
2020-1144	踏み台(アルミ製)		☆を使用中、 養を負った。		折れて転倒	Ⅰ られず 同等。	法、肉厚及び硬度 品で開き止め金具	をロックせず	輸入	事業者は、	、被害者のめ、措置は	不注意とみ	みられ った。	輸入事	工業者	
2020/10/17			(2,4,7,4)			に天板上を移脚が折りたた	動する再現試験の まれて転倒し、事 たことから、被害:	結果、片側の 故品と同じ破	0 1-20	200 0 72		2 3 0.70	,,,	+1117 \ 1	- X -	
(踏み台を使用 せずに作業を行たまれ、転 たたまれ、転り なお、取扱	たことから、被害さる前に開き止めに持ったためのと、 だったためのと推しがいる。 説明書には、「推定しまる」 だいました。 だいました。 だいました。 だいました。 でいる。 だいました。 でいる。 だいました。 だいました。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる	金具をロック の脚部が折り される。 め金具のロッ								
(事故発生地) 東京都	使用期間:約5年5か月1回													(受付:2	2020/1	1/18)
					(軽傷)		(E2)								

製品区分: 05.乗物・乗物用品

管 理 番 号 事故発生年月日	品 名	Į.	事	故 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情幸受作	通十年	知 月	者日
2018-0866	自転車			車で走行中 負傷した		ーンがり	刃れて	チェーン が切れ.た可	を連結する	ピンが抜け が 抜けた	てチェーン ピンが未回	輸				さ及び面 強度の向			事業者		
2018/06/30		724	(12) 0 (英國 072	0			収で確認でできなかっ	きず、ピン	が抜けた原	因の特定は	るこ	2200	Ξ.	101/201	1X/X 47 (1-1		井削ノへ	于木1	=	
(事故発生地) 富山県	 使用期間:約1か月4日																	(巫山	0010	. /00 /	(O.E.)
						(車	圣傷)				(G1)							(安刊	:2018	3/09/	05)
2021-0372	自転車(電動アシスト車)	L	自転車	車で走行中 到し、打撲	、ハン を負っ	ドルがロ		当該製品 で過大な力	は、ハント が加わると	・ ルがロック ・使用者に異	'された状態 県常を知らせ	製 けで	造事業	皆は、2 ページ並	10194	年6月2 019年	4日付 6月	製告	事業者	<u>¥</u>	
2020/12/24								│ るためにハ │ 破損させる	ンドルロッ 設計であっ	ノクのケース ゝたが、ケー	を意図的に -スが破損す -ガイドする	25 に、	日付け7 注意喚起	で新聞に 呈ちらし	社告を打 の配布な	掲載する 掲載入者 い、無償	とともにダイ	20,00	, , , ,	_	
	PZ20CC							溝が広がっ	てロックレ	バーがカム			を行って		ऽकं टि1ा।	ハ、 無 傾	从快 :				
	ヤマハ発動機(株)							クが掛かる 策が講じら	危険性に対 れていなか	けして、技術 いったため、	所な保護対										
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約8年9か月							た際に突然	ハンドルカ	バロックした	ものと推定							(四付	··2021	/05/	06)
								▍ クの部品が	壊れている	いか目視で	ンドルロッ で確認す いると、走行							(文刊	.2021	7 0 3 7	00)
								中に急に口記載されて	ックがかか	ることがあ	る。」旨、										
						(車	圣傷)				(B1)										

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>		1			•											
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 失	口 内 容	事	故	原	因	再	発 [5 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0678	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎を発	計 るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6-	び交換:	を実施する	ため、新	、製品の回聞及びホー	-ム	販売事	業者	
2019/00/00	マ-407NM		症した。			リジン)がリジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることがの断続的な	レホニル〕ピ いら、このピ は接触によ き症したもの	広告、 ⁻ 広告に	一般雑誌広 可収案内を	告及び医 掲載して	ともに、W 師会関連雑 い内を行い なりたチラ	i誌の ・ 販			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				C JEAC CHO	•			挿入し [・]	ている。	V) [] (E 110)	4 , 0 / 2 / 7	, ,			
長崎県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷))			(A1)								
2021-0679	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用 この接触部:	していたとこ 分に皮膚炎を発	生 るピリジン	系有機抗菌	前(2.3	f性物質であ 3, 5, 6-	■ び交換:	を実施する	ため、新	、製品の回聞及びホー	- ᠘	販売事	業者	
2008/00/00	マ-407NM		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	∵いることか ∵の断続的な	レホニル〕ピ から、このピ は接触によ き症したもの	広告、 ⁻ 広告に[売店経	一般雑誌広 回収案内を 由でユーザ	告及び医 掲載して 一に回収	と い い は 会 関 連 雑 と の を た た り た り た り た り た り た り た り た り た り	i誌の :、販 ·、自			
(事+1, 改 / + 44)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し [・]	ている。						
(事故発生地) 千葉県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷)				(A1)								
2021-0680	デスクマット		デスクマッろ、マットと	ノトを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎を発	当該デス	系有機抗費	(名) (2) (3)	F性物質であ	販売 び交換:	事業者は、 を実施する	注意喚起ため、新	、製品の回 聞及びホー	収及 -ム	販売事	業者	
2015/00/00	マ-407NM		症した。			トラクロリジン) がい リジン系有	ロー4ー 「 含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	〔メチルスル 「いることか の断続的な	レホニル〕ピ いら、このピ	広告、 ⁻ 広告に[一般雑誌広 可収案内を	告及び医 掲載して	.間と師い案前によい。 では、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	i誌の : 販	,,,,,,,		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				こ性たられ	& 。			挿入し	ている。	の日を記.	戦 した ナブ	7 &			
兵庫県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷)				(A1)								
2021-0681	デスクマット		デスクマッ ろ、マットと	ノトを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎を発	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6-	販売 び交換:	事業者は、 を実施する	注意喚起 ため、新	、製品の回 聞及びホー ともに、W	収及 -ム	販売事	業者	
2018/04/00			症した。			テトラクロ	口一4一	メチルスル	3, 5, 6-	ページ	に社告を掲	載すると	ともに、W	/eb			
2010/04/00	マ−407NM					リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	から、このピ は接触によ ě症したもの	広告に[売店経 社カタ	回収案内を 由でユーザ ログにもそ	掲載して 一に回収	師会関連雑 いる。また 案内を行い 載したチラ	:、販 '、自			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し [·]	くいる 。						
山形県	使用期間:約2年														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷))			(A1)								

製品区分:	06.身のまわり品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	田 内	容	事	故	原	因	再	発	防山	推	置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2021-0682	デスクマット		ろ、マット。	ットを使用 との接触部	していた 分に皮膚	とこ 炎を発	当該デスタピリジン	クマットに系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であり、5、6ールカー	び交換	を実施す	るため、	新聞及で	品の回収及	販売事	業者	
2018/06/00	マ-407NM		症した。				┃ リジン)が1	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか	バニル」ピ いら、このピ は接触によ を症したもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	広告及び を掲載し ザーに回	医師会関 ている。 収案内を	こ、Web 関連雑誌 ま行い、シ を行うシ			
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					C JEZE C 11	•			挿入し	ている。	COLC	10400				
(事故発生地) 鳥取県	使用期間:約1か月															(受付:2	2021/	06/10)
					([軽傷)				(A1)								
2021-0683	デスクマット		デスクマ [、] ろ、マット。 症した。	ットを使用 との接触部	していた 分に皮膚	とこ 炎を発	当該デスタ	系有機抗菌	i剤(2,3	E性物質であり、5,6-	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚るため、	起、製品 新聞及で	Rの回収及 ドホーム L、Web	販売事	業者	
0000/00/00	マ-407NM		症した。				テトラクロリジン系有り リジン系有り、アレル・ と推定され・	ロー4ーし 含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	メナルスル いることか の断続的な	バール」ピートル いら、このピー な接触によ	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	広告及び を掲載し ザーに回	医師会院 ている。 収案内を	こ、Web 関連雑誌の またい、 を行うシを			
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					C JEZE C 119	•			挿入し	ている。	COLC	104007				
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不明															(受付:2	2021/	06/10)
					(]	軽傷)				(A1)								
2021-0684	デスクマット		ろ、マット。	ットを使用 との接触部	していた 分に皮膚	とこ 炎を発	るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質であり、5、6−	び交換	を実施す	るため.	新聞及で	品の回収及 バホーム	販売事	業者	
2019/00/00	マ-MX567N		症した。				ラテック ラシン系 リジン系レルシア と推定され・	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	バール」ピートル。 バース このピース で接触によったもの	広告、広告に	一般雑誌 回収案内	広告及び を掲載し	医師会園 ている。	こ、Web 関連雑誌、 またい、 を行うシ			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					○ 住在 ○ 10・	ତ ୍ତ			挿入し	ている。	ての目を	山戦 しん	-)			
秋田県	使用期間:不 明															(受付:2	2021/	06/10)
					([軽傷)				(A1)								
2021-0685	デスクマット		デスクマ [、] ろ、マット。 症した。	ットを使用 との接触部	していた 分に皮膚	とこ 炎を発	当該デスタ	クマットに系有機抗菌	は皮膚感作 剤 (2, 3	性物質であ5, 6 -	び交換	を宔怖す	るため	新聞及7	品の回収及	販売事	業者	
2005/00/00			症した。				Ⅰ リジン)が?	ロー4ー し 含有されて ※仕帯刻し	メナルスル	は、5,6一	広告、	一般雑誌	広告及び	医師会院	こ、Web 関連雑誌の			
	マ-MX547N						リジン系有が り、アレル・ と推定され	ギー性接触	の断続的な 皮膚炎を発	接触によ 能症したもの	売店経 社カタ	由でユー ログにも	ザーに回	収案内 🤊	また、販 を行い、自 たチラシを			
(事状水牛瓜)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク									挿入し	ている。						
(事故発生地) 北海道	使用期間:不明															(受付:2	2021/	06/10)
					([軽傷)				(A1)								

製品区分:	06.身のまわり品																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	山 内	容	事	故	原	因	再	発	防工	<u> </u>	昔 置	情 受 付	通 年	知 者月 日
2021-0686	デスクマット		ろ、マット	ットを使用 との接触部	していた。 分に皮膚	とこ 炎を発	当該デスク るピリジンデ テトラクロ	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤 (2, 3	性物質であ 5,5,6	び交換	を実施す	るため、	新聞及	品の回収及 びホーム	販売	事業者	·
2012/00/00	マ-MX547N		症した。				テトフクロ リジンスクが行うのできます。 リジンスレル・ と推定される	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか	ゝら.このピー	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	広告及び を掲載し ザーに回	医師会 ている 収案内	に、Web 関連雑誌の また、 を行い、自 たチラシを			
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					C JEZC C 17	•			挿入し	ている。	COLC		,,,,,,			
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不明															(受付:	2021.	/06/10)
					(‡	軽傷)				(A1)								
2021-0687	デスクマット		デスクマ [・] ろ、マット。 症した。	ットを使用 との接触部	していた。分に皮膚:	とこ 炎を発	当該デスク	系有機抗菌	i剤(2,3	E性物質であり、5、6−	販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚 るため、	起、製 新聞及	品の回収及 びホーム に、Web	販売	事業者	-
2015/00/00	マ-MX547N		症した。				テトラクロリリン テリジン系有材 リッション アレル・ション アレル・ション と 推定された	コー4ーし 含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	メナルスル いることか の断続的な	ホニル」ビ いら、このピ は接触によ	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	広告及び を掲載し ザーに回	医師会 ている 収案内	に、Web 関連雑誌の また、 を行い、自 たチラシを			
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					7,2,2	20			挿入し	ている。		,				
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約7年															(受付::	2021.	/06/10)
					(‡	軽傷)				(A1)								
2021-0688	デスクマット		ろ、マット	ットを使用 との接触部	していた。分に皮膚:	とこ 炎を発	るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	性物質であ , 5, 6-	び交換	を実施す	るため.	新聞及	品の回収及 びホーム	販売	事業者	Í
2017/00/00	マ-MX547N		症した。				テリックが行うのできません。	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	・ホニル〕ピ いら、このピ に接触によ き症したもの	広告、広告に	一般雑誌 回収案内	広告及び を掲載し	医師会 ている	に、Web 関連雑誌の またい、 を行うシを たチラシを			
/ 本 北 ※	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					○ 住任 € 107	ა) ₀			挿入し	ている。	ての目を	記載し	にテリンを			
(事故発生地) 和歌山県	使用期間:約2年															(受付:	2021.	/06/10)
					(‡	軽傷)				(A1)								
2021-0689	デスクマット		デスクマ [・] ろ、マット。 症した。	ットを使用 との接触部	していた。分に皮膚	とこ 炎を発	当該デスク	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であ	び交換	を宔怖す	るため	新聞及	品の回収及 びホーム	販売	事業者	<u>+</u>
2019/06/00			症した。				Ⅰ リジン)がネ	コー4ー〔 含有されて	メチルスル	ホニル」ピ	広告、	一般雑誌	広告及び	医師会	に、Web 関連雑誌の			
	マ-MX547N						リジン系有 り、アレル と推定され	ギー性接触	の断続的な 皮膚炎を発	注触によ 能症したもの	売店経 社カタ	由でユー ログにも	ザーに回	収案内	。また、販 を行い、自 たチラシを			
(** *************	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク									挿入し	ている。						
(事故発生地) 広島県	使用期間:約4年															(受付:	2021.	/06/10)
					(‡	軽傷)				(A1)								

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>		1			•											
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	口 内 容	事	故	原	因	再	発 [5 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0690	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用 この接触部:	していたとこ 分に皮膚炎を発	🚹 るピリジン	系有機抗菌	前(2,3	F性物質であ B, 5, 6-	び交換:	を実施する	ため、新	、製品の回聞及びホー	-ム	販売事	業者	
2002/00/00	マ-MX527N		症した。			リジン)がリジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	レホニル〕ピ いら、このピ は接触によ き症したもの	広告、 ⁻ 広告に	一般雑誌広 可収案内を	告及び医 掲載して	ともに、W 師会関連雑 い内を行い なりたチラ	i誌の ・ 販			
/ ** **/- ** *	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					•			挿入し [・]	ている。	·> H C 10.		, ,			
(事故発生地) 福岡県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷))			(A1)								
2021-0691	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用 この接触部:	していたとこ 分に皮膚炎を発	≦ るピリジン	系有機抗菌	前(2.3	F性物質であ 3,5,6-	販売 び交換	事業者は、 を実施する	注意喚起ため、新	、製品の回 聞及びホー ともに、W	収及 -ム	販売事	業者	
2009/00/00	マ-MX527N		症した。			│ リジン)が │ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	:いることか :の断続的な	レホニル〕ピ いら、このピ な接触によ き症したもの	広告、 ⁻ 広告に[売店経	一般雑誌広 回収案内を 由でユーザ	告及び医 掲載して 一に回収	ともに、W 師会関連雑 案内を行い 載したチラ	i誌の :、販 い、自			
/ 本 北 ※	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。						
(事故発生地) 富山県	使用期間:約11年														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷))			(A1)								
2021-0692	デスクマット		デスクマッろ、マットと	ノトを使用 この接触部:	していたとこ 分に皮膚炎を発	当該デス	玄 有機抗菌	南 (2) 3	F性物質であ	販売 び交換	事業者は、 を実施する	注意喚起 ため、新	、製品の回 聞及びホー とも <u>に、</u> W	収及 -ム	販売事	業者	
2012/00/00	マ-MX527N		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	:いることか :の断続的な	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	広告、 ⁻ 広告に[一般雑誌広 可収案内を	告及び医 掲載して	ともに、W 師会と関連雑 いるを行い なりたチラ	i誌の : 販			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				こ住在でも	~ ~ ∘			挿入し	ている。	の日を記.	戦 した ナブ	7 &			
愛知県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷))			(A1)								
2021-0693	デスクマット		デスクマッ ろ、マットと	ノトを使用 この接触部:	していたとこ 分に皮膚炎を発	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6ー レホニル〕ピ	販売 び交換:	事業者は、 を実施する	注意喚起ため、新	、製品の回 聞及びホー ともに、W	収及 -ム	販売事	業者	
2009/00/00			症した。			│ テトラクロ	ロー4ー	〔メチルスル こいることも	レホニル〕ピ いら、このピ	ページ!	に社告を掲 一船雑誌広	載すると	ともに、W 師会関連雑	/eb ŧ≢ø			
2000, 00, 00	マ-MX517N					リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	:の断続的な	は接触によ 発症したもの	広告に[売店経 社カタ	回収案内を 由でユーザ ログにもそ	掲載して 一に回収	叫る。また 案内を行い 載したチラ	:、販 '、自			
(事故発生地)	コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク								挿入し [·]	ている。						
岐阜県	使用期間:約3か月														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷))			(A1)								

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>															
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0694	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	* るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質であ 3, 5, 6 -	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びか	ニーム	販売事	業者
2009/00/00	マ-MX517N		症した。			テリック かっしょう リッテン 系 リッシン 系 レッチン アレッシン アレン と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	バニル」ピ いら、このピ は接触によ き症したもの	広告、 広告に	一般雑誌	掲載するととなる。	師会関連 いる。ま	雑誌の		
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					- 0			挿入し	ている。					
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0695	デスクマット		スーマット人	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	E性物質であ 3, 5, 6ー レホニル〕ピ	販売び交換	事業者はを実施す	、注意喚走 るため、新 掲載すると	・製品の 間及びオ	回収及	販売事	業者
2012/00/00	マ-MX517N		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	^ら、このピ	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると お告表表 を掲載にして でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	師会関連 いる。ま 又案内を行	雑誌の た、販い、自		
(+ 1/ 7% / I/I)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 山形県	使用期間:約6年														(受付:2	021/06/10)
!					(軽傷))			(A1)							
2021-0696	デスクマット		デスクマッ ろ、マットと	ットを使用し との接触部分		当該デス ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質である。	び交換	を実施す	、注意喚走 るため、新	↑聞及びカ	ニーム	販売事	業 者
2016/06/00	マ-MX517N		症した。			│ テトラクロ │ リジン)が │ リジン系有	ロー4ー「 含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	、メチルスル いることか の断続的な	νホニル〕ピ νら、このピ ៶接触によ &症したもの	ページ 広告に 応告に経	に社告を一般雑誌回収案内	掲載すると おより おより おいて おいて おいて でいて でいて でいて でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	: ともに、 : 師会関連 : いる。ま 7	Web 雑誌の た、販		
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				3,2,2,0,10	•			挿入し	ている。	C 37 II C III	,	,, ,		
(事故発生地) 長野県	使用期間:約3年														(受付:2	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0697	デスクマット		デスクマッ ろ、マットと 症した。	ットを使用し との接触部分	ていたとこ	当該デフ	クマットに 系有機抗菌	: は皮膚感作 i剤(2,3	性物質であ5, 6 -ホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚走 るため、新	記、製品の f聞及びホ	回収及:一ム	販売事	業者
2017/00/00			症した。			テトラクロ	0-4-1	メチルスル	ホニル〕ピ	ページ	に社告を	るため、発表すると	ともに、	Web	,,,,,,	
2017/00/00	マ-MX517N					┃ リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	ヽら、このピ に接触によ き症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内	広告を表している。	いる。ま 【案内を行	た、販 い、自		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								押八し	ている。					
	使用期間:約5年														(受付:2	021/06/10)
1					(軽傷))			(A1)							

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>		1													1		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知 内	容	事	故	原	因	再	発	坊 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0698	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用 との接触部	引していたと 『分に皮膚炎	こ を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2,3	作性物質であ 3, 5, 6-	び交換	事業者は、を実施する	うため、新	間及びホ	ニーム	販売事	業者	
2017/01/00	マ-MX517N		症した。				リジン)が? リジン系有れ	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることだの断続的な	レホニル〕ピ いら、このピ な接触によ 発症したもの	□広告、□広告に	に社告を推 一般雑誌が 回収をユーサ ログにもそ	□告及び医 □掲載して	師会関連いる。ま	雑誌のたい版			
/ 本 + L - 2 V - L - L - L - L - L - L - L - L - L -	コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク					C JEXC C 119	•			挿入し	ている。	. •> [] C []	4,0 12 7	,, ,			
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約2年															(受付:2	021/06	/10)
					(軽	傷)				(A1)								
2021-0699	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用 との接触部	引していたと 『分に皮膚炎	こ を発	るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	f性物質であ 3, 5, 6-	▮び交換	事業者は、	らため 新	闇及びホ		販売事	業者	
0000/00/00	マ-MX517N		症した。				リジン)が ₁ リジン系有権	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	∶いることだ ∶の断続的な	レホニル〕ピ から、このピ な接触によ き症したもの	広告、 広告に 売店経	に発生を推定を推定した。 一般雑誌の 中でにもでいる かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう はいい かいしゅう はいいい はいしゅう はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はい	≦告及び医 ≧掲載して げーに回収	師会関連 いる。ま 案内を行	雑誌の た、販 い、自			
(* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク									挿入し	ている。						
(事故発生地) 京都府	使用期間:不明															(受付:2	021/06	/10)
					(軽	傷)				(A1)								
2021-0700	デスクマット		デスクマッ ろ、マットと	ットを使用 との接触部	していたと	J	るピリジン	系有機抗費	(名) (2) (3)	作性物質であ	販売 び交換	事業者は、 を実施する に社告を携	注意喚起	、製品の 聞及びホ	回収及	販売事	業者	
2015/00/00	マ-568N		症した。				│ リジン)が↑ │ リジン系有ホ	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることだの断続的な	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	広告、 広告に	に社告を携 一般雑味内を 回収でユーサ ログにもそ	≦告及び医 ⊱掲載して	師会関連いる。ま	雑誌のた、販			
(事故発生地)	コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク					こ 住た ご 10・	ତ ୍ତ			挿入し	ている。	. の日を記	戦したり)) E			
宮崎県	使用期間:不明															(受付:2	021/06	/10)
					(軽	傷)				(A1)								
2021-0701	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ットを使用 この接触部	引していたと 『分に皮膚炎	こ を発	当該デス· るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	作性物質であ 3, 5, 6- レホニル〕ピ	販売 び交換	事業者は、 を実施する に社告を携	注意喚起	、製品の 聞及びホ	回収及	販売事	業者	
2015/00/00			症した。				テトラクロ	ロー4ーI	メチルスノ	レホニル〕ピ いら、このピ	ページ	に社告を指	引載すると - 生みび医	ともに、	Web			
2010/00/00	マ-567N						リジン系有権	幾抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	な接触によ 発症したもの	広告に 売店経 社カタ	一般雑誌位 回収案内を 由でユーサ ログにもそ	₹掲載して げーに回収	いる。ま 案内を行	た、販い、自			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク									挿入し	ている。						
北海道	使用期間:約9年															(受付:2	021/06	/10)
					(軽	傷)				(A1)								

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>		1			1											
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	方 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0702	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	ノていたとこ 分に皮膚炎を発	るピリジン	系有機抗菌	前(2,3	F性物質であ 3, 5, 6-	び交換:	事業者は、を実施する	ため、新	聞及びホー	-ム	販売事	業者	
2015/00/00	マ−567N		症した。			リジン)がリジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	レホニル〕ピ いら、このピ は接触によ き症したもの	広告、 ⁻ 広告に	に発達を提び 一般雑な 一般な で で に も で に も そ も を も た を 表 た り で り に も り に も り に も も も く た も も も く と も も も も と も と も と も と も と も と	告及び医 掲載して	師会関連雑 いる。また	ŧ誌の - 販			
/ **	コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク				C IE/C C II	0 0			挿入し [・]	ている。	7 4 6 10	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, ,			
(事故発生地) 兵庫県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷)				(A1)								
2021-0703	デスクマット		ろ、マットと	ルトを使用し この接触部分	ンていたとこ 分に皮膚炎を発	るピリジン	系有機抗菌	前(2.3	F性物質であ 3,5,6-	■ び交換:	事業者は、	ため 新	骨及びホー	- ᠘	販売事	業者	
2018/00/00	マ-567N		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有:	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	:いることか :の断続的な	レホニル〕ピ いら、このピ は接触によ き症したもの	広告、 ⁻ 広告に[売店経	に会ける に一般な に一般な では でない でない でいまして にもそ	(告及び医) ·掲載して ゛ーに回収!	師会関連雑 いる。また 案内を行し	i誌の :、販 い、自			
(コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
(事故発生地) 岩手県	使用期間:約2年														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷)				(A1)								
2021-0704	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	っていたとこ 分に皮膚炎を発	るピリジン	系有機抗菌	(名) (2) (3)	F性物質であ 3, 5, 6-	販売 び交換:	事業者は、 を実施する に社告を掲	注意喚起 ため、新	、製品の回 聞及びホー]収及 -ム	販売事	業者	
2019/00/00	マ-567N		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	:いることか :の断続的な	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	広告、 ⁻ 広告に[に社告を掲 一般雑誌広 回収案内を 由でユーザ ログにもそ	告及び医 ・掲載して	師会関連雑 いる。また	i誌の : 販			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				と推定され	V 0			挿入し	ている。	の日で 配	戦 した ナラ	· / ~			
富山県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷)				(A1)								
2021-0705	デスクマット		デスクマッろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	っていたとこ 分に皮膚炎を発	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6ー レホニル〕ピ	販売び交換	事業者は、 を実施する に社告を掲	注意喚起ため、新	製品の回	収及	販売事	業者	
2010/00/00			症した。			│ テトラクロ │ リジン)が	ロー4ー〔 含有されて	[メチルスル [いることか	レホニル」ピ いら、このピ	┃ ページ┃ ┃ 広告. ・	に社告を掲 一般雑誌広	載すると 告及び医	ともに、W 師会関連雑	/eb ŧ誌の			
	マ-547N					┃ リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	:の断続的な	な接触によ 発症したもの	広告に[売店経 社カタ	回収案内を 由でユーザ ログにもそ	·掲載して ーに回収:	いる。また 案内を行し	:、販 \、自			
(重折怒灶+44)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。						
(事故発生地) 宮城県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷)				(A1)								

製品区分:	06.身のまわり品					_											
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	田 内 容	事	故	原	因	再	発 [5 止	措	置	情 安 付	通 知 年 月	者日
2021-0706	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎をタ	🚹 るピリジン	系有機抗菌	ī剤(2,3	E性物質であ 3, 5, 6 -	び交換:	事業者は、 を実施する	ため、新	聞及びホ-	ーム	販売事	業者	
2014/00/00	マ-547N		症した。			リジン)がリジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	νホニル〕ピ νら、このピ β接触によ &症したもの	広告、 ⁻ 広告に	に発達を提合を提出を表現では、 一般雑ないでは、 でにもでいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	告及び医 掲載して	師会関連雑 いる。ま <i>†</i>	推誌の - 販			
/ 声+ 4 % 件 地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				C IEXC C 110	•			挿入し	ている。	v> Ц С ю.					
(事故発生地) 福井県	使用期間:約4年														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0707	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎をタ	≹ るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質であります。 5, 5, 6 − 1, 5, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,	■ び交換:	事業者は、を実施する	ため、新	闇及びホ-	ーム	販売事	業者	
2019/06/00	マ-547N		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ルホニル〕ピ ハら、このピ に接触によ を症したもの	広告、 ⁻ 広告に[売店経	にから たい たい と たい と たい と たい を は たい と たい と たい と たい と たい と たい と たい と たい	告及び医 掲載して 一に回収	師会関連雑 いる。また 案内を行し	推誌の こ、販 い、自			
/ 声 +4 % 件 地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。						
(事故発生地) 岩手県	使用期間:約6か月														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0708	デスクマット		ろ、マットと	ルトを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎をタ	当該デス * スピリジン	系有機抗費	i割(2) 3	E性物質である	販売 び交換:	事業者は、 を実施する に社告を掲	注意喚起ため、新	、製品の回 聞及びホ-	回収及	販売事	業者	
0000/00/00	マ-547N		症した。			Ⅰ リジン)が Ⅰ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	広告、 ⁻ 広告に[に社告を掲 一般雑誌広 回収案内を 由でユーザ ログにもそ	告及び医 掲載して	師会関連殺 いる。ま <i>t</i>	推誌の し			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				こ形だられ	& 。			挿入し	ている。	の日を記.	戦した)。) <i>) '</i> ' '			
宮城県	使用期間:約13年														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0709	デスクマット		デスクマッろ、マットと	ノトを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎をタ	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であ 5, 6 - 6 - 1	販売 び交換	事業者は、 を実施する に社告を掲	注意喚起ため、新	、製品の回 聞及びホ-	回収及	販売事	業者	
0000/00/00			症した。				ロー4ー 今有されて	(メチルスル	vホニル〕ピ vら、このピ	ページ 広告 -	に社告を掲 一般雑誌広	載すると	ともに、V 師会関連4	Veb #誌の			
3333, 33, 30	マ-547N					リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	た接触によ 発症したもの	広告に[売店経 社カタ	回収案内を 由でユーザ ログにもそ	掲載して 一に回収	いる。また 案内を行り	た、販 ハ、自			
(事故発生地)	コクヨS&T (株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し [·]	ている。						
宮城県	使用期間:約13年														(受付:2	021/06/	10)
					(軽傷)			(A1)								

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>																
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	田 内 茗	事	故	原	因	再	発り	方 止	措 :	置	情 受 付	通 知 ¹ 年 月 1	者日
2021-0710	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎を	発 るピリシ	でスクマット(ジン系有機抗菌	菌剤(2,3	3, 5, 6—	び交換	を実施する	ため、新	製品の回聞及びホー	ム	販売事	業者	
0000/00/00	マ-547N		症した。			リジン) リジン系	/ルギー性接触	ていることだ との断続的だ	レホニル」ピ から、このピ な接触によ 発症したもの	┃ 広告、・ ┃ 広告に	一般雑誌広 回収案内を	告及び医 掲載して	とも関連に、W 師会の表示を行いまたい。 なりたチラ	誌の			
(コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				7,270				挿入し	ている。		.,,,				
(事故発生地) 宮城県	使用期間:約13年														(受付:2	021/06/1	0)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0711	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎を	発しるピリシ	ジン系有機抗菌	類剤(2.3	作性物質であ 3, 5, 6-	び交換	を実施する	ため 新	製品の回聞及びホー	Δ	販売事	業者	
0000/00/00	マ-547N		症した。			リジン) リジン系	系有機抗菌剤。 シルギー性接触	ていることだ との断続的な	から、このピ	広告、 広告に 売店経	一般雑誌広 回収案内を 由でユーザ	(告及び医) ·掲載して ゛ーに回収!	というに、 いるは いるは いるのを でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	誌の 、販 、自			
(事+1, 改 / + 44)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。						
(事故発生地) 北海道	使用期間:不明														(受付:2	021/06/1	0)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0712	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎を	登 るピリミ	シス有機抗菌	対剤 (2) 分割	作性物質であ 3, 5, 6-	販売 び交換	事業者は、 を実施する	注意喚起ため、新	、製品の回 聞及びホー ともに、W	収及 ム	販売事	業者	
2005/00/00	マ-527N		症した。			リジン)	・有機抗菌剤。 vルギー性接触	ていることだ との断続的だ	から、このピ	広告、: 広告に	一般雑誌広 回収案内を	告及び医 ・掲載して	ともに、W 師会関連雑いる。またい 案内をチい 載したチラ	誌の . 販			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				C IE/C	1000			挿入し	ている。	v) <u>н</u> е п.	#, <i>O</i> / C / J	<i>-</i>			
北海道	使用期間:約10年														(受付:2	021/06/1	0)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0713	デスクマット		デスクマッろ、マットと	ノトを使用 この接触部	していたとこ 分に皮膚炎を	当該ラ発 るピリシ	「スクマット」 ジン系有機抗菌	こは皮膚感作 菌剤(2,3	作性物質であ 3, 5, 6ー レホニル〕ピ	販売 び交換	事業者は、 を実施する	注意喚起ため、新	、製品の回 聞及びホー ともに、W	収及 ム _.	販売事	業者	
2015/00/00			症した。			テトラク リジン)	'ロロー4ー が含有され. ⁻	〔メチルス <i>〕</i> ていること <i>t</i>	レホニル」ピ いら、このピ	┃ ページ ┃ 広告	に社告を掲 一般雑誌広	遺載すると 告及び医	ともに、W 師会関連雑	e b 誌の			
	マ-527N					リジン系	《有機抗菌剤。 vルギー性接触	との断続的な	な接触によ 発症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内を 由でユーザ ログにもそ	·掲載して ーに回収:	いる。また 案内を行い 載したチラ	、販 、自			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し [·]	ている。						
石川県	使用期間:約1年														(受付:2	021/06/1	0)
					(軽傷)			(A1)								

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>															
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 報 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0714	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	* るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質であ 3, 5, 6 −	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びホ	ニーム	販売事	業者
2015/00/00	マ-527N		症した。			テリック かっしょう リッテン 系 リッシン 系 レッチン アレッシン アレン と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	νホニル〕ピ ヽら、このピ ヒ接触によ 診症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載するととなるというでは、ことを表するできる。とれているというできる。	師会関連 いる。ま	雑誌の		
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				C JEAC C 11V	0 0			挿気も	ている。	C *> L C II	J-40 07C 7	,,,,		
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約5年														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0715	デスクマット		【ろ マット人	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	■性物質であ 3, 5, 6ー レホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	こ、製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者
2017/01/00	マ-527N		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	^ら、このピ	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 掲集告掲載に を掲載に回い でしてい でいると	師会関連 いる。ま 案内を行	雑誌の た、販い、自		
(* *	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 三重県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0716	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分		当該デス ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質である。	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	↑聞及びホ	ニーム	販売事	業者
2018/06/00	マ-527N		症した。			テリンス ロボーラン 系 リリッテン アレルリック がっち アレル と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	νホニル」ピ ヽら、このピ ៶接触によ &症したもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると 掲載すると なり おいる おいる おいる と で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	師会関連 いる。ま を内を行	雑誌の た、販		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				C IEAE C 10	અ ∘			挿入し	ている。	COHEN		<i>)</i>		
山梨県	使用期間:約6か月														(受付:20	021/06/10)
<u>'</u>					(軽傷))			(A1)							
2021-0717	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であ お	販売び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	こ、製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者
2014/00/00			症した。			│	ロー4ー〔 含有されて	、メチルスル	vホニル〕ピ vら、このピ	I ベージ I 広告.	に社告を 一般雑誌	掲載すると 広告及び医	こともに、 師会関連	Web i雑誌の		
, = =, = 0	マ-527N					┃ リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	える 接触によ き症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内 由でユー ログにも	を掲載して ザーに回収 その旨を記	∵いる。ま ₹案内を行	た、販 い、自		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
静岡県	使用期間:約1年														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>															
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 報 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0718	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	* るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質であ 3, 5, 6 −	▮び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びか	ニーム	販売事	業者
0000/00/00	マ-527N		症した。			テリック かっしょう リッテン 系 リッシン 系 レッチン アレッシン アレン と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	νホニル〕ピ ヽら、このピ ヒ接触によ 診症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載するととなるというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	師会関連 いる。ま	雑誌の		
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				C JEAC C 11V	0 0			挿えし	ている。	C 47 L C H	J-4, 0 / C /	,,,,		
(事故発生地) 富山県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷)			(A1)							
2021-0719	デスクマット		スーマット人	ットを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 j剤(2,3		販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	こ、製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者
0000/00/00	マ-527N		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ヽら、このピ	┃ 広告、 ┃ 広告に ┃ 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 掲載するび 表表表 表表 表 で り で り で り で り で り で り で り で	師会関連 いる。ま 又案内を行	雑誌の た、販い、自		
(+1/ m// H)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 福島県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷)			(A1)							
2021-0720	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	≦ るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質であ B, 5, 6 −	▍び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	↑聞及びカ	ニーム	販売事	業者
0000/00/00	マ-527N		症した。			テリンス ロボーラン 系 リリッテン アレルリック がっち アレル と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ンホニル」ピ いら、このピ に接触によ き症したもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると 掲載すると なり おいる おいて おいて でいる と で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	師会関連 いる。ま を内を行	雑誌の た、販		
(コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク				7,2,23				挿入し	ている。		3-130	,, ,		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷)			(A1)							
2021-0721	デスクマット		デスクマッ ろ、マットと 症した。	ットを使用し この接触部分	ていたとこに皮膚炎を乳	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 前剤(2,3	性物質であ5, 6 −ルホニル〕 ピ	販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚起るため、新掲載する。	記、製品の 間及びホ	回収及 :一ム	販売事	業者
0000/00/00			症した。			│ テトラクロ │ リジン)が [・]	ロー4ー〔 含有されて	、メチルスル いることか	vホニル〕ピ vら、このピ	ページ 広告、	に社告を 一般雑誌	掲載すると 広告及び医	:ともに、 :師会関連	Web 雑誌の		
	マ-527N					┃ リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	な接触によ き症したもの	広告に 売店経	回収案内 由でユー	を掲載して ザーに回収 その旨を記	いる。ま 【案内を行	た、販 い、自		
(コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク					-				ている。					
(事故発生地) 大阪府	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷)			(A1)							

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>															
管 理 番 号 事故発生年月日		名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 報 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0722	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	* るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質である。 3, 5, 6 - 3	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びホ	ニーム	販売事	業者
2014/04/00	マ-516N		症した。			ラー・ランク ロボーラン 系有: リリン系 水中 と推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	ッホニル」ピ ヽら、このピ い接触によ 診症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載するととなるというでは、ことを表するできる。とれているというできる。	師会関連 いる。ま	雑誌の		
	コクヨS&T (株) ヨ(株))	(現 コク				C JEZE C 115				挿入し	ている。	COLCE	34,0 72 7	,, ,		
(事故発生地) 滋賀県	使用期間:約2年														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0723	デスクマット		ス マット人	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス き るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3		販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	こ、製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者
2017/00/00	マ-512N		症した。			リジン)が	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ヽら、このピ	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 掲載を掲載にして を掲載に回い でしている でいると	師会関連 いる。ま (案内を行	雑誌の た、販い、自		
(***	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0724	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	≦ るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質であ B, 5, 6 −	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	↑聞及びホ	ニーム	販売事	業者
2015/10/00	マ-511N		症した。			ラートシック リッテンク リッテンク リッチョン 系有 リッシン 系 レッチャン と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	バニル」ピ いら、このピ に接触によ を症したもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると 掲載すると なり おいる おいる おいる と で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	師会関連 いる。ま を内を行	雑誌の た、販		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				C 1E/C C 10	~ 0∘			挿入し	ている。	COHEN		<i>) </i>		
東京都	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0725	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を乳	当該デス	ー クマットに 系有機抗菌	- は皮膚感作 i剤(2, 3	性物質である。5, 5, 6ーシャニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	記、製品の 間及びホ	回収及	販売事	 業者
2016/00/00			症した。				ロー4ー〔 含有されて	、メチルスル いることか	vホニル〕ピ vら、このピ	ベージ 広告	に社告を 一般雑誌	掲載すると 広告及び医	ともに、 師会関連	Web i雑誌の		
	マ-507N					リジン系有:	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	た接触によ 経症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内 由でユー ログにも	を掲載して ザーに回収 その旨を記	いる。ま な案内を行	た、販 い、自		
(事故発生地)	コクヨS&T (株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
大阪府	使用期間:不 明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷)			(A1)							

<u>製品区分:</u>	<u>06.身のまわり品</u>															
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0726	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	* るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質である。 3, 5, 6 - 3	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びか	ニーム	販売事	業者
2016/00/00	マ-507N		症した。			テリック かっしょう リッテン 系 リッシン 系 レッチン アレッシン アレン と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	ッホニル」ピ ヽら、このピ い接触によ 診症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載するととなるというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	師会関連 いる。ま	雑誌の		
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				0 12/2 0 11	•			挿入し	ている。		,	,, ,		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							
2021-0727	デスクマット		【ろ マット人	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3		販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚起るため、新 掲載すると	記、製品の 情間及びホ	回収及	販売事	業者
2020/05/00	マ-507N		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ヽら、このピー	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 広告掲載して を掲して り しい しい という という という という という という という という という とい	師会関連 いる。ま 又案内を行	雑誌の た、販い、自		
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 石川県	使用期間:約2か月														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0728	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を乳	≦ るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3		び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	↑聞及びカ	ニーム	販売事	業者
2020/06/00	マ-507N		症した。			┨り、アレル・	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ホニル」ピ いら、このピ に接触によ き症したもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載するとというできます。	師会関連 いる。ま を内を行	雑誌の た、販		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				と推定され	ବ :			挿入し	ている。	その旨を記	ご戦 したて	フシを		
宮城県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							
2021-0729	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ットを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であ 3, 5, 6 −	販売び交換	事業者はを実施す	、注意喚起るため、親載する。	型、製品の 情間及びオ	回収及	販売事	業者
0000/00/00			症した。			│	⊔ー4ー│ 含有されて	、メチルスル	vホニル〕ピ vら、このピ	I ベージ I 広告、	に社告を 一般雑誌	掲載すると 広告及び医	こともに、 医師会関連	Web 雑誌の		
	マ-507N					┃ リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	接触によ 発症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内 由でユー ログにも	を掲載して ザーに回収 その旨を記	いる。ま 【案内を行	た、販 い、自		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
東京都	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通	知 内	容	事	故	原	因	再	発	方 止	措	置	情 報 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0730	デスクマット		デスクマッろ、マットと	ットを使用 との接触部	用していた 部分に皮膚	:とこ 炎を発	るピリジンタ	系有機抗菌	剤(2,3	F性物質である。 5,500 5,500 5,700 5	び交換:	事業者は、を実施する	っため、新	聞及びホ	ーム	販売事	業者	
2006/00/00	マ-506N		症した。				リジン)が行	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	レホニル〕ピ いら、このピ よ接触によ き症したもの	広告、 ⁻ 広告に	に発達を提 一般雑誌広 回収でユーザ ログにもそ	告及び医 掲載して	師会関連 いる。ま	雑誌のたい版			
(+1/ 3% / I/I)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					- ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- 0			挿入し	ている。		,,				
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約10年															(受付:2	021/06,	/10)
					(軽傷)				(A1)								
2021-0731	デスクマット		デスクマッ	ットを使用 との接触部	用していた 部分に皮膚	:とこ 炎を発	るピリジンタ	系有機抗菌	剤(2.3	F性物質であ B, 5, 6-	■ び交換:	事業者は、	ため 新	闇及びホ	一 ム	販売事	業者	
2012/08/00	マ-506N		症した。				リジン系有権	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ヽら、このピ	広告、 ⁻ 広告に[売店経	に発生を発生した。 に一般ないでは、 は、 に、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を	告及び医 掲載して 一に回収	師会関連 いる。ま 案内を行	雑誌の た、販 い、自			
(* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク									挿入し	ている。						
(事故発生地) 愛媛県	使用期間:約7年															(受付:2	021/06,	/10)
					(軽傷)				(A1)								
2021-0732	デスクマット		デスクマッ	ットを使用 との接触部	用していた 部分に皮膚	:とこ 炎を発	るピリジン3	医有機抗菌	割 (2)	F性物質であ B, 5, 6-	販売び交換	事業者は、 を実施する に社告を提	注意喚起	、製品の間及びホ	回収及	販売事	業者	
2015/00/00	マ-506N		症した。				リジン系有ホ	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	ヽら、このピ	広告、 ⁻ 広告に[に社告を権 一般雑誌位 回収案内を 由でユーサ ログにもそ	告及び医 掲載して	師会関連 いる。ま	雑誌の た、販			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					と推定される	o			挿入し	ている。	の日を記	戦した)	<i>)) &</i>			
福岡県	使用期間:約10年															(受付:2	021/06	/10)
					(軽傷)				(A1)								
2021-0733	デスクマット		デスクマッ ろ、マット を 症した。	ットを使用 上の接触部	用していた 部分に皮膚	:とこ 炎を発	当該デスク	クマットに系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6ー レホニル〕ピ	販売び交換	事業者は、 を実施する に社告を掲	注意喚起	製品の間及びホ	回収及	販売事	業者	
2011/00/00	マ-500N		业 した。				リジン)がâ リジン系有権	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ヽら、このピ	広告、 ⁻ 広告に[売店経	に任告を権 一般雑誌広 回収案内を 由でにもそ	活告及び医 掲載して 一に回収	師会関連 いる。ま 案内を行	雑誌の た、販 い、自			
(** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					_ 1 <u></u>	_ 0			挿入し		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,,, o / c /	<u>ت</u>			
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明															(受付:2	021/06,	/10)
					(軽傷)				(A1)								

製品区分:	06.身のまわり品									1						
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0734	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	性物質であ , 5, 6-	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	聞及びホ	ーム	販売事	業者
0000/00/00	マ-500N		症した。			ー リック かった リック がった リック がった リック がった アレン 系 レル と 推定 され かった かった かった かった かった かった かった かった かった かった	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ホニル」ピ いら、このピ ・接触によ 終症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載すると はまな は は は は は は は は し に し に り に り に り に り に り に り に り に り に	師会関連いる。ま	雑誌のたい版		
	コクヨS&T (株) (ヨ(株))	現 コク				7,2,2				挿入し	ている。			,, ,		
(事故発生地) 岡山県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							
2021-0735	デスクマット		コス マット人	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であ , 5, 6- , ホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、新 掲載すると	、製品の 聞及びホ	回収及	販売事	業者
0000/00/00	マ-468NM		症した。			┃ リジン)が1	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ら、このピー	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 広告基 を掲載に回て での旨を記	師会関連 いる。ま 案内を行	雑誌の た、販 い、自		
(+ 1/ m/ / l/)	コクヨS&T(株)(ヨ(株))	現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 大分県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10
					(軽傷)				(A1)							
2021-0736	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分		当該デスター	系有機抗菌	i剤(2.3	性物質であ	び交換	を実施す	、注意喚起 るため、新	聞及びホ	ーム	販売事	業者
1997/00/00	マ-467NM		症した。			デーリック (アイ) アイラン (アイ) アイラン (アイ) (アイ) (アイ) (アイ) (アイ) (アイ) (アイ) (アイ)	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	・ホニル〕ピ いら、このピ :接触によ ・続症したもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると 広場 大場載 大場載 に は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	師会関連 いる。ま 室内を行	雑誌のた、販品の		
(事故発生地)	コクヨS&T(株)(ヨ(株))	須 コク				こ推定され	o .			挿入し	ている。	ての日を記	戦したり	<i>)</i>		
福島県	使用期間:約19年														(受付:20	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							
2021-0737	デスクマット		デスクマッ ろ、マットと 症した。	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デスター 当該デスター おりません かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいし	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2, 3	性物質であ , 5, 6 - ,ホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、新 掲載すると	、製品の 聞及びホ	回収及	販売事	業者
2013/00/00			症した。			│ テトラクロ │ リジン)が	ロー4ー〔 今右 さわ <i>て</i>	メチルスル	ルホニル〕ピ いら、このピ	ページ	に社告を	掲載すると 広告及び医	ともに、	Web 雑誌の		
20.0,00,00	マ-467NM					リジン系有	幾抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	接触による症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内 由でユー	広日次の を掲載して ザーに回収 その旨を記	いる。ま 案内を行	た、販 い、自		
(事故発生地)	コクヨS&T(株)(ヨ(株))	、現 コク								押八し	ている。					
高知県	使用期間:約2年														(受付:20	021/06/10
1					(軽傷)				(A1)							

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>									•						
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0738	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	乳 るピリジン	系有機抗菌	剤(2.3	E性物質であ B, 5, 6-	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びか	ニーム	販売事	業者
0000/00/00	マ-467NM		症した。			│ リジン)が │ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	: いることか : の断続的な	ルホニル〕ピ ヽら、このピ は接触によ 診症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載するととなるというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	師会関連 いる。ま	雑誌の		
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。		,	,, ,		
(事故発生地) 高知県	使用期間:不 明														(受付:20	021/06/10
					(軽傷)			(A1)							
2021-0739	デスクマット		スーマット人	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3		販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚起るため、新 掲載すると	こ、製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者
2013/00/00	マ-448NM		症した。			→ リジン)が → リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	:いることか :の断続的な	^ら、このピ	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 塔広を掲して を掲して でして でいまる でいまる でいまる。 でいる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいる。 でいる。 でいまる。 でいる。 でいまる。 でいる。 でいる。 でし。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	師会関連 いる。ま 又案内を行	雑誌の た、販い、自		
(コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 熊本県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10
					(軽傷)			(A1)							
2021-0740	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	≱ るピリジン	系有機抗菌	割(2.3	性物質であ 3, 5, 6 -	び交換	を実施す	、注意喚起 るため、新	↑聞及びカ	ニーム	販売事	業者
2009/00/00	マ-447NM		症した。			→ リジン)が → リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	: いることか : の断続的な	・ ホニル〕ピ いら、このピ に接触によ き症したもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると おより おより おいる おいて でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	師会関連 いる。ま を内を行	雑誌の た、販		
(* 46 %	コクヨS&T (株) ヨ(株))	(現 コク				C JEAC CHO	0.			挿入し	ている。	C 47 L E H	J-40 0 12 7	,,,,		
(事故発生地) 宮城県	使用期間:不 明														(受付:20	021/06/10
					(軽傷)			(A1)							
2021-0741	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であ 5, 6 - 6 - 1	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起るため、親載する。	記、製品の 間及びオ	回収及	販売事	業者
2009/00/00			症した。			リジン)が	含有されて	:いることヵ	ヽら、このピ	ページ 広告、	に社告を 一般雑誌	掲載すると 広告及び医	:ともに、 :師会関連	Web 雑誌の		
	マ-447NM					リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	な接触によ 発症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内 由でユー ログにも	を掲載して ザーに回収 その旨を記	いる。ま 【案内を行	た、販 い、自		
/±1/3/11 11 \	コクヨS&T (株) ヨ(株))	(現 コク									ている。			_		
(事故発生地) 長野県	使用期間:不 明														(受付:20	021/06/10
					(軽傷)			(A1)							

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>															
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0742	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	* るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質であ 3, 5, 6 -	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びホ	ニーム	販売事	業者
2016/00/00	マ-447NM		症した。			テリック かっしょう リッテン 系 リッシン 系 レッチン アレッシン アレン と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ッホニル」ピ ヽら、このピ い接触によ 診症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載するととなるというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	₹師会関連 ゛いる。ま	雑誌の		
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				0 12/2 0 11	•			挿入し	ている。		34,0 70 7	,, ,		
(事故発生地) 東京都	使用期間:約9年														(受付:2	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							
2021-0743	デスクマット		【ろ マット人	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎をタ	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6− レホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起るため、新掲載すると	記、製品の f聞及びホ	回収及	販売事	業者
2017/04/00	マ-447NM		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	^ら、このピ	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 樹生 場と も で し に り で り で し り で り で り で り で り し り し り り り り	≦師会関連 ∑いる。ま Z案内を行	雑誌の た、販い、自		
(+1/ m// H)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 宮崎県	使用期間:約1年														(受付:2	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							
2021-0744	デスクマット		デスクマッ	ットを使用し ・の接触部分		当該デス	クマットに 系有機抗菌	:は皮膚感作 :刮(2 3	E性物質であ B, 5, 6 —	販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚起 るため、新	記、製品の 行間及びホ	回収及	販売事	举 孝
2017/05/00	マ-447NM		症した。	_ 07 J&(J&(P7)		テトラクロ	□ - 4 - 1	゙メチルスル	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ページ 広告、	に社告を 一般雑誌	掲載すると おおび医 を掲載して	:ともに、 ≦師会関連	Web 雑誌の	級儿子	米 ·日
						り、アレルと推定され	ギー性接触	皮膚炎を発	能症したもの	売店経 社カタ	由でユー	ザーに回収その旨を記	7室内を行	:(ハ 白		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								1中八 し	C (. %)					
宮崎県	使用期間:約3年														(受付:2	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							
2021-0745	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	■性物質であ 3,5,6ー レホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起るため、親載すると	記、製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者
0000/00/00			症した。			テトラクロ	ロー4ー 今右 さわて	、メチルスル	vホニル〕ピ vら、このピ	ページ	に社告を 一船雑誌	掲載すると 広告及び医	:ともに、 : 価会関注	Web i≱#≢⊅		
3333, 33, 30	マ-447NM					┃ リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	接触によ 能症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内 由でユー ログにも	なる を掲載して での旨を記 での旨を記	こいる。ま Z案内を行	た、販 い、自		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
福岡県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>									-							
管 理 番 号 事故発生年月日		名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 ā 年 月 [者日
2021-0746	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	性物質であ	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	・ 間及びホ	ーム	販売事	業者	
2013/04/00	マ-427NM		症した。			ー リック かった リック がった リック がった アッシン 系レル と 推定され	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	・ホニル」ピ いら、このピ ・接触によ 終症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載すると はまな は は は は は は は は し に し に り に り に り に り に り に り に り に り に	師会関連	雑誌のたい版			
	コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク				C JEZC C 11	•			挿入し	ている。		,4,,, 0 /2 /	,, ,			
(事故発生地) 青森県	使用期間:不 明														(受付:2	021/06/10	0)
					(軽傷)				(A1)								
2021-0747	デスクマット		スーマット人	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 [剤(2,3	性物質であ , 5, 6 - , ホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、新 掲載すると	、製品の 聞及びホ	回収及	販売事	業者	
2015/00/00	マ-427NM		症した。			┃ リジン)が [・] ┃ リジン系有 [‡]	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ゝら、このピ	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 広告 を掲載して でいい でいい でいい でいい でいい でいい でいい でいい でいい でい	師会関連 いる。ま 案内を行	雑誌の た、販 い、自			
(コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク								挿入し	ている。						
(事故発生地) 宮城県	使用期間:不明														(受付:2	021/06/10	0)
					(軽傷))			(A1)								
2021-0748	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	引 るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	性物質であ , 5, 6-	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	聞及びホ	ーム	販売事	業者	
2015/00/00	マ-427NM		症した。			プログランス ロップ・ランション デリップ リップ アレック シャンス アレンス アレンス がっと 推定され	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ホニル」ピ いら、このピ と接触による にたもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると 広場 大場載 大場載 に は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	師会関連 いる。ま '案内を行	雑誌のた、販品の			
(+ 1	コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク				7,2,2				挿入し	ている。			,, ,			
(事故発生地) 宮崎県	使用期間:約3年														(受付:2	021/06/10	0)
					(軽傷)	,			(A1)								
2021-0749	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であ , 5, 6- ,ホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、新 掲載すると	、製品の 聞及びホ	回収及	販売事	業者	
2016/04/00			症した。			│ テトフクロ │ リジン)が [・]	ロー4ーし 含有されて	、メチルスル	ルホニル」ピ Nら、このピ	ページ 広告.	に社告を	掲載すると 広告及び医	ともに、 師会関連	Web 雑誌の			
	マ-427NM					リジン系有	幾抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	接触によ 注をしたもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内 由でユー ログにも	を掲載して を掲載して ザーに回収 その旨を記	いる。ま 案内を行	た、販 い、自			
(事故発生地)	コクヨS&T (株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。						
青森県	使用期間:不 明														(受付:2	021/06/10	0)
					(軽傷)				(A1)								

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>					_										
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0750	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	4 るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	性物質である。	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びホ	ニーム	販売事	業者
2018/00/00	マ-427NM		症した。			テリック テリジン系レル シテンション リリン 大リジン 大リシン 大リン 大リシン 大リシン 大リシン アレシン と推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることかの断続的な	ンホニル」ピ いら、このピ に接触によ き症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載するととなるという。とおります。ことでは、ことを表しているという。	₹師会関連 ゛いる。ま	雑誌の		
	コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク				7,2,2				挿入し	ている。		34,,00	,, ,		
(事故発生地) 山梨県	使用期間:約1年														(受付:2	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							
2021-0751	デスクマット		スーマット人	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	■性物質であ 3,5,6ー レホニル〕ピ	販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	こ、製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者
2018/07/00	マ-427NM		症した。			│ リジン)が [・] │ リジン系有 [‡]	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ヽら、このピー	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると ない ない はい はい はい にい にい にい にい にい にい にい にい にい に	≦師会関連 ∑いる。ま Z案内を行	雑誌の た、販い、自		
(+1/ m// H)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							
2021-0752	デスクマット		デスクマッ ろ、マットと	ットを使用し この接触部分		当該デス	系有機抗菌	i剤(2.3	■性物質であ	び交換	を実施す	、注意喚起 るため、新	↑聞及びホ	ニーム	販売事	業者
2020/04/00	マ-427NM		症した。			テリリン系 レードシン アレイ リリン 大	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ノホニル〕ピ ハら、このピ な接触によ 終症したもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると 掲載すると なり おい おい と おい と で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	≦師会関連 ∑いる。ま 7案内を行	雑誌の た、販		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				こ推定され	ა ი			挿入し	ている。	ての日を記	」戦 した))) E		
山形県	使用期間:約7年														(受付:20	021/06/10
					(軽傷))			(A1)							
2021-0753	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ットを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 [剤(2,3	性物質であ お	販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	型、製品の f聞及びホ	回収及	販売事	業者
2020/06/00			症した。			テトラクロ	ロー4ー 今右されて	´メチルスル :ハスニレム	ンホニル〕ピ いら、このピ	ページ	に社告を	掲載すると 広告及び医	ともに、	Web i₩≢⊅		
2020, 00, 00	マ-427NM					┃ リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	たけん は接触によ き症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内 由でユー	広 る 表 る 掲載 して で の 旨 を 記 い そ の に の も る 記 う れ る り る こ り る り る り る る に り る る ら る に る ら る ら る に る ら る に る ら る ら る	こいる。ま Z案内を行	た、販 い、自		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								1#/\ C	C V . W .					
静岡県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10
	1				(軽傷))			(A1)							

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>															
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 報 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0754	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	* るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質であ 3, 5, 6 -	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びホ	ニーム	販売事	業者
0000/00/00	マ-427NM		症した。			テリック かっしょう リッテン 系 リッシン 系 レッチン アレッシン アレン と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ンホニル」ピ いら、このピ に接触によ き症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載するととなるという。とおります。ことでは、ことを表しているという。	師会関連 いる。ま	雑誌の		
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					- 0			挿入し	ている。			_		
(事故発生地) 宮城県	使用期間:約5年														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0755	デスクマット		スーマット人	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作列(2,3	E性物質であ 3, 5, 6ー レホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起るため、親 掲載すると	・製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者
0000/00/00	マ-427NM		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ヽら、このピ	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載するど 樹生掲 一 は し に に に に に に に に に に に に に	師会関連 いる。ま 案内を行	雑誌の た、販い、自		
(+ 1/ 3% / 1/ 1/)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 青森県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0756	デスクマット		デスクマッ ろ、マットと	ットを使用し との接触部分		当該デス ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	系有機抗菌	i剤(2.3	E性物質である。	び交換	を実施す	、注意喚起 るため、新	↑聞及びホ	ニーム	販売事	業者
0000/00/00	マ-427NM		症した。			テリンス ロボーラン 系 リリッテン アレル リッテン アレル と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	νホニル〕ピ ヽら、このピ ៶接触によ &症したもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると 掲載すると なり おい おい と おい と で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	師会関連 いる。ま を内を行	雑誌の た、販		
/ *	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				C JEAC C 10	•			挿入し	ている。	C 00 11 12 11	J#X 072 7	,,,,		
(事故発生地) 東京都	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0757	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ットを使用し との接触部分	ていたとこ	当該デフ	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 前剤(2,3	性物質であ5, 6 −√ホニル〕 ピ	販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	2、製品の f聞及びホ	回収及 :一厶	販売事	業者
2014/11/00			症した。			テトラクロ	ロー4ー「	メチルスル	/ホニル〕ピ	ページ	に社告を	掲載すると	ともに、	Web		
2014/11/00	マ-417NM					┃ リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	ヽら、このピ に接触によ 診症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内 由でユー	広告を がら できる がっこう がい あいま できる できる できる できる できる できる できる かいこう いいこう かいこう かいこう かいこう かいこう かいこう かいこう	∵いる。ま ₹案内を行	た、販 い、自		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								押八し	C 0,00°					
東京都	使用期間:約1年														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>																
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 ā 年 月 B	者日
2021-0758	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ	発 るピリジン	系有機抗菌	剤(2.3	E性物質であり、5,6-	▮び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びホ	ニーム	販売事	業者	
0000/00/00	マ-417NM		症した。			リジン)がリジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	: いることか : の断続的な	,ホニル〕ピ いら、このピ に接触によ 終症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載するととなるというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	師会関連 いる。ま	雑誌の			
	コクヨS&T(株)(ヨ(株))	現 コク				C JEZE C 17	, w o			挿えし	ている。	C 47 L C H	J-40 07C 7	,,,			
(事故発生地) 石川県	使用期間:不 明														(受付:2	021/06/10	0)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0759	デスクマット		コス マット人	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ	当該デス 発 るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であ り	販売 び交換	事業者は を実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	記、製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者	
2014/00/00	マ-416NM		症した。			→ リジン)が → リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	:いることか :の断続的な	いら、このピー	┃ 広告、 ┃ 広告に ┃ 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 根本 と掲載に を り し い に を を り に り で り に り に り に り に り に り に り に り に	師会関連 いる。ま 案内を行	雑誌の た、販い、自			
	コクヨS&T(株)(ヨ(株))	、現 コク								挿入し	ている。						
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不 明														(受付:20	021/06/10	0)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0760	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ	当該デス 発 るピリジン	系有機抗菌	剤 (2.3	■性物質であ	▍び交換	を実施す	、注意喚起 るため、新	↑聞及びホ	ニーム	販売事	業者	
2015/00/00	マ-416NM		症した。			│ リジン)が │ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	: いることか : の断続的な	・,・,・,・,・,・,・,・,・,・,・,・,・,・,・,・,・,・,・,	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると 掲載すると なり おいる おいて おいて でいる と で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	師会関連 いる。ま を内を行	雑誌の た、販			
(事故発生地)	コクヨS&T(株)(ヨ(株))	(現 コク				と推定され	৽ঌ৽			挿入し	ている。	ての日を記	ご戦 したて	フンを			
	使用期間:約15年														(受付:20	021/06/10	0)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0761	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ	当該デス 発 るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であり、5,6ーシホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起るため、親載すると	こ、製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者	
2016/09/00			症した。			テトフクロ リジン)が	ロー4ー 含有されて	[メチルスル [いることか	ルホニル」ピ いら、このピ	ページ 広告、	に社告を 一般雑誌	掲載すると 広告及び医	こともに、 E師会関連	Web 雑誌の			
	マ-416NM					┃ リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	・の断続的な	接触によ 能症したもの	広告に 売店経	回収案内 由でユー	を掲載して ザーに回収 その旨を記	∵いる。ま ₹案内を行	た、販 い、自			
(コクヨS&T (株) (ヨ(株))	、現 コク					-				ている。		· - •				
(事故発生地) 北海道	使用期間:不 明														(受付:20	021/06/10	0)
					(軽傷)			(A1)								

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>									1						
管 理 番 号 事故発生年月日	品品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 報 受 付	通 知 者 年 月 日
2021-0762	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	* るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	性物質であ	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	行聞及びか	ニーム	販売事	業者
0000/00/00	マ-416NM		症した。			テリッテン デートラン 系 デートラン 系 デートラン アレル と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	・ホニル〕ピ いら、このピ :接触によ き症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載するととなるという。とおります。ことでは、ことを表しているという。	師会関連 いる。ま	雑誌の		
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				C JEAC C 10	0 0			挿名し	ている。	C 00 10 10 11	, 4 , 0 / 2 /	,,,		
(事故発生地) 愛知県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0763	デスクマット		スーマット人	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス るピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2, 3	性物質であ , 5, 6 - , ホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	こ、製品の 間及びオ	回収及	販売事	業者
2019/11/00	マ-415NM		症した。			┃ リジン)が ┃ リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ら、このピー	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 掲広を掲して を掲ししい での旨を記	師会関連 いる。ま 又案内を行	雑誌の た、販い、自		
(- 1/ - 3/ 1/ 1/)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 新潟県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0764	デスクマット		ろ、マットと	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	≦ るピリジン	系有機抗菌	i剤(2.3	性物質であ	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	↑聞及びカ	ニーム	販売事	業者
0000/00/00	マ-412NM		症した。			テリンス ロボーラン 系 リリッテン アレル リッテン アレル と 推定され	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	いることか の断続的な	ホニル」ピ いら、このピ お接触による き症したもの	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると 掲載すると なり おい おい と おい と で り で り で り で り で り で り で り で り で り で	師会関連 いる。ま を内を行	雑誌の た、販		
(コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				C JEAC C 10	00			挿入し	ている。	C 00 11 12 11	J#X 072 7	,,,,		
(事故発生地) 山梨県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							
2021-0765	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ノトを使用し この接触部分	ていたとこ に皮膚炎を発	当該デス	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2, 3	性物質であ , 5, 6 - , ホニル〕ピ	販売び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、親 掲載すると	型、製品の f聞及びオ	回収及	販売事	業者
0000/00/00			症した。			リジン)が [.]	含有されて	いることか	ゝら、このピ	広告、	一般雜誌	広告及び医	:助会関連	雑誌の		
	マ-412NM					リジン系有 り、アレル と推定され	ギー性接触	の断続的な 皮膚炎を発	接触によ 能症したもの	売店経 社カタ	由でユー ログにも	を掲載して ザーに回収 その旨を記	(案内を行	い、自		
(古井が牛小)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。					
(事故発生地) 長野県	使用期間:不明														(受付:20	021/06/10)
					(軽傷))			(A1)							

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>		-														
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0766	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用し との接触部分	.ていたとこ た皮膚炎を	雀 るピリジン	系有機抗菌	剤(2.3	性物質であり、5,6-3。	び交換	を実施す	、注意喚起るため、新	間及びホ	ニーム	販売事	業者	
2010/00/00	マ-411NM		症した。			リジン)がリジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	: いることか : の断続的な	,ホニル〕ピ いら、このピ に接触によ 終症したもの	広告、 広告に	一般雑誌 回収案内	掲載すると は まま は まる は し で り し て り し に り で り し り し り し り し り し り り し り り り り り	師会関連	雑誌の			
	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				Chicens				挿入し	ている。		,4,,, 0 / 2 /	,, ,			
(事故発生地) 北海道	使用期間:不明														(受付:2	021/06/1	10)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0767	デスクマット		【ろ マット人	ットを使用し との接触部分	ていたとこ に皮膚炎を	当該デス 名ピリジン	クマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	性物質であり、5、6ーシャニル〕ピックス	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、新 掲載すると	、製品の 間及びホ	回収及	販売事	業者	
2015/10/00	マ-406NM		症した。			→ リジン)が → リジン系有	含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	:いることか :の断続的な	いら、このピー	広告、 広告に 売店経	一般雑誌 回収案内 由でユー	掲載すると 掲広を掲載に は で し で し に し で し に し に し に り に り に り に り に り に り に り に	師会関連 いる。ま 案内を行	雑誌の た、販い、自			
(コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								挿入し	ている。						
(事故発生地) 北海道	使用期間:約7か月														(受付:2	021/06/1	10)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0768	デスクマット		デスクマッ ろ、マットと	ットを使用し との接触部分		当該デス	系有機抗菌	割(2.3	■性物質であ	び交換	を実施す	、注意喚起 るため、新	∄及びカ	ニーム	販売事	業者	
2015/07/00	マ-406NM		症した。			テトラクロリジン系有 リジン系有 リ、アレル	ロー4ー 含有されて 機抗菌剤と ギー性接触	〔メチルスル 〔いることか 〕の断続的な	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ページ 広告に	に社告を 一般雑誌 回収案内 中でユー	掲載すると 広告及び医 を掲載して ザーに回収	ともに、 師会関連 いる。ま を内を行	Web 雑誌の た、販	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク				と推定され	ర ం			社カタ 挿入し	ログにも ている。	その旨を記	載したチ	・フシを			
滋賀県	使用期間:約6か月														(受付:2	021/06/1	10)
					(軽傷)			(A1)								
2021-0769	デスクマット		デスクマッ ろ、マット と 症した。	ットを使用し との接触部分	.ていたとこ たに皮膚炎を	当該デス 発 るピリジン	クマットに 系有機抗菌	- は皮膚感作 剤(2,3	性物質であ 6,5,6- シホニル〕ピ	販売 び交換	事業者はを実施す	、注意喚起 るため、新 掲載すると	、製品の 聞及びホ	回収及	販売事	業者	
2016/02/00			症した。				ロー4ー 今有されて	〔メチルスル 「いることゎ	ルホニル〕ピ いら、このピ	ページ 広告	に社告を	掲載すると 広告及び医	ともに、 師会関連	Web 雑誌の			
2010, 02, 00	マ-406NM					┃ リジン系有	機抗菌剤と ギー性接触	の断続的な	接触によ たもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内 由でユー	広 る は 表 る も も し て の し て の し る 記 れ に の ら る こ れ る こ る ら る こ る る ら る こ る る る る る る る る る	いる。ま 【案内を行	た、販 い、自			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク								押八し	ている。						
	使用期間:約7か月														(受付:2	021/06/1	10)
•	1				(軽傷)			(A1)								

製品区分:	<u>06.身のまわり品</u>		1													1		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 :	知 内	容	事	故	原	因	再	発	坊 止	措	置	情 受 付	通 知 年 月	者日
2021-0770	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用 との接触部	月していたと 『分に皮膚炎	こ を発	るピリジンタ	系有機抗菌	剤(2,3	⊭性物質であ 3, 5, 6-	び交換	事業者は、を実施する	うため、新	聞及びホ	ニーム	販売事	業者	
0000/00/00	マ-406NM		症した。				リジン)が行	含有されて 幾抗菌剤と ドー性接触	いることかの断続的な	レホニル〕ピ いら、このピ は接触によ き症したもの	│ 広告、・ 広告に	に社告を推 一般雑誌が 回中でユーサ ログにもそ	□告及び医 □掲載して	師会関連 いる。ま	雑誌の			
(+1/ 3% / I/I)	コクヨS&T (株) ヨ (株))	(現 コク					2,2,2				挿入し	ている。		-,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,, ,			
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:不明															(受付:2	021/06	(/10)
					(軽	傷)				(A1)								
2021-0771	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用 との接触部	月していたと 『分に皮膚炎	こ を発	るピリジンタ	系有機抗菌	剤(2.3	F性物質であ B, 5,6-	『び交換	事業者は、を実施する	らため 新	胃及びホ	.— <i>L</i>	販売事	業者	
2015/04/00	不明		症した。				リジン系有権	含有されて 幾抗菌剤と ドー性接触	いることか の断続的な	ヽら、このピ	│ 広告、 │ 広告に │ 売店経	こに代表を提供して、 一年の 一年の 一年の 一年の 一年の 一年の 一十年の 一十年の 一十年の	≦告及び医 ≧掲載して げーに回収	師会関連 いる。ま 案内を行	雑誌の た、販い、自			
(コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク									挿入し	ている。						
(事故発生地) 北海道	使用期間:約10日															(受付:2	021/06	(/10)
					(軽	傷)				(A1)								
2021-0772	デスクマット		ろ、マットと	ットを使用 との接触部	目していたと 『分に皮膚炎	こ を発	るピリジン3	5.有機抗菌	割 (2)	F性物質であ 3, 5, 6-	販売 び交換	事業者は、 を実施する に社告を携	注意喚起	、製品の 聞及びホ	回収及	販売事	業者	
2016/07/00	不明		症した。				リジン糸有植り、アレルコ	含有されて 幾抗菌剤と ドー性接触	いることかの断続的な	ヽら、このピ	□広告、□広告に□	に社告を携 一般雑誌が 回収案内を 由でユーサ ログにもそ	≦告及び医 ⊱掲載して	師会関連 いる。ま	雑誌の た. 販			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク					と推定される	5。			社カダ 挿入し	ログにもそ ている。	の旨を記	載したナ	フンを			
香川県	使用期間:約1年															(受付:2	021/06	(/10)
					(軽	傷)				(A1)								
2021-0773	デスクマット		デスクマッ ろ、マット る 症した。	ットを使用 との接触部	目していたと 『分に皮膚炎	こ を発	当該デスク	フマットに 系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	F性物質であ 3, 5, 6ー レホニル〕ピ	販売 び交換	事業者は、 を実施する に社告を携	注意喚起	、製品の 聞及びホ	回収及	販売事	業者	
2017/09/00			症した。				テトラクロ! リジン)が:	コー4ー〔 含有されて	メチルスル	レホニル〕ピ いら、このピ	ページ 広告	に社告を指 一般雑誌D	引載すると S告及び医	ともに、 師会関連	Web 雑誌の			
	不明						リジン系有権	幾抗菌剤と ドー性接触	の断続的な	よ接触によ 発症したもの	広告に 売店経 社カタ	回収案内を 由でユーサ ログにもそ	₹掲載して げーに回収	いる。ま 案内を行	た、販 い、自			
(古北水什小)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク										ている。						
(事故発生地) 熊本県	使用期間:不明															(受付:2	021/06	(/10)
					(軽	傷)				(A1)								

製品区分:	06.身のまわり品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事 故	通 知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報 受 付	年	知 者 月 日
2021-0774	デスクマット		ろ、マット。	ットを使用し との接触部分	ンていたと ♪に皮膚炎	:こ {を発	当該デスク	クマットに系有機抗菌	は皮膚感作 剤(2,3	≡性物質であ 3, 5, 6ー シホニル〕ピ	び交換	事業者はを実施す	るため、	新聞	見及びホ	ニーム	販売	事業者	S
2020/00/00	不明		症した。				リジン)がき	含有されて 幾抗菌剤と ギー性接触	いることが	バール いら、このピ は接触によ き症したもの	広告、 広告に 売店経	に社告を 一般な 回田で ログにも	広告及で]を掲載 -ザーに[び医師 してい 回収案	F会関連 ∖る。ま ≷内を行	雑誌のたい、自			
(コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク									挿入し	ている。							
(事故発生地) 福島県	使用期間:約9か月																(受付	:2021	/06/10)
					(軽	孫傷)				(A1)									
2021-0775	デスクマット		デスクマ [、] ろ、マット。 症した。	ットを使用し との接触部分	っていたと ♪に皮膚炎	:こ {を発	当該デスク	系有機抗菌	剤(2,3	E性物質であ B, 5, 6 −	販売び交換	事業者はを実施す	、注意で		製品の	回収及	販売	事業者	旨
0000/00/00	不明		症した。				I リジン)が≀ I リジン系有材	含有されて ^{幾抗菌剤と}	いることがの断続的な	ヽら、このピ ♪接触によ	広告、 広告に	一般雜誌 同収案内	広告及で を掲載	ひ医師 してし	D会関連 Nる。ま	維誌のたり			
							り、アレル と推定される	ギー性接触 る。	皮膚炎を発	経症したもの	社カタ	由でユー ログにも	·ザーに[·その旨る	回収案 を記載	K内を行 なしたチ	い、自 ·ラシを			
(コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク									挿入し	ている。							
(事故発生地) 鳥取県	使用期間:不明																(受付	:2021	/06/10)
					(軽	経傷)				(A1)									
2021-0776	デスクマット		ろ、マット。	ットを使用し との接触部分	っていたと ♪に皮膚炎	: こ {を発	るピリジン	系有機抗菌	剤(2.3		び交換	事業者はを実施す	るため.	新聞	見及びホ	ニーム	販売	事業者	Ĭ
0000/00/00	不明		症した。				リジン系有権	含有されて 幾抗菌剤と	いることがの断続的な	ヽら、このピ な接触によ	広告、広告に	に社告を 一般雑誌 回収案内	広告及び を掲載	び医師 してし	F会関連 いる。ま	雑誌のた、販			
							り、アレルーと推定される		皮膚炎を発	能症したもの	一売店経 一社カター	ーでユー ログにも ている。	ザーに その旨る	回収案 を記載	K内を行 なしたチ	い、自 ·ラシを			
(事故発生地)	コクヨS&T(株) ヨ(株))	(現 コク									1#X C	(0.00							
東京都	使用期間:不明																(受付	:2021	/06/10)
					(轁	経傷)				(A1)									
2021-0777	バッテリーパック 水素、ラジオコン	(ニッケル トロール玩	充電中の 出火し、建物	バッテリール 物を全焼し7		Ĺから	したため、i	尚充雷とな	って異常発	を電器で充電 熱し、焼損	製造	事業者等	は不明っ	であっ	た。		消防	機関	
2021/04/10	具用)						したものと	寉定される	0										
(事故発生地)																			
広島県	使用期間:不明																(受付	:2021	/06/10)
					(拡大被	と書)				(E1)									

管理 型 子 教会生年月日 品 名 事故 通 知 内 容 事故 原 因 再 数 原 因 再 発 防 止 措 置 付 年 月 日 信報 通 知 者 受付 年 月 日 2019/11/16 イオン、ノートパソコン用) 中市で購入したノートパソコンを充 イオン、ノートパソコン付立から火が出 で、周辺を焼損した。 電池セルが内帯短絡して異常会熱し、規模 したものと推定されるが、内部短絡して異常会熱し、規模 したものと推定されるが、内部短絡して異常を禁止、 規模 で表と地) が未来計画 で表し、当該教品は既に生産を終了している。 製造事業者 (事故条生地) 神奈川県 世期間: 不 明 (拡大被害) (拡大被害) (33) 2020-1510 変加県 (事故条生地) 愛知県
2019/11/16 FM/NBP210 (FM/NPBAE用) TM/NBP210 (FM/NPBAER) FM/NBP210 (FM/NPBAER) FM/NBP210 (FM/NPBAER) FM/NBP210 (FM/NPBAER) TM/NBP210 (FM/NPBAER) FM/NBP210 (FM/NPBAER) TM/NBP210 (FM/NBPAER) TM/NBP210 (FM/NBP210 (FM/NBPAER) TM/NBP210 (FM/NBPAER) TM/NBP210 (FM/NBP210 (FM/NB
EMVNBP210(FMVNP8AE用)
(事故発生地) 神奈川県 (株) (現 富士通クライアントコンピューティング (株) (使用期間: 不 明 (拡大被害) (G3) 2020-1510 (株) (使用期間: 不 明 (拡大被害) ((G3) 2020-1510 (水ツテリーパック (リチウム イオン、ヘッドライト用) 充電中のLEDへッドライト付近か 方火が出て、周辺を焼損した。 ((G3)) 電池セルが異常発熱して焼機したものと推定されるが、電池セルの焼機が着しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。 (受付:2021/01/27) (前入事業者は、2021年5月27日付 けでホームペーン上に社告を掲載し、無信で製品交換を行っている。 ((受付:2021/01/27)) (事故発生地) 愛知県 ((事故発生地) 愛知県 ((事故発生地) 受知県 ((事故発生地)) で表した。 ((事故発生地)) で表した。 ((日本のアンバランスを検出する回路がない構ながない構ながない構なが、((で表したの)) で表しため、通常電上がリ東常発熱し、 ((日本のアンバランスを検出する回路がない構ながない構ながない構造したものと推定される。 ((日本のアンバランスを検出する回路がない構造とれなかった) 通常電上がリ東常発熱し、 ((日本のアンバランスを検出する回路がない構造とれなかった) 通常電上がリアンスにより、非純上で、アンバランスを検出する回路がない構造とれなかった。 (日本のアンバランスを検出する回路がない構造とれなかった) 通常電上がリアンスにより、非純正のアンバランスを検出する回路がない構造とれなかった。 (日本のアンバランスを検出する回路がない構造とれなかった。 (日本のアンバランスを検出する回路がない構造とれなかった) 通常とれなかった。 (日本のアンバランスを検出する回路がない構造とれなかった。 (日本のアンバランスを検出する回路がない構造した。 (日本のアンバランスを検出する回路がない構造とれなかった。 (日本のアンバランスを検出する回路がない構造とれなかった。 (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを使用する) (日本のアンバランスを使用する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを使用する) (日本のアンバランスを検出する) (日本のアンバランスを使用する)
(事故発生地) 神奈川県 (大ツテリーバック (リチウム イオン、ヘッドライト用) (大ツテリーバック (リチウム イオン、ヘッドライト用) ら火が出て、周辺を焼損した。 会験した原因の特定はできなかった。 (G3) 電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が着しく、異常を設定はできなかった。 (G3) 論入事業者は、2021年5月27日付けでホームページ上に社告を掲載し、無償を設定した。 (受付:2021/01/27) 2020/08/26 (本大被害) (東京 (日本) (日本) (日本) (東京 (日本) (東京 (日本) (日本) (東京 (日本) (東京 (日本) (日本) (日本) (東京 (日本) (東京 (日本) (日本) (日本) (日本) (東京 (日本) (日本) (東京 (日本) (日本) (日本) (日本) (東京 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)
神奈川県 使用期間:不 明
2020-1510
イオン、ヘッドライト用)
2020/08/26 GA-03 (GH-003RG用) ジェントス (株) (事故発生地) 使用期間:約5か月 (拡大被害) (G3) (受付:2021/01/27) (拡大被害) (域大被害) (域大被害) (で表している) (で表している) (で表している) (で表している) (で表している) (は大被害) (で表している) (
(事故発生地) 愛知県 使用期間:約5か月 (拡大被害) (受付:2021/01/27) 2020-1514 イオン、掃除機用) イオン、掃除機用) イオン、掃除機用の ボッテリーパックを充電中、パッテリーパックを充電中、パッテリーパックを充電中、パッテリーパックを充電中、パッテリーパックを充電中、パッテリーパックであるため、潜置は されなかった。 なお、N I T E では、2020年1月 23日付けのプレスリリースにより、非純正介であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。 (受付:2021/01/27) 消費者センター ・
(事故発生地) 愛知県 使用期間:約5か月 (拡大被害) (G3) 2020-1514 イオン、掃除機用) ボッテリーパック (リチウム イオン、掃除機用) ネット通販で購入した掃除機用のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検出する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、機損した。機損したものと推定される。 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。なお、NITEでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純定があったの。なお、NITEでは、2020年1月23日付けのプレスリリースにより、非純定パッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。
使用期間:約5か月
2020-1514 バッテリーパック(リチウム イオン、掃除機用) ポット通販で購入した掃除機用の ボッテリーパックを充電中、バッテリーパックを充電中、バッテリーパックに、セル間の 電圧のアンバランスを検出する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、 なお、NITEでは、2020年1月 23日付けのプレスリリースにより、非純正パッテリーパックでの事故を紹介し、注意喚起を行っている。
イオン、掃除機用)
2020/12/19
不明 (事故発生地)
(受付:2021/01/29) 使用期間:約2年8か月
(拡大被害)
2020-1366 バッテリーパック(リチウム 電動アシスト自転車用のバッテリー オオン、電動アシスト自転車 パックが焼損していた。 電動アシスト自転車 パックが焼損していた。 製造事業者は、事故原因が不明であるた 定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常 め、措置はとらなかった。 製造事業者
0000/00/00 用)
NKY322B02
パナソニック サイクルテック (株)
(事故発生地) 使用期間:不明 (受付:2021/01/06)

製品区分:	06.身のまわり品			_									
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知 内 容	事	故	原 因	再	. 発	防山	L 措 ·	置	情 報 受 付	通 知 者 年 月 日
2020-1735	バッテリーパック(リチウム イオン、電動アシスト自転車 用) NKY452B02	電動アシスト自 パック付近から異	転車用のバッテリー 音がし、破裂した。	│ 定されるが	. 雷池セルσ	て焼損したものと 焼損が著しく、 類 きさなかった。	推製常め、	造事業者1 措置はと	は、事故原 らなかった	因が不明であ 。	るた	製造事	業者
(事故発生地) 山形県	パナソニック サイクルテック (株) 使用期間:不 明		(製品破損			(G	3)					(受付:20	21/03/08)
2021-0510 2021/04/20	バッテリーパック(リチウム ポリマー、ラジオコントロー ル玩具用)	ロール玩具用バッ 中、ラジオコント	入したラジオコン テリーパックを充 ロール玩具用バッ ら出火し、周辺を	・ ト電テ 期に 事は 事は を 事を を を を を を を を を を を を を を を	ないで充電しないが崩れておしたもの取りはバラン	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	適間常ウ充	ĵ入事業者≀	は不明であ	った。		消防機同	
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:約1年		(拡大被害)		(E	2)					(受付:20	21/05/13)
2020-1513 2021/01/13	バッテリーパック (リチウムポリマー、小型無人機用)		人機用バッテリー 煙し、周辺を焼損	し┃で充電した ┃ が崩れて過 ┃ たものと考	ため、電池セ 充電となり、 えられるが、	正充電器に接続しな 2 ル間の電圧バラン 異常発熱して焼損 事故発生時の詳紙 取の特定はできな	ス とれ し な	造事業者等 なかった。		あるため、措	置は	消防機制	
(事故発生地) 大阪府	使用期間:約4回		(拡大被害)		(G	l)					(受付:20	21/01/28)
2020-1545 2021/01/24	ボタン電池(アルカリ)	子供が耳かきを電池が破裂した。	使用中、異音がし	て ボタン電 上昇して破 となけれがった	!裂したものと 等が不明であ	:なったため、内圧:考えられるが、討: 5り、原因の特定は	が 輸 細 め、 で		は、事故原 らなかった	因が不明であ 。	るた	消費者	センター
(事故発生地) 愛媛県	使用期間:不明		(製品破損			(G	1)					(受付:20	21/02/05)

	06.身のまわり品				
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情報通知者受付年月日
2021-0802	靴(スニーカー)	靴を履いて歩行中、靴底が剥がれ 転倒し、軽傷を負った。	マ 事故品は、製造から約11年が経過していたことから、接着剤が加水分解等によって劣化したため、アウトソールがミッドソールか	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報 がないことから、措置はとらなかった。	輸入事業者
2021/05/16	V56471		化したため、アワトソールかミットソールからはく離したものと推定される。		
	アディダス ジャパン(株)				
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:不 明				(受付:2021/06/18)
		(軽傷	(C1)		
2020-1716	充電池(ニッケル水素)	ネット通販で購入した充電池を充中、異音と火花が生じて、焼損した	電 事故品と同等品との比較で、事故品の外装	輸入事業者が不明であるため、措置はと れなかった。	消防機関
2021/02/05	AA1.2VHR6		が表面が短袖して乗事先続することもに、内 圧上昇で電解液が液漏れして外部短絡が生 じ、火花が発生したものと推定される。		
	不明				
(事故発生地) 沖縄県	使用期間:約8か月				(受付:2021/03/03)
		┃ ┃ (製品破損	(A3)		
2021-0511	電子たばこ	ネット通販で購入した喫煙器具を 電中、喫煙器具付近から出火し、周	た リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼刀 揖したものと考えられるが、雷池セルの焼揖	輸入事業者が不明であるため、措置はと れなかった。	消防機関
2021/03/24		を焼損した。	が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、 原因の特定はできなかった。		
(事故発生地) 愛知県	使用期間:約11か月15日				,
支 州亦		,	,		(受付:2021/05/13)
		(拡大被害	(G1)		

製品区分: 08.レジャー用品

	00.レンヤー用品														
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知 内 🤋	事	故	原	因	再	発 [坊 止	措	置	情 受 付	通 年	知 者 月 日
2021-0061	玩具(カプセル型)	子供がカプセル ところ、右手親指	·型の玩具を開封し に裂傷を負った。	た 事故発 原因の特	き生時の詳細な ま定には至らな fは認められす	状況が不明 かったが、	のため事故 事故品に鋭	輸入 してい	事業者は、 るため、抗	当該型式 当置はとら	た品の販売が なかった。	終了	輸入導	事業者	
2021/03/18				いて萎っ)きケースをナ	フ プヤルケー	-スから取り								
				性が考え	した際や、蓋とした際に誤られ、製品に	こって指を切 こ起因しない	創した可能 事故と推定								
				される。											
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1日1回												(四什:	2021/	′04/12 <u>]</u>
			/ += 14				(50)						(文),	2021/	04/12,
			(軽傷	·)			(F2)								
2020-1433	玩具(コマ)	子供がコマを回ろ、部品の一部が	して遊んでいたと 破損し、破片が右	こ 事故品 認められ	は、破面にかず、周囲に複	ボイドや異物 製の擦り傷	等の異常は	輸入 故とみ	事業者は、 て、措置に)不注意によ \った。	る事	輸入事	事業者	
2020/11/07		に当たり、軽傷を	·負った。	労痕が副	はず、 い 問 が に に に で が に に で が に に が に い ら で で が に い ら で が に が に し し し し に に が に が に が に が に が に が に に に に に に に に に に に に に)事故発生以 ヾあり、先に エホォーロが直上	・前から強度 ・投入したコー								
				た際の領	・らなべしたす 「撃で破損し、 ・破片が当たっ	*既品が景工 顔を近づけ かたものと考	ていた被害								
				か、事改	発生以前のほ 発生以前のほ であり、原因	9.用状况も含	の評細な状								
(事故発生地)				た。											
大阪府	使用期間:約2年10か月												(受付:	2021/	01/15
			(軽傷	;)			(G1)								

	製品区分:	09.乳幼児用品																			
日本の	管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	汝 通	知	内	容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 代	通 十 年	知 者月日
2021/05/14 palskio ビジョン (株) (契格 1	2021-0592	乳母車(折り畳み	(江火	ドル関節	通販で購 <i>7</i> 部が破損し	した乳 し、保護	見母車の 養者が軽	ハン傷を	事故品はる設計では	は、ハンドル あったため、 キロー て砕け	レ関節部に負 ハンドル間	負荷が集中す 関節部で亀裂	けでホ	- ヘムペ-	ージにネ	O 2 1 st 社 告 を排	∓5月2 掲載し、	24日付 製品の	輸入	事業者	ž
(事故発生物) (表別の	2021/03/14	palskip		貝づた。					か発生、江れる。	≛展して破∄	貝に主り <i>に</i> ・	ものと推定さ	凹収を	:打つ ()	v`∂∘						
神奈川県 使用期間: 約9か月 (軽傷) (A1) (受付2021/05/27) (受付2		ピジョン(株)																			
2021-0593 120 12		使用期間:約9か月	3																(受付	:2021	/05/27)
2019/09/17 palskip ビジョン (株) (事故発生地) 東京都 使用期間:約2か月 (製品破損) (A1) (要付:2021/05/27) (要付:							(軽	傷)				(A1)									
(事故発生地) 東京都 使用期間:約2か月 (製品破損) (A1) (受付:2021/05/27)	2021-0593	乳母車(折り畳み	4式)	乳母車 た。	のハンドル	レ関節音		L.	事故品にる設計でも	は、ハンドル うったため、	レ関節部に負	負荷が集中す 関節部で亀裂	輸入 けでホ	、事業者に マームペー	は、2(ージにネ	0 2 1 st 社 告 を排	∓5月2 掲載し、	24日付 製品の	輸入	事業者	ž i
(学校発生地) 東京都 使用期間:約2か月 (製品破損) (A1) (受付:2021/05/27) (受付:2021/05/27) (受付:2021/05/27) (受付:2021/05/27) (受付:2021/05/27) (受付:2021/05/27) (の表別であったか、ハンドル関節部に負荷が集中する設計であったため、ハンドル関節部で亀製 印でホームページに社告を掲載し、製品の を行っている。 (受付:2021/05/27) (受付:2021/05/27) (受付:2021/05/27) (の表別で表別で表別で表別で表別で表別で表別で表別で表別で表別で表別で表別で表別で表	2019/09/17	nalskin							が発生、注れる。	進展して破 抗	員に至った [:]	ものと推定さ	回収を	行ってい	いる。						
(事放発生地) 東京都 使用期間:約2か月 (製品破損) (A1) 2021-0594 2020/03/02 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03 2020/03/03/03/03/03/03/03/03/03/03/03/03/03		paronip																			
東京都 使用期間:約2か月 (製品破損)		ピジョン(株)																			
2021-0594 乳母車(折り畳み式) 乳母車のハンドル関節部が破損し 事故品は、ハンドル関節部に負荷が集中する設計であったため、ハンドル関節部で電裂 が表生、連展して破損に至ったものと推定される。 140 150 140 150 140 150 1		使用期間:約2か月	3																(受付	:2021	/05/27)
2021-0594 乳母車(折り畳み式) 乳母車のハンドル関節部が破損し 事故品は、ハンドル関節部に負荷が集中する設計であったため、ハンドル関節部で電裂 が表生、連展して破損に至ったものと推定される。 140 150 140 150 140 150 1						(製品破:	損)				(A1)									
2020/03/02 palskip ビジョン (株) (事故発生地) 東京都 使用期間:約2か月 (製品破損) (A1) (受付:2021/05/27) (製品破損) (A1) (受付:2021/05/27) (製品破損) (A1) (で表している) (で表	2021-0594	乳母車(折り畳み	(大式)	乳母車 た。	のハンドル			L	る設計では	ろったため.	ハンドル	負荷が集中す 関節部で角裂	けでホ	マムペース	ージにネ	O 2 1 st 社告を排	∓5月2 掲載し、	24日付 製品の	輸入	事業者	ž i
(事故発生地) 東京都 使用期間:約2か月 (製品破損) (A1) 2021-0595 乳母車(折り畳み式) 乳母車のハンドル関節部が破損した。 事故品は、ハンドル関節部に負荷が集中する設計であったため、ハンドル関節部で亀裂が発生、進展して破損に至ったものと推定される。 増入事業者は、2021年5月24日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 輸入事業者 (受付:2021/05/27)	2020/03/02	nalskin							が発生、資れる。	≣展して破∄	員に至った:	ものと推定さ	回収を	行ってい	いる。						
(事故発生地) 東京都 使用期間:約2か月 (製品破損) (A1) 2021-0595 2020/06/08		Parente																			
東京都 使用期間:約2か月 (製品破損) (A1) 2021-0595 乳母車(折り畳み式) 乳母車のハンドル関節部が破損した。 事故品は、ハンドル関節部に負荷が集中する設計であったため、ハンドル関節部で亀裂が発生、進展して破損に至ったものと推定される。 輸入事業者は、2021年5月24日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 2020/06/08 とジョン(株) (事故発生地)神奈川県 使用期間:約1年		ピジョン(株)																			
2021-0595 乳母車(折り畳み式) 乳母車のハンドル関節部が破損した。 事故品は、ハンドル関節部で亀裂が発生、進展して破損に至ったものと推定される。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者 ・		使用期間:約2か月	3																(受付	:2021	/05/27)
2021-0595 乳母車(折り畳み式) 乳母車のハンドル関節部が破損した。 事故品は、ハンドル関節部で亀裂が発生、進展して破損に至ったものと推定される。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者は、2021年5月24日付た。 輸入事業者 ・						(製品破:	捐)				(A1)									
2020/06/08	2021-0595	乳母車(折り畳み	4式)		のハンドル			L	事故品にる設計では	は、ハンドル うったため、	レ関節部に負	自荷が集中す	けでホ	マムー・	ージにネ				輸入	事業者	ž
palskip ピジョン (株) (事故発生地) 神奈川県 使用期間:約1年 (受付:2021/05/27)	2020/06/08								が発生、される。	進展して破損	員に至った	ものと推定さ	回収を	行って	いる。						
(事故発生地) 神奈川県 使用期間:約1年 (受付:2021/05/27)		palskip							- 0												
神奈川県 使用期間:約1年 (受付:2021/05/27)		ピジョン(株)																			
		使用期間:約1年																	(受付	:2021	/05/27)
						(製品破	損)				(A1)									

製品区分:	09.乳幼児用品																		
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	7	事 故	通	知	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情奏	服 寸 年	知 者月 日
2021-0596	乳母車(折り畳み式)		乳母車の/ た。	ハンドル関	関節部が	で損し	る設計で	あったため	ハンドル	負荷が集中す 関節部で亀裂 ものと推定さ	けでオ	(事業者) マームペー そ行って	ージにネ	0 2 1 4 社告を打	年5月 <i>2</i> 掲載し、	24日付 製品の	輸入	、事業	
2020/08/31	palskip						か発生、	進展して倣	惧に至つ <i>に</i> ・	ものと推定さ	凹収を	が行ってい	いる。						
	ピジョン(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:約1年																(受付	t:2021	/05/27)
					(製	品破損)			(A1)									
2021-0597	乳母車(折り畳み式)		乳母車のた。	ハンドル関	関節部が	で損し	事故品る設計で	は、ハンド	ル関節部に1	負荷が集中す 関節部で亀裂 ものと推定さ	輸入けです	事業者に	は、20 一ジにネ	0 2 1 4 社告を打	年5月2 掲載し、	24日付 製品の	輸入	、事業を	
2020/09/28	palskip						が発生、 れる。 	進展して破る	損に至った [。]	ものと推定さ	回収を	行って	いる。						
	ピジョン(株)																		
(事故発生地) 埼玉県	使用期間:約10か月																(受付	†:202 ¹	/05/27)
					(製	品破損)			(A1)									
2021-0598	乳母車(折り畳み式)		乳母車の/ た。	ハンドル関			事故品	あったため	ハンドル	負荷が集中す 関筋部で角裂	けでオ		ージにネ	0 2 1 4 社告を打	年5月2 掲載し、	24日付 製品の	輸入	、事業を	当
2021/01/05	palskip						が発生、 れる。	進展して破る	損に至った	ものと推定さ	回収を	行って	いる。						
	ραιοπρ																		
	ピジョン(株)																		
(事故発生地) 東京都	使用期間:約1か月																(受付	t:2021	/05/27)
					(刬,	品破損)			(A1)									
2021-0599	乳母車(折り畳み式)		乳母車の/ た。	ハンドル関			事故品	は、ハンド	ル関節部に1	負荷が集中す	輸 <i>入</i> けでオ	、事業者 マームペー	ージにネ			24日付 製品の	輸入	、事業を	当
2021/02/16							が発生、	進展して破	損に至った	関節部で亀裂 ものと推定さ	回収を	行って	いる。				1032		-
	palskip						1000												
	ピジョン(株)																		
(事故発生地) 不明	使用期間:約1年5か月																(受付	t:2021	/05/27)
					(製	品破損)			(A1)									
-	-				\					` /									

製品区分:	09.乳幼児用品															
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通	知 内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情幸受作	服 通	知 者月 日
2021-0600	乳母車(折り畳み式)	乳母車のハンド た。	ル関節部が破損し	事故品はる設計では	は、ハンドル あったため、 き屋して空	レ関節部に負	負荷が集中す 関節部で亀裂 ものと推定さ	けでホ	、事業者に マームペー そ行ってし	-ジに社)2 1 年 ±告を推	₹5月2, 掲載し、	4日付 製品の	輸入	事業	
2021/02/24	palskip			れる。	≛展して収1	_{貝に王} つ <i>に</i> ・	ものと推定さ	凹収を	:1TO CV	, ' る。						
	ピジョン(株)															
(事故発生地) 東京都	使用期間:約3か月													(受付	t:2021	/05/27)
			(製品破損)			(A1)									
2021-0601	乳母車(折り畳み式)	乳母車のハンドルた。	ル関節部が破損し	事故品はる設計であ	は、ハンドル あったため、	レ関節部に負	負荷が集中す 関節部で亀裂 ものと推定さ	輸入 けでホ	、事業者に	ま、20 -ジに社)2 1 年 ±告を掲	E5月24 弱載し、	4日付 製品の	輸入	.事業	当
2021/03/22	palskip			│ が発生、♪ │ れる。 │	進展して破 技	貴に至った :	ものと推定さ	回収を	行ってし	いる。						
	paromp															
	ピジョン(株)															
(事故発生地) 東京都	使用期間:約2か月													(受付	t:2021	/05/27)
			(製品破損				(A1)									
2021-0602	乳母車(折り畳み式)	乳母車のハンド	ル関節部が破損し		は、ハンドル	レ関節部に負	<u> </u>	輸入	、事業者に	t. 20) 2 1 年	E5月24	4日付			
	1000	た。		る設計であ	ろったため.	ハンドル	関節部で亀裂 ものと推定さ	けでホ	<ームペ− 行ってし	-ジに社	土告を掲	引載し、	製品の	輸入	事業1	š
2021/03/22	BASIS palskip			れる。		χ. <u> </u>	o		.,,,,,							
	ピジョン(株)															
(事故発生地) 沖縄県	使用期間:約6か月													(-	L.0001	/OF /07)
							(A 1)							('文'1)	.2021	/05/27)
			(製品破損				(A1)	+4 =	NIC				4 - 41			
2021-0603	乳母車(折り畳み式)	乳母車のハンド) た。	ル関節部が破損し	事故品は	は、ハンドル うったため、 キローて砕け	レ関節部に負いている。 ハンドル関係にあった。	負荷が集中す 関節部で亀裂 ものと推定さ	けでホ	、事業者に マームペー そ行ってし	-ジに社				輸入	事業	亅
2021/03/31				れる。	≛版して収1	貝に主づた。	ものと推定さ	凹収を	11500	, 'る。						
	palskip															
	ピジョン(株)															
(事故発生地) 東京都	使用期間:約6か月													(巫石	2021	/05/27)
			(製品破損)			(A1)							را بحرا	.2021	, 55, 21)
		L	\	/			(AI)									

製品区分:	09.乳幼児用品															
管 理 番 号 事故発生年月日	品名	事 故 通 知	内 容	事	故	原	因	再	発	防	止	措	置	情 報受 代	通 十 年	知 者月 日
2021-0604	乳母車(折り畳み式)	乳母車のハンドル関節た。	部が破損し	る設計であ	ったため、	ハンドル関	荷が集中すり	けでホ	、事業者に ニムペー 行ってし	-ジに社	2 1 年 告を掲	三5月2년 載し、	4日付 製品の	輸入	事業者	<u>r</u>
2021/04/26	palskip			か発生、進	表しく 倣作	に主つにも	のと推定さ	凹収を	:打つ (い	い る。						
	ピジョン(株)															
(事故発生地) 不明	使用期間:約7か月													(受付	:2021	/05/27)
		(製品破損)				(A1)									
2021-0605	乳母車(折り畳み式)	乳母車のハンドル関節た。	部が破損し	事故品は、る設計であっ	、ハンドルったため、	·関節部に負	積が集中す 関節部で亀裂 のと推定さ	輸入けでホ	事業者に	t、20 -ジに社	2 1 年 告を掲	三5月2년 引載し、第	4日付製品の	輸入	事業者	Ĭ
2021/05/10	palskip			か発生、進	長しく 倣作	に主つたも	のと推定さ	凹収を	行ってい	` ` ∂∘						
	ピジョン(株)															
(
(事故発生地) 神奈川県	使用期間:約1年9か月													(受付	:2021	/05/27)
		(製品破損)				(A1)									
2021-1026	乳幼児用玩具(メリー・ジム 兼用)	乳児が乳幼児用玩具にしたところ、玩具の脚部	つかまり立ち が外れて転倒	事故発生に原因の特定に	時の詳細なには至らな	状況が不明かったが、	のため事故 事故品に破 れないこと	輸入 故とみ	事業者にないるだ	は、被害 とめ、措	者の不 置はと	注意に。 : らなか・	よる事 った。	輸入	事業者	¥.
2021/06/25		し、鼻に軽傷を負った。		┃ から、セン· ┃ じが適切に]	ターバーと 取り付けら	脚部を接続 れていなし	stする固定ね N状態で被害									
				有の体里が が考えられ、 れる。	母かうただ 、製品に起	:め脚部が9 !因しない事	トれた可能性 事故と推定さ									
(事故発生地)																
東京都	使用期間:約1か月													(四付	·2021	/07/30)
			(軽傷)				(F2)							(又1)	.2021	, 01, 00)
2021 0000	乳幼児用食器(飲料容器、ス	乳児がストロー付幼児		4	一鋭利か空	起部分はな	(· = /	制告	事業者に	+ 沿婁	考の不	注音と	みらわ			
2021-0660	卜口一付)	くわえて歩いていたとこ		ら 幼児が	ストロー部	なくわえた	- 状能で歩い	る事故	であるた	- め. 既	服品に	:対する‡	井置 は	製造	事業者	Í
2021/05/17	ラグマグ 漏れないストロー	71XID CR 710		と考えられた。	き回らない	。」旨の注	食またくのにままがなかっ	持った け。」 た。	いが、 く まま、く 旨の注意	が わえた 意表示を	: まま動 : 追加す	き回られること。	なし			
	コンビ(株)															
(事故発生地) 岐阜県	使用期間:約4か月													(四什	·2021	/06/08)
			(≠▽ <i>V</i> = \				(D 4)							(文刊	.∠∪∠1	/ 00/00)
	J		(軽傷)				(B4)									

製品区分: 10.繊維製品

<u> 表吅区刀:</u>	10./顺州生表111																	
管 理 番 号 事故発生年月日	品	名	事	故 通	知	内	事	故	原	因	再	発『	5 止	措	置	情 報 受 付	通年月	和 者 月 日
2020-1118	寝具(敷パッド)			ッドを使用! 参が出た。	したとこ	ろ、接触	部 被害者に	は、事故品に テストで陽性 ロートとの接	含まれる D 反応を示し	COITで たことか	輸入 し、必			生状況を注 こととした		医療機	関	
2020/08/10							性接触皮原	リートとの接 貴炎を発症し	触によってたものと推	アレルギー 定される。								
(** *************																		
(事故発生地) 福岡県	使用期間:約1か月															(受付:2	020/1	1/11)
						(軽傷				(F2)								
2020-1117	寝具(敷パッド)		敷パッ分に湿疹	ッドを使用! 疹が出た。	したとこ	ろ、接触	部 事故品1	こは、感作性 菌防カビ剤と ひてりしてに がきない	や刺激性のして含有され	あるDCO れていたこ				生状況を注こととした		医療機	関	
2020/07/07							とから、l た可能性が パッチテス	びしていた が考えられる ストが実施で	よって皮膚 が、被害者 きず、原因	炎を発症し への成分 の特定はで								
							きなかった	.										
(事++, 及牛+4-)																		
(事故発生地) 福岡県	使用期間:約21日															(受付:2	020/1	1/11)
						(軽傷	;)			(G1)								